

40. 4. 14	船橋市バレーボール協会理事会	船橋市公民館3号会議室 18:30~20:30. 540年度行事録、村講改正について
4. 24	船橋市バレーボール協会	審判講習会 役員会 船橋市立 18:00~20:00 伊藤、藤本(32)
5. 2	船橋市民大会 春季	船橋コート
		男子(6)人制 4-3人制
		船橋A 2 (10~15) 1 栗門台 船橋 2 (21~9) 0 船橋
		(15~11) 船橋 2 (21~9) 0 船中???
		(15~3) 船橋A 2 (15~9) 0 船橋
		(15~4) 一般9人制男子
		船橋A 2 (15~0) 0 船橋B (2) 船橋???" 2 (21~7) 0 日本車教
		(15~0) (2) 船橋???" 2 (21~4)
		船橋B 0 (8~15) 2 船橋 (2) 船橋???" 2 (22~20) 0 船橋
		(8~15) (2) 船橋???" 2 (21~16) 0 船橋
		船橋B 1 (9~15) 2 栗門台 優勝
		(15~9) 一般男(6) 船橋A
		(9~15) (9) 船橋???"
		一般女(9) 船橋
		中学男(9) 宮本中
		中学女(9) 高校中
		OB参加者 山賀(27) 沢尾(37) 川田(37) 藤本(37) 矢橋(37) 砂川(38) 大森(38) 石井(39) 加藤(39) 岡田(40)
40. 6. 8	高校選手権 (皮乗予選) 8日	千葉コート(男子)6人制
		① 3-1
		② 船橋高 2 (15~1) 0 東総高
		(15~2)
15日		③ 船橋高 2 (15~9) 0 成東高
		(15~12)
		④ 船橋高 2 (15~11) 0 長生高
		(15~3)
		準決船橋高 0 (3~15) 2 習志野
		(1~15)
		習志野 市川工業 結果大会へ

▲県高校選手権大会

40. 6. 8, 15 県営コート  
千葉高校コート

○ 6人制 男子

( 8日 ) ( 15日 )

( 15日 ) ( 8日 )

習志野高 1	15 15	習志野	25 京業工高	15 15
館山高校 2	15 15 0 5	習志野	26 匝瑳高校	7 11 15 15
千葉敬愛 3	9 11	15 15	27 大原高校	6 4
佐倉高校 4	15 15	習志野	28 専大松戸	15 16
京業高校 5	8 4 5 15 4	1 4	29 成田高校	9 1 11 8
佐原高校 6	15 13 15	習志野	30 山武農高	15 15 9 0
千葉高校 7	15 15	習志野	31 千葉工高	15 15
市立船橋 8	15 15 9 6	千葉高 15 15	32 長狭高校	14 15 4
安房水産 9	4 7	15 12 6	33 茂原農高	16 12 15 15 16
旭農高 10	15 15	13 15 15	34 千葉経済	4 7 3 2
千葉工商 11	1 5 3 7	安房高	35 柏日体	15 15 4 1
安房高校 12	15 15	8 1	36 安房農高	3 7 15 16
薬園台高 13	15 15	15 15	37 千葉京高	15 15
国府台高 14	15 15 12 5	薬園台	38 小見川高	15 12 17 15
木更津京(定)	15 9 5	11 10	39 多古高校	15 15 15 15
天羽高校 16	13 10	15 15	40 夷隅高校	7 6
木更津中央高	17 15 5 9 1	長生	41 印旛高校	15 2 13 5 15 15
長生高校 18	15 15	11 3	42 東金商高	10 11 5 15 15
成東高校 19	15 15	成東 15 15	43 茂原工高	15 16
市立銚子 20	15 15 4 0	県船橋	44 木更津高	15 15 7 5
市原高校 21	7 7	9 12	45 大多喜高	8 15 15 15 15
東総工高 22	3 15 15	15 15	46 銚子水産	15 13 4
国分高校 23	15 8 10 1 2	県船橋	47 東葛高校	12 11 15 15
県立船橋 24	15 15	県船橋	48 東邦高校	1 0 15 15
			49 市川工高	15 15

40. 6. 9 高校選手権

関東大会予選

9人制 女子 ( 9日 ) 練習コート

千葉東高 1	21 21	千葉東	5 松尾高校	21 21
東金商高 2	8 12	12 21 21	6 銚子商高	18 10
千葉商高 3	21 19 21	21 11 10	7 市立船橋	8 8
館山高校 4	19 21 7	千商	8 県立船橋	21 21

第1位 千葉東高 > 関東大会出場  
 第2位 松尾高校  
 第3位 県立船橋 ✓  
 第3位 千葉商高

40. 6. 17 777"会合

富士スポーツ = 1階 19:00 ~ 21:10.  
 777"会費 1口 500円 (内訳 クラブ運営費 100円, 白神君カ:ハ 400円)  
 山賀(27) 新尾(37) 小田切(37) 藤本(37) 矢橋(37) 水町(36)  
 砂川(38) 伊川先生

40. 6. 27 34年度全口大会

県代表決定戦

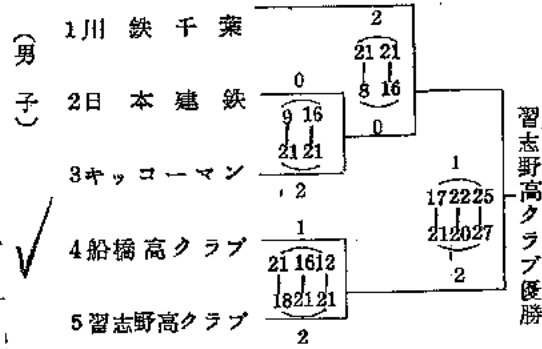
県営体育館 男3① Best 4.

1 習志野高	15 15	習志野	5 京業工高	15 15
2 千葉東	5 8	15 15	6 銚子商	12 14 7 4
3 市立千葉	8 5	1 6	7 長生	1 2 1 2
4 船橋高	15 15	船橋	8 市川工高	15 15

2 (15-11) 0

★4回

7.27	白神 北行会	白神(37) 宇エバスアート大会 [112411-79ハスト] へ 船橋市公民館和室 (18:00 ~ 20:00)
	出席者	宮原(26) 山賀(27) 小笠原(30) 海老沢(31) 水野(36) 山本(36) 小田切(37) 藤本(37) 矢橋(37) 飯塚(37) 岡根(37) 大森(38) 周島(38) 砂川(38) 富田(38) 加藤(39) 西田(39) 杉本(39) 大平(40) 岡向(40) 杉川(40) 飯島(40) 石川(40) 久保木(40) 志鳥(40) 吉川(40)
		計26名 伊井龍 現役男子
7.28	練習 (OB)	船橋コート
		山賀(27) 小田切(37) 藤本(37) 富田(38) 大平(40) 岡向(40) 杉川(40)
8.1	総合制桌不送	千葉工大体育館

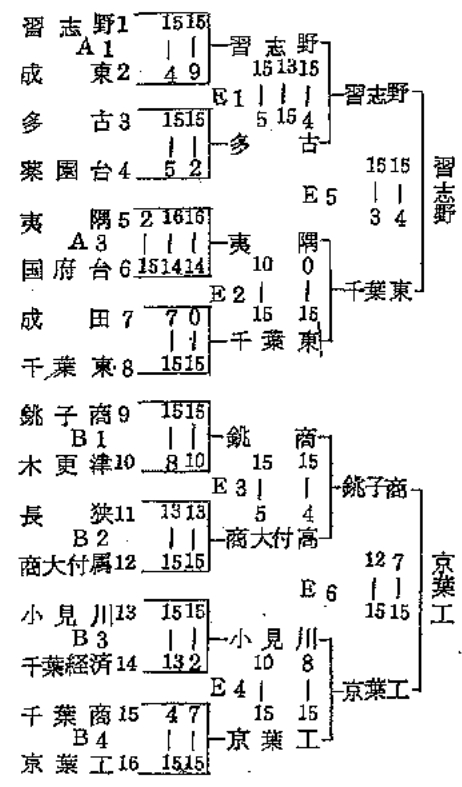


山賀(27) 砂川(38) 小田切(37)  
藤本(37) 矢橋(37) 砂川(38) 富田(38)  
岡向(40)

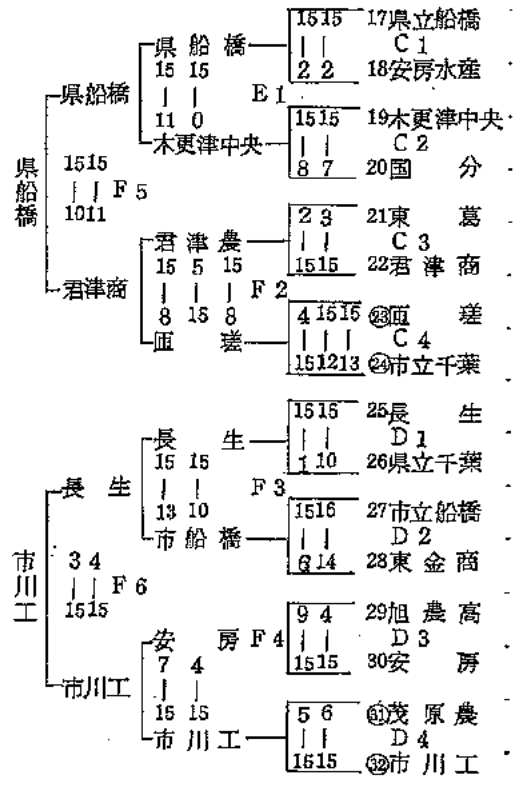
8.18 第18回 高校総体

園作不送

< 男子 >



40.8.18~22 県営コート 千葉高コート



決勝リーグ記録

(男子の部)

8.21.	

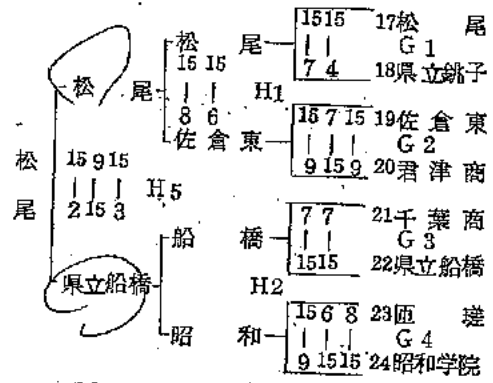
- ①京業工 1 (13-15 / 15-8 / 6-15) 2 市川工
- ②習志野 2 (15-4 / 15-6) 0 船橋高
- ③京業工 0 (3-15 / 5-15) 2 習志野
- ④市川工 0 (14-16 / 7-15) 2 船橋高
- ⑤習志野 2 (15-11 / 15-3) 0 市川工
- ⑥京業工 0 (11-15 / 5-15) 2 船橋高

(男子順位)

- 1位 習志野高      3位 市川工高
- 2位 船橋高      4位 京業工高

女子

22校



Best 8

(女子順位)

- 1位 茂原高      3位 長生高
- 2位 習志野高    4位 松尾高

8.22 船橋市-旭硝子  
兼県民会手送

県立船橋高校コート  
男子

Aコート

Bコート

- 第一試合 9:00~
- 第二 10:00~
- 第三 11:00~
- 第四 12:00~
- 第五 13:30~
- 第六 15:00~

- 建鉄 21-18 日冷
- 船橋 21-6 日冷
- 船橋 21-8 久保田
- 日冷 14-21 旭硝子
- 旭硝子 8-21 船橋
- 日冷 7-21 久保田

- 久保田 21-12 旭硝子
- 建鉄 25-23 旭硝子
- 建鉄 21-13 久保田
- 建鉄 15-21 船橋

	1位 船橋クラブ 4勝0敗	4位 久保町鉄工 1勝3敗
	2位 日本建鉄 3勝1敗	5位 日本冷蔵 0勝4敗
	3位 加硝子 不勝不敗	
	女子	
	船橋クラブ 3 (21~8)	0 日本冷蔵
		(21~4)
		(21~3) [日本建鉄 棄権]
OB	藤本(37) 沢尾(37) 加藤(39) 沢南(40)	
OG	佐藤(36) 久保木(36) 清宮(36) 水町(36) 田中(38) 久保木(40)	
	下関(40) 鈴木(40) 古川(40)	

8.28 船橋クラブ クラブ運営費、白神君ユニバーストからの会計報告作成

29 (会計報告発送)

持啓

残暑の候、皆様にはいよいよ御清栄の事とまよるに申上げます。

さて週日お願ひ致しました白神君銭別の折には、皆様から賜かひ御支援と激励のお言葉をいただきありがとうございます。

お蔭様で、北行会も多数の御出席を拝し、無事十五日に執事する事かできました。

つきましては、大変に遅くなりましたが下記の通り会計報告致します。

尚、領収書を差し上げて頂いた方には、これを以て控えとしていたしております。

池田 清 40 小笠原博司 10 金子一穂 10 柴山通雄 10 玉沢俊夫 10 宮原武男 10  
 小暮 俤 2 中尾 学 1 長島岸三 4 山賀繁夫 6 宇佐見武男 2 金子明 1  
 花沢 保夫 1 永盛昌敏 1 吉岡英治 1 伊藤節子 1 加藤 繁 1 小笠原致弘 2  
 玉沢美代子 1 海老沼捷生 1 日下部大 1 秋山秀雄 1 須永雄三 1 川崎三郎 2  
 砂川浩一 1 横尾龍輔 2 花沢 誠 4 浅水夏子 1 加藤徳蔵 2 神田文雄 1  
 松本孝雄 2 村松芳雄 1 久保木幸子 1 佐藤静江 1 清宮満子 1 水町裕子 1  
 山本史枝 1 川田印隆 2 相尾幸光 2 藤津信哉 2 矢橋管部 1 飯塚裕子 4  
 岡田美津枝 1 大森利一 1 砂川晴 1 嶋崎四郎 1 富田一彦 1 伊藤桐子 1  
 立田詔子 1 田中比江 1 古川順代 1 石井義正 1 帯見俊夫 1 加藤石乃 2  
 木島和夫 1 塚田謙次 1 鈴木昭彦 1 稚狭智子 1 谷口正子 1 西田美子 1  
 松本幸江 1 大平淳一 1 岡田正一 1 杉川賢一 1 高梨俊樹 1 飯島和子 1  
 石川昭子 1 久保木保子 1 志島高理子 1 下関多子 1 鈴木邦子 1 堤端雅子 1  
 古川都子 1 以上 23名 101口

収入 銭刷代 (400円 x 108口) 43,200円

クラブ会費 (100円 x 13口) 7,300円

	住所録寄付(2冊1-同 1000円 山賀繁夫 2000円)	3,000円
	計	53,500円
支出	白神銭別付(帰国後 5000円と返付率=1211円)	40,000円
	社行会前借費	1725円
	通信費	600円
	住所録印刷代	800円
	通付費	1,300円
	計	49,625円
残	クラブ運営費	3875円

昭和四十年八月二十八日

船橋クラブ

山賀 繁夫  
丹羽 修平  
藤本 信義

追伸 帰国は、9月7日の予定です。おとく白神と関んで、お土産話し等  
聞く会を南きたりのためか、秋季リーグ戦等試合が有りまので  
シーズンをあつてから南きたりと思っております。楽しみにして下され。

(原物はB4縦書き)

10.9 県民体育大会 千葉コート

男子 1回戦 船橋クラブ 0 (19-21) ス 千葉市  
(船橋市) (9-21)

OBと3カ所 藤本 森 矢橋で、日本建銀の藤井氏 及び石井本間 原田  
貞、阿本竹等の応援とあわせて混成チームで戦う。

女子 1回戦 船橋クラブ キヤ 柏市  
(船橋市)

2回戦 船橋クラブ 0 (16-21) ス 千葉市  
(16-21)

10.17 6人制混合卓球選 千葉工大体育館

男子 1回戦 準決勝  
習志野クラブ 2 (15-0, 15-6) 0 成田ク 順天堂大 2 (15-3, 15-8) 0 千葉大

2回戦 習志野ク 2 (15-4, 15-5) 0 船橋ク

決勝 千 葉 大 2 (15-3, 15-3) 0 三井木材 順天堂大 2 (15-7, 15-3) 0 習志野ク

船橋クラブ 2 (9-15, 15-6, 16-14, 16-14) 1 千葉工大

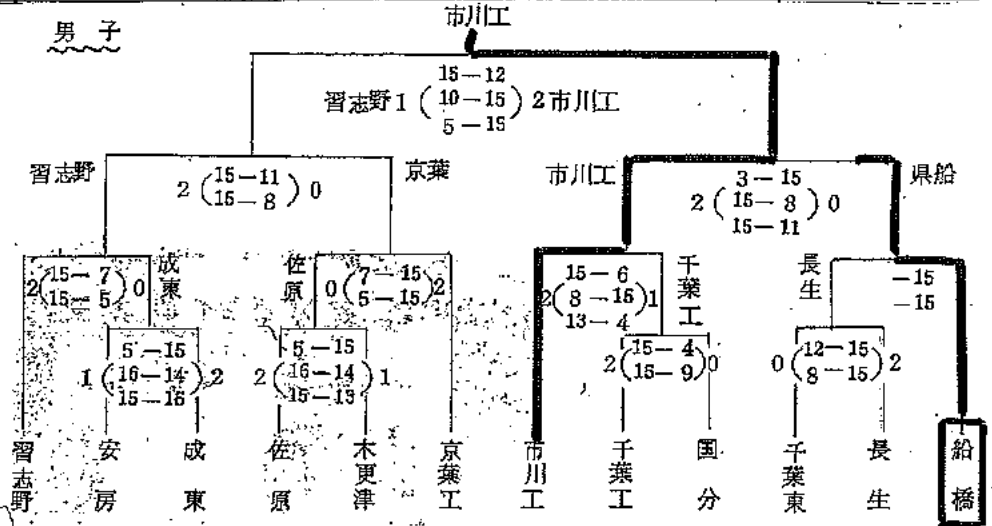
習志野クラブ 2 (9-15, 15-15) 2 千葉教育

11.3	船橋市民大会 (秋季)	船橋中学校	① 船橋クラブ ス (21~14) 1 (19~21) (21~5)	相済み
			② 船橋クラブ 2 (21~10) 0 (21~17)	市青年会
			③ 船橋クラブ 2 (21~10) 1 (16~21) (21~12)	日本車鉄
11.13	高校東西対抗 課市11月中	99年度新1113321として補足。		
		戦績!		
		男子西軍3 (15~8) (17~7) 1 東軍 (13~15) (15~7) 東軍	好西軍3 (9~15) (15~8) 1 東軍 (15~13) (15~13) 東軍	
		書高 3人, 柳工 3人, 泉船 2人, 泉以 釣商, 市西橋, 華明	藤工 4人, 社操 2人 市南商 2人 泉操 1人	藤野 3人 茂原 3人 泉船 3人 横東 2人 松尾 3人 明徳 澤東 昭和 3人 安彦節, 澤市 長生 各1人
		県立船橋高校3年 本間 浩司 186cm 人材不足のチームにあり、主将とし、エースとして一人気を吐いていたが、長身から打ち出す攻撃は誠に威力があった。		
		県立船橋高校2年 森 武男 179cm 強引に打ち込む気力のあるアタッカーだが、良いセッターに恵まれれば、まだ伸びる余地があるように思われる。		
		県立船橋高校2年 下関 直子 均整のとれた身体に敏捷性はあるがウエイト不足。サーブに秀でて いるが。 今一步の努力がほしい。		
		県立船橋高校2年 久保 三枝子 運動神経はよい。サーブとレシーブに秀で素直な性格はプレーを伸 張している。 来年度は頭張ってもらいたい。		
		県立船橋高校2年 下関 暁子 左ききで前配直子と姉妹になる。 離れたトスとレシーブに難があるがコツコツ努力しているので今後も 伸びるだろう。 【バレーボール界オマケ】		

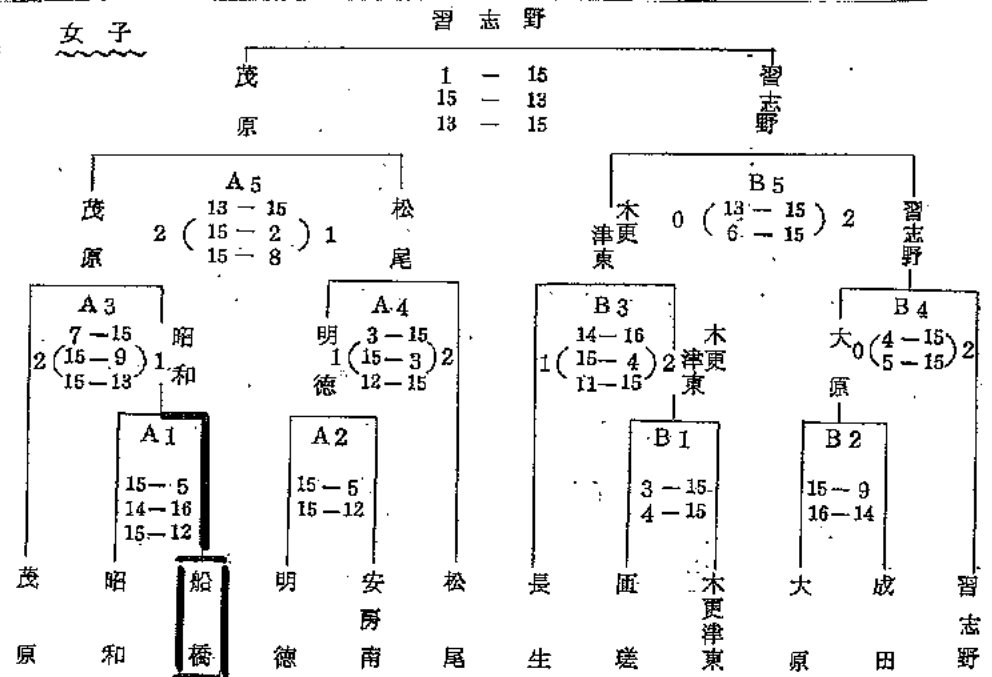
11.14	練習 OB	船高コート	OB { 津尾(37) 小田切(37) 藤本(37) 砂川(38) 田原(38) 島田(38) 大年(40) 風間(40) 杉川(40)
11.21	練習 OB	船高コート	OB { 津尾(37) 藤本(37) 矢橋(37) 砂川(38) 大森(38)

11.28 高校新大会  
津大体育館

男子



女子



41	1.9	練習	現役 1~3 OB
	2.13	練習	男女 業用 高校入
	3.20	現役 OB OG	船橋市海神中体育館 9:00~16:00
	}	親睦会 30分	OB OG 小笠原(26) 山賀(27) 宇佐見(28) 小笠原(30) 砂川(32) 小川(34) 藤本(37) 加藤(39) 風間(40) 石川(40) 久保木(40) 志原(40) 下関(40) 鈴木(40) 古川(40)
		合同練習	
	21		OB OG 小笠原(26) 山賀(27) 宇佐見(28) 加藤(29) 田村(29) 砂川(32) 津尾(37) 藤本(37) 加藤(39) 風間(40) 下関(40) 古川(40)



[OB クラブ 会計日誌の]

支払

40. 4. 18	対高100枚購入	30	
4. 20	10月17日 12枚	120	
	ハカチ 4枚	20	
	540年度大会日程表 発送		
	加藤、山賀、小笠原、村松(36) 野川(38) 自神(37) 柳屋(37)		
	小川(34) 加藤(39) 小田(37) 矢橋(37) 田島(38)		
	富田(38) 杉川(40) 大宇(40) 大森(38) 石井(39)		
	勝又(39) 津田(39) 鈴木(39) 本島(39) 廣田(40)		
	高梨(40) 遠藤(40)		
5. 2	熊鷹市ハル協会加盟金	300	
5. 2	市民大会 参加料	300	
6. 2	ハカチ 118枚	590	クラブ領にハカチ2枚
6. 22			クラブ運営費の通知 及び自神者カンパの通知 108名 発送
			1口500円 (内OB クラブ 運営費100円 自神者カンパ400円)
7. 19	自神者執行会納金	1725	内 熊鷹市自神者納金300
8. 1	総会9人罰金 予定参加料	1000	
8. 20	県ハルボ-ル登録料	1500	540年度分
8. 22	一般リーグ参加料	300	
8. 24	会計報告 発送		クラブ運営費、自神者カンパの会計報告 70名 発送
9. 2 28	印字機購入	700	
9. 3. 4	親睦会 案内		役員 OB、OG 親睦会の案内 80名 発送
			1 3/20. 21 9:00~16:00
			2 熊鷹市立学校にて
		350	

03の活躍

千葉県優秀選手紹介

一般大学

「白神守」

中央大学4年で、同チームの副将。一年の秋より正選手となり、以来オールランドプレーヤーとして活躍をしている。卒業後は、日本鋼管に入社が決まっており、出町選手に代る選手と期待されている。

東京の官前中を卒業後、千葉に移り、県立船高に入学。中学では陸上の選手であった。高校2年の5月に入部。当時、背が高く(177だから今では低い方であるが)ジャンプがあり器用だった彼に入部してもらったのである。期待に洩れず進歩は早かったが、秋の新人戦では、HLで打ったが、まだまだであった。しかし入部して1年目の全国大会の県予選では、主力アタッカーとして、チームを優勝させたのだから立派である。又、当時バレー関係者はその成長振りに驚いたそうである。関東、全国大会とも、上位進出ができず、充分な活躍ができなかったが、国体の第二次予選で、チーム不振の中であり、彼が良く頑張りを、他に認められる事になった。一方、進学も、監督、先輩の勧めで、中央大学に決まり、ここからバレーボーラーとして、第二のスタートを切る事となった。全国の優秀選手の集まる中で、レギュラーになるのは、大変な事であるが、4年生が抜けた後だけに、幸運にもはいれたのである。当時中大には、森山、木村という大型スパイカーが居り、補助アタッカーとして、オールランドプレーヤーが必要だったのである。

しかし、多くの競走相手のいる中で、正選手の座を取り得たのは、旺盛な研究心と、練習熱心の表われと思われます。

本年度の春のリーグでは、サーブ賞を取り、クイック、移動攻撃等、益々技を磨いて居ります。NHK杯で大学優勝の源動力となり、又インカレでも完全優勝を成し遂げている。ユニバーシアード代表にも選ばれ、全日本の強化選手にもなっていますので、身体的不利を、克服して、是非オリンピック選手になってもらいたいものである。

(藤本信義 記)

バレーボール千葉オースタリ

40.6.8 中4回 NHK杯全日本選抜男子優勝大会 男子大学選抜の初優勝 6行-4リーグ戦  
 優勝大学選抜2位 日本鋼管 3位 松下電器 4位 川崎製鉄 5位 富士通 6位 旭化成  
 中央4年白神守 大学選抜軍として活躍

○ 全日本6人制大学選抜権 インカレ

中央大学優勝 白神守副将として活躍

SPM	P	中古	大川	日	大	P	M	S	P
1	2	3	8	決	渡	3	4	0	0
0	1	2	3	大	藤	4	1	1	0
0	2	3	5	川	本	1	1	6	0
1	2	5	2	神	藤	0	0	3	0
1	0	2	5	守	口	0	0	0	0
2	0	5	0	野	谷	0	0	0	1
0	0	0	0	崎	木	0	0	0	0
				高	橋	0	0	0	0
				三	田	0	0	0	0
				森					
5	7	26	(計)			9	14	1	

中 決  
 東 京 央  
 3  
 151515  
 764  
 0  
 東 京 本

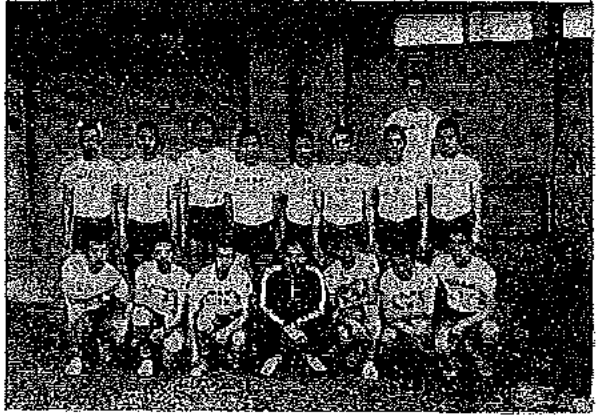
40.8.13 全日本9人制総合男子選抜権 東洋体育館  
 電中中国を破って3試合連続初優勝 天皇杯を獲った。  
 立石 隆三(31) 立大出 活躍の功

40. 12 10	全日本個人剣道大会	中央大 2度目の優勝。
2	男子選抜	選抜の白神守 10勝可也 '彼の身長は170cm、決して大型ハイパー
14		は否也。しかし彼は非常に柔軟な体とスピードなステップとを併せて
		る。その上と身上に、今大会でも傍若無人に打ちまくった。12月17日
		166, 2月号 月刊バレーボールより。
40. 11 25	白神守 (中央大)	中国遠征
2	全日本選手権	全日本中国遠征選手権
12 14		
41. 3 19	白神守 (中央大)	日中親善試合にて活躍可也
2	全日本選手	
4. 3	全学生選手権	



男子 県立船橋高等学校

- 監督 伊井正美
- コーチ 砂川 暁
- 3年 森 武男(主将)
- “ 柿 沼次男(マネ)
- “ 柏 木 茂実
- “ 斉 藤 博
- “ 桜 井 利一
- “ 中 山 隆助
- “ 水 上 洋
- 2年 岩 佐 賢太郎
- “ 大 塚 彰
- “ 工 藤 明則
- “ 小松原 慎二
- “ 富 松 隆夫



2年 成田 温, 2年 升谷 勇, 2年 山本光男

現チームは、部員15名。監督、コーチの指導で毎日練習に励んでいる。メンバーは、卒業生が1人だけなので、昨年と大きく変わる事なく、第一アタッカーに森、中山、第二アタッカーに斉藤、成田、升谷、セッターには柏木、桜井、成田、それにピンチサーバーに柿沼、水上等が予想される。どこからでも攻撃できる様にと、ランニングセッターを考えているが、現在では、余裕がある時のチャンスボールにしか活用できそうにない。しかし森のアタックは、決定力があるし、又、今春の高崎商での合宿で、急速に伸びた、中山にトスがスムーズに上がる様であれば、市川工、習高に對抗できよう。

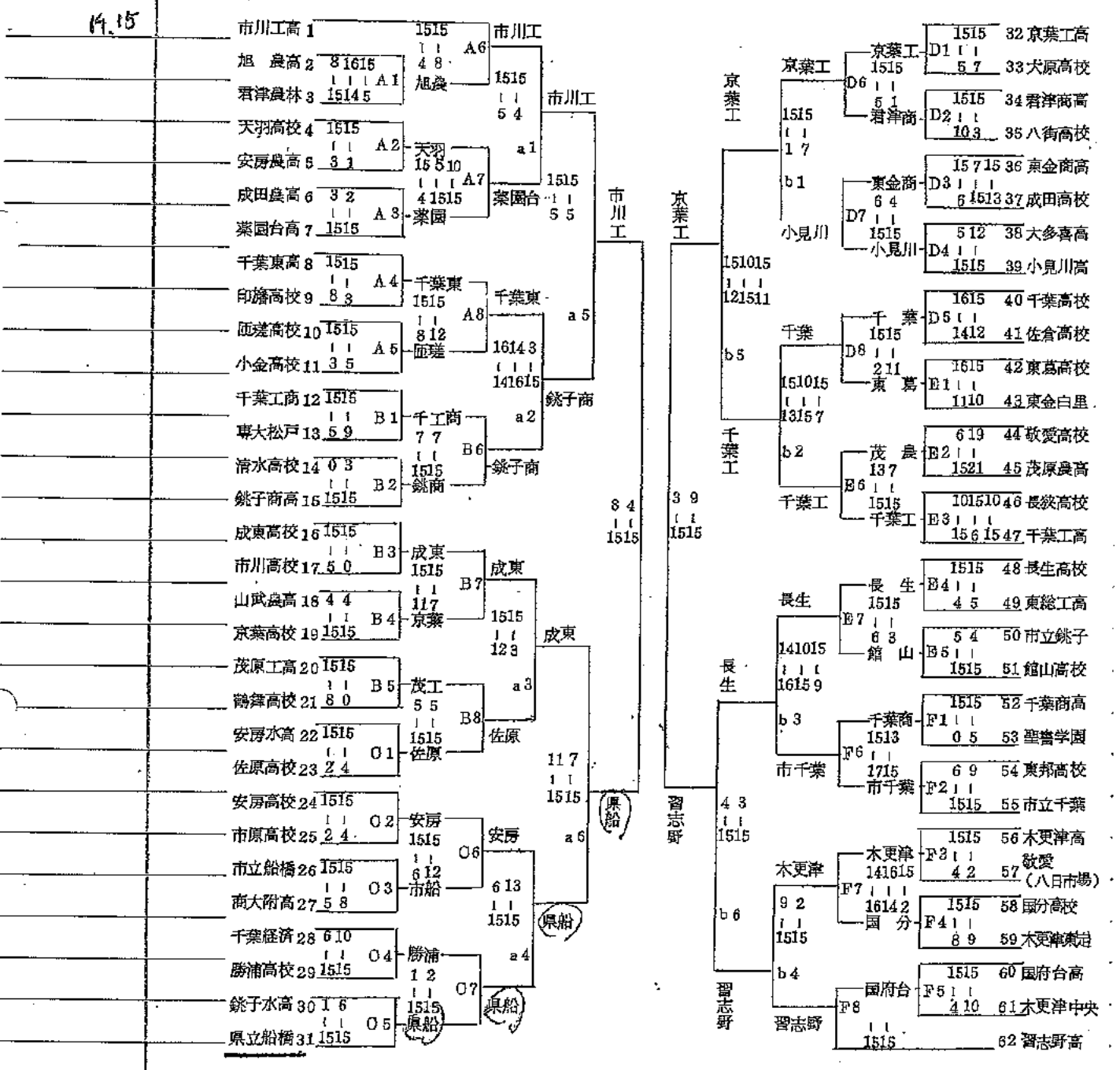
現在(以前でも同じであるが)部の悩みは、体育館がない事で、雨天の日には練習が思う様にできない状況である。もう一つは、新入部員の中に、経験者の少ない事。又身体の大きな者の少ない事である。結局、一年間は、身体作りにとられ、ようやく一人前になったと思ったら卒業である。後者はどのチームでも、同じ事が言えると思うが、船高においては、特に最近はその傾向が強くなっている。

しかし、今年も新入生を7~8名迎え、高校生らしい、ファイトのある、チームを、又、インターハイ出場を目標に、練習しているであろう。(藤本信義 記)

(バレーホール干葉が3号より)

41. 5. 3	船橋市民大会	船中	
	(春季) 男子バレーリーグ(Aブロック)		(09)
	船高0 (14~21) 又 船橋33"	船高ク77"	又 (21~14) <sup>0</sup> 船高
	(9~21)		(21~9)
	船高2 (21~18) 1 船橋高定	船高ク77"	2 (21~15) <sup>0</sup>
	(17~21)		(21~13) 市立船橋
	(21~18)	船高ク77"	又 (21~12) <sup>0</sup>
	船高1 (19~21) 又 市立船橋		(21~13) 船高定
	(21~17)	決勝戦	
	(18~21)	船高ク77"	又 (21~12) <sup>0</sup> 又 保田敦工
			(21~14) (Bブロック)

		DBAハ一 山賀(27) 山笠原(30) 牛川(32) 砂川(34) 白神(35)
		根尾(37) 山岡印(37) 樽本(37) 矢橋(37) 砂川(38) 加藤(39)
5.5	練習	女子 昭和学院 合同練習
5.7.0	高校選手権	
2	皮膚科医	男子 千葉高校 皮膚科医出張



女子	華南高校	参加667-6	泉立船橋10 1515	泉船	
	Best 16		館山高校11 63	A5	1515 B8
			一宮商高12 1515		38
			清水高校13 810	B1	89
			千葉東高14 33	B2	泉鏡子 1515
			泉立鏡子15 1515		10157 a2
			八千代台高16 30	B3	151315 B6 長生

6.4	関東大会6人制	前橋市
2		船橋高 1 (9~15) 2 駒沢大附
5		(15~15) (栗本)
		(9~15)
6.12	合同練習	新工業高校
6.25	全隊高校	葉門高 (5月の大会の Boat 87-4)
	早稲	準2位勝 船橋高 2 (14-16) 1 長生高
		(15-2)
		(15-4)
		準1位勝 船橋高 1 (6-15) 2 市川工高
		(17~15)
		(9-15)
		1位勝 習志野 2 (15~12) 0 市川工高
		(15~10)
7.0	全日本総合9人制	千葉大学ハルホーレコート
	県選	OB+現役 OB 藤本(37) 加藤(39) 杉川(40) 奥向(40)
		現役 森 <sup>(3)</sup> 青藤 <sup>(3)</sup> 柏木 <sup>(3)</sup> 柿沼 <sup>(9)</sup> 高松(2) 成田(2)
		1回戦 3-1
		2回戦 船橋高クラブ 2 (10~21) 1 市川工高
		(21~14)
		(21~13)
		準決 船橋高クラブ 2 (21~14) 0 日本板硝子
		(21~12)
		決勝 船橋高クラブ 2 (21~18) 0 出光興産
		(21~11)
<p>当日は、OBの厚みが悪く結局OB4名、現役も6人呼んで10人合計。現役の森、青藤にITFも、7-7に力を注ぐ。市川工高はポイントと34で10ポイントか、後は栗本勝つてからでいい。クラブとして昭和34年以来7年振りの全日本大会への出場取れた。</p>		
7.31	OB練習	千葉大体育館 9:00~11:30
		山田(37) 沢尾(37) 藤本(37) 矢橋(37) 砂川(39)
8.1~8.6	合宿	男子
8.7	OB練習	千葉大体育館 9:00~13:00
		山田(32) 藤本(37) 矢橋(37) 砂川(38)
8.12	OB練習	東海が入口? 18:00~20:00
		山賀(27) 井村(29) 山並原(30) 小川(34) 沢尾(37) 藤本(37)
		矢橋(37) 砂川(38) 加藤(39)

8.14	OB 練習	千葉工大体育館. 9:30~12:30 小笠原(30) 半川(32) 藤本(37) 矢橋(37)
8.19	高校総体 国体県予選	千葉工大体育館, 葉門高技 男子 ① 三ノト ② 船橋高 2 (15~2) <sup>0</sup> 加藤高 (15~5) ③ 船橋高 2 (15~2) <sup>0</sup> 葉門高 (15~6) ④ 船橋高 2 (15~11) <sup>0</sup> 市立千葉 (15~10)
		女子 ① 三ノト ② 船橋高 2 (15~17) <sup>1</sup> 諭高 (15~17) ③ 船橋高 1 (1-15) <sup>2</sup> 長崎高 (15-10) (3-15)
		決勝リーグ戦 47-4リーグ戦 船橋高 1 (15-12) <sup>2</sup> 練工 (10-15) 船橋高 0 (2-15) <sup>2</sup> 習志野高 (1-15) 船橋高 0 (14~16) <sup>2</sup> 市川 (7-15)
8.27	金田9人制 総合男子 横浜 クラブ	船橋駅 9:00 集合 10:13 東京駅 11:20 夢のステーション着。 13:00~14:00 文化体育館にて練習 16:00~17:30 南会武, 日ハムトレーニング
17	18日	9:00 公園体育館 本1試合 船橋クラブ 2 (21~15) <sup>0</sup> 幕原クラブ (21~11) (新設)
	19日	14:00 決勝トーナメント 公園体育館, 2回戦 船橋クラブ 0 (17~21) <sup>2</sup> 岡本工作 (6~21) 17回
		18:30 横浜帝 ~ 解散。



拝啓

入梅もあり暑氣日ごとに厳しくなつてまいりました。皆様にはお変わりごさうませぬか。

私共過日七月三日に行われました全日本九人制総合県予選に出場し、決勝戦で出老興産と対戦、二対〇で勝ち、左記の通り行われる全国大会の出場権を得る事ができました。OBとしては、実に三十四年以來、七年振りの事です。そこで上位進出は無理としても、大会に参入取すかしくなう様にと、又、現役不振の折から奮起してもらおう礎にと、只今、メンバ編成に取り組んでおり、又、大会迄、できる限りの練習をしたいと思います。幸い会場が横濱と比較的近いので、当初通りの予定で済ませましたが、種々の無理が生じてしまいました。大会前日の十七日だけでも泊まる事や致しました。又、ストッキングだけは新しく揃えなくてはなりません。又、これにでき得れば、今のランニングも安く買ってしまいたいので、この際新調したいと思っております。以上、大会参加費(二五〇〇)交通費(五〇〇)宿泊費(二四〇〇)ストッキング代(二四〇〇)ユニホーム代(二〇〇)その他雑費(五〇〇)も含む必要経費が、約五萬圓近くになってしまいました。自己不担の増加に頭を痛めております。加えて出場者の半数以上が学生ですので、自己不担を一人平均六千圓以内におさえたいと考えております。就きましたは、真に心苦しいお願いで申し訳ありませんが、不足分の式萬五円内を皆様からのご援助で補えたら幸いです。考えっております。未定ながら、私共がお伺いしてお願ひするものが当然なものですが、それさまでできません。誠に身勝手作ら左記まで、ご送金下さいます様に、切にお願ひ申し上げます。

記

一、送金先

市川市菅野町五ノ二八六

藤本信義宛

電話 市川(23) 三七五三

二、大会事項

千葉銀行、船橋支店、船高バレー部OB会、山賀繁夫、八月十八日、八月二十一日、開会式、八月十七日午後四時より、横濱文化体育館

会場 横濱文化体育館

横濱公園体育館

市立横濱工業高校兼分校体育、県立神奈川工業高校体育館

三、宿舎

横濱ドリリーランド、夢のホテル

船橋クラブ

各休殿

代表

山賀繁夫

出場者一同

## 8.17 全日本総合選手権

拝啓

全日本総合選手権出場の際には、暖かい御支援を賜り、有難うございました。一同、心からお礼申し上げます。お陰様で何の心配もなく、全日本大会の晴れがましい奮闘気に接する事ができ、尚かつ予選ブロックに勝ち、決勝トーナメントに進められた事をご報告申し上げます。

## 戦績

予選 (グループB、敗者復活戦)

8月18日 横浜公園体育館 ロコートオ1試合 (9時より)

船橋クラブ (21-15) の葦原クラブ (新潟)

オ7グループ4チームの内、クラブチームが3チームと、先ずは良い組合せであった。葦原は、前・中衛に長身者を揃えていたが、HL (8ポイント) が、主カ、テンポの遅い、単調なチームであった。うちは、パスを右尺平川に集めて、バックスでHR小川に、オアンスでHL新尾に、それとクックにオ砂川、オ藤本を配した戦法をとる。オセット、始めはホールディングを2本続けたが、後はきれいなオス上がり、小川、新尾のスパイクが良く決まり、10対11で、チェンジコート。その後15対15迄打ち合い、セリ合ったが小川の強サーブが3本決まり、21対15でセットを取る。オニセットも、両チーム共、オアンス攻撃が主。砂川のサーブが2本決まり、11対8でコートチェンジ。その後、小笠原と小川が接触して、小笠原が、右目を負傷するアクシデントがあったが、葦原のミスが続き、21対11で、オニセットを取り、予選を通過する。この試合は、小川 (8ポイント) 新尾 (11ポイント) のオコンビが好調であった。

決勝トーナメント 2回戦

8月19日 横浜公園体育館 ロコートオ4試合 (14時より)

船橋クラブ (17-21) の岡本エ作機械 (神奈川)

この試合、県から鈴木理事長と新塚氏が、又、内藤先輩も応援に来て下さる。岡本は、HL (14ポイント) が主カで、攻撃は、割と単調なのだが、オニセットを通じて、岡本エ作の攻撃回数が増え、オサーブポイントも8点も与えてしまった。オセット6対11でコートチェンジ。11対16まで離されたが、小笠原のサーブポイント、砂川のクック、それに岡本HLのスパイクミスが2本続き、17対17に追いつく。しかし、その後、ダブルと、岡本HLのスパイク等が4点連続取られ、負ける。結局、HLのスパイクをストップできなかったのと、サーブレシーブが、上味く

上がらなかつたりが痛かった。オ=セットはサブポイントで5点取られ、  
 策戦タイムの効果もなく、一方的ゲームに終わってしまった。

参考者	(メンバー及成績)	対葦原クラブ			対岡本工作		
		P	M	SP	P	M	SP
監督	山賀繁夫						
1	HC 加藤石乃	0	0	1	0	0	0
2	HR 小川寿三郎	8	2	3	3	3	0
3	HL 釈尾幸忠郎	11	3	0	2	2	0
4	BR 矢橋啓信	0	0	1	0	0	0
5	FL 藤本信義	1	1	0	0	1	0
6	FC 砂川 暁	3	0	2	3	0	1
7	BL 小田切 隆	0	0	0	0	0	0
8	FR 平川孝男	0	3	0	0	1	0
9	BC 小笠原敦弘	0	0	0	0	0	0
10.	S 工藤明則 (現役2年生)						
11	S 山本克男 (――)						

会計報告

別紙明細の様になりました。

残額は、クラブ運営費に加えないと思います。

\* 17日、18日の両晩、泊まる事になりましたので、ユニホームを作る事は出来ませんでした。

会計明細

収入

・ 0日利寄付 (敬称略)		20,500円
金子一雄 1,000円	鈴木 敏 1,000円	
玉沢俊夫 1,000	加藤 繁 1,000	
宮原武夫 1,000	丹羽 修 1,000	
長嶋洋三 5,000	金子 博 2,000	
山賀繁夫 2,000	横尾 龍輔 1,500	
宇佐見武男 1,000	花沢 誠 1,000	
花沢保夫 1,000	加藤 徳蔵 1,000	
・ 船橋市長 利銭別		10,000
・ 船橋市議会議長 利銭別		5,000
・ 船橋市体育協会 利強化費		5,000
・ 出場者負担		13,500
出場者 (現役2名を除く) 一人 1,500円		
合 計		54,000

支出

- ・大会参加費 2,000
- ・世界選手権寄付 500
- ・宿泊費 (1,600<sup>円</sup> × 12<sup>名</sup> × 2泊) 38,400
- ・交通費 (船橋-大船-ホテル間往復) 6,870
- ・ストックキニケ代 (800<sup>円</sup> × 12<sup>名</sup>) 800
- ・雑費 4,720

17日昼食代 2,220<sup>円</sup>  
 通信連絡費 2,500<sup>円</sup>

合計 ----- 53,290<sup>円</sup>

残 ----- 710<sup>円</sup>

以上の通り会計報告申し上げます。

船橋クラブ

山賀 繁夫  
 丹羽 修  
 藤本 信義

9.9	船橋市一般 リーグ戦	通神中 船橋クラブ 2 (21-15) 0 日新製鋼 (21-7)	
		船橋クラブ 2 (21-3) 0 久保田鉄工 (21-2)	
		船橋クラブ 2 (21-15) 0 日軽7L3 (21-11)	
10.9	第19回県民大会	栗原市 0B	0B
10.9日	②	船橋クラブ 2 (21-17) 0 若津市 (21-17)	① 船橋クラブ 2 (21-9) 0 安房 (21-15)
			② 船橋クラブ 2 (21-3) 0 栗原市 (21-11)
10日	③	船橋クラブ 2 (21-12) 0 茂原市 (22-20)	⑤ 船橋クラブ 2 (21-15) 0 習志野市 (21-11)
	④	船橋クラブ 2 (21-12) 0 習志野市 (21-19)	⑥ 船橋クラブ 2 (21-16) 0 印旛 (21-11)
	⑦	船橋クラブ 2 (21-18) 0 課市 (船橋市) (21-14)	⑧ 船橋クラブ 0 (10-21) 2 栗原市 (船橋市) (21-23)

11.3	親睦ハイキング 漫遊OBOG	筑波山 OB, 経 1000円 22名500円. 砂川(34) 花平(35) 白神(37) 藤本(38) 砂川(38) 加藤(39) 岡田(40) 立田(38) 石川(38) 谷口(39) 志島(40) 下関(40) 鈴木(40) 古川(40) 先登及び支那の男, 漫遊(除毒全員)男16、(除保全員)女14.
	(バス借印代 26,000) (有料道路通行料 900)	船橋(8:00) - 720+止(10:50) - 舟山(12:00) - 舟山(13:00~15:00) ~ 舟山 舟山登り口(15:30) ~ 船橋(18:00).
11.6	船橋市育大会 (秋季)	船橋中バーホールコート 延務委員長 田村修平 副委員長 伊藤正美 審判長 藤本信哉 一般男子 777男子 予選1-7" 一般男子 777女子 トーナメント 船橋777 <sup>0</sup> (13~21) 船中 (9~21) 777" 船橋777 <sup>1</sup> (21~10) 船中 (10~21) 船中 (17~21) 船中 但勝 船中 準優勝 月新装備
11.5. 6	高校県選抜 東西対抗	男子 西軍に森武男(3) 久保三枝子(3) 選出土山 森ハナカール 船中 刈 表彰女子。 成績 男子 好 西軍 <sup>3</sup> (15~9) 東軍 (15~6) (1~14) (15~8) 西軍 <sup>3</sup> (15~8) 東軍 (15~6) (15~3) 男子西軍のペースにて森武男 選出。
12.4	高校新人戦	千葉工大 船橋高 男子 船橋高 2 ~ 1 天原豊 準決勝 船橋高 1 ~ 2 習志野。

42. 1. 28	新年会	船橋 磯部會堂 17 18:00~22:00	
		伊丹 芳雄 (24 就任) 佐藤 豊 (42.4 初任 干役)	
	0日	山賀 (27) 半佐良 (28) 加藤 (29) 丹羽 (29) 山並原 (30) 能田 (31)	
		平川 (32) 藤本 (32) 矢橋 (37) 原最 (38) 上田 (40) 杉川 (40) 本間 (41)	
		岩佐 (43) 大塚 (43)	
		777" 磯部 帳子 (坂草)	
	4. 5. 8	300	船橋市バレー協会参加料
	5. 8	300	船橋市市民大会参加費
	5. 15	1500	県41年度 参録料
		500	県バレーボール大会参加費
	7. 8	800	会社本利利果探査参加費
	7. 26	600	0日全日大会 参加費 飛送
	7. 31	2000	全日大会参加料
	8. 7	800	ストック20" TV
	17	3000	横浜 電車賃
		1800	倉庫TV
		500	世界選手権大会へ参加
		50	石けんTV
		1220	飲み物
	17	12,400	ホテル付 支払
		2000	電車賃
	20	300	全日大会 報告 通信費
	11. 6	300	船橋市市民大会参加費
42. 1. 17		420	新年会 案内同席費 (60x7)
3. 31		980	送別会案内 茶費 (20x14)

OBの活躍

41. 4	白神寺 日本鋼管へ		<p>●日本鋼管・出町豊監督談          今年は、中大から白神を入れたわけだが、白神の加入は、日本鋼管チームにとって、非常にプラスになったと思う。          それは、まだ目に見えて現われてはいないかも知れないけれども、やがて現われるだろう。バレーボールのうまさ、というものを、白神によって、他の選手たちが学ぶのではないかと思っている。          例えば、サーブレシーブの技術とか、打ち方とか、ちょっととした判断力——いろいろな意味で、白神は実にうまい。          したがって、白神を中心にしたチーム編成ということも考えられるが、あくまで白神はセッターでなくて、オールラウンドプレイヤーとして、いわゆるつなぎの選手として活躍させるのが一番いいのではないかと思う。</p>
-------	--------------	--	--

月刊バレーボール  
'66. 8月号

41. 7. 10	54年度全日本選抜男子バレーボール大会 白神寺	41. 7. 7 広島県大会 41. 7. 8 大分県大会 41. 7. 10 福井県大会 41. 7. 10 福井県大会 41. 7. 10 福井県大会
-----------	----------------------------	---

41. 11. 9	54年度全日本バレーボール大会 男子部 白神寺	中央大学が2年連続3度目の優勝 上田恒久(40年)ハットトリック 活躍あり。	優勝・中央大学 (8度目)
-----------	-------------------------------	--	---------------

監督 橋本篤治 [主将] 小泉 勲	
[マネジャー] 石坂 豊 [コーチ] 又吉一成	
[背番]	[選手]

背番	選手	年齢	身長	体重
①	小泉 勲	21	183	75
②	木村 憲治	21	185	83
③	浜田 勝彦	21	180	70
4	平藤 道則	21	180	67
⑤	三森 泰明	20	182	76
6	馬場 映美	20	180	71
⑦	狩野 高朝	20	181	72
8	安藤 孝夫	20	183	72
⑨	上田 恒久	20	166	63
10	横田 忠義	19	193	83
11	谷村 真司	19	181	75
12	今藤 悠治	19	173	65

NO	氏名	年齢	身長	体重
1	池田 尚弘	26	186	78
2	南 将之	25	196	82
3	森山 輝久	25	188	79
4	中村 祐造	24	185	80
5	古川 武司	23	174	64
6	猫田 勝敏	22	179	72
7	白神 守勲	23	176	71
8	小泉 勲	21	183	74
9	木村 憲治	21	186	82
10	森田 淳悟	19	193	83
11	横田 忠義	19	193	83

(平均) 22.55 185.86 77.09

白神、古川は守りをかためる場合の守備要員である。そして、こころ一発というときのサーブ要員でもある。

得失	得点	失点	得失	得点	失点
0	0	10	6	1	2
0	0	0	1	2	0
0	0	3	0	1	1
0	0	4	9	4	0
2	0	1	3	1	0
0	0	0	3	1	0
1	1	6	0	0	0
3 8 40			計 20 9 3		

計 20 9 3





5. 4 22	歓迎宴会 船橋→177	送 伊井手美生 5320 ~ 42. 9. 送 佐藤豊生 5424
	19:00 ~ 22:30	青柳昌三氏(536 ~) OB山賀(27) 幸佐良(28) 加藤(29) 小笠原(30) 藤巻(31) 中川(32) 小川(37) 白神(37) 藤本(37) 米屋(37) 矢橋(37) 佐藤(36) 清宮(36) 水田(36) 田島(38) 大森(38) 田中(38) 伊藤(38) 立田(38) 古川(38) 勝見(39) 鈴木(39) 谷田(39) 松本(39) 上田(40) 岡田(40) 高梨(40) 大井(40) 杉川(40) 下田(40) 小川(40) 石川(40) 久保本(40) 本田(41) 高橋(41) 森(42) 柿沼(42) 青藤(42) 橋本(42) 下田(42) 下田(42) 久保(42) 早川(42) 林(42) 以上46名出席 伊井先生に辞書「タグラベント」を贈る。

5. 20	高校総体 第20回 全日、肉骨子選	男子 県ユト 好 明徳高校 女子
22		③ 県船橋 2-0 博済 ④ 県船橋 2-1 鉦ヶ崎 習志野 2-0 博工 練工 2-0 市房 市川工 2-0 博工衛 ⑤ 県船橋 0 (11-15) 習志野 (7-15) 市川工 2 (15-6) 練工 (15-7) ⑥ 市川工 2 (15-7) 習志野 (15-4)

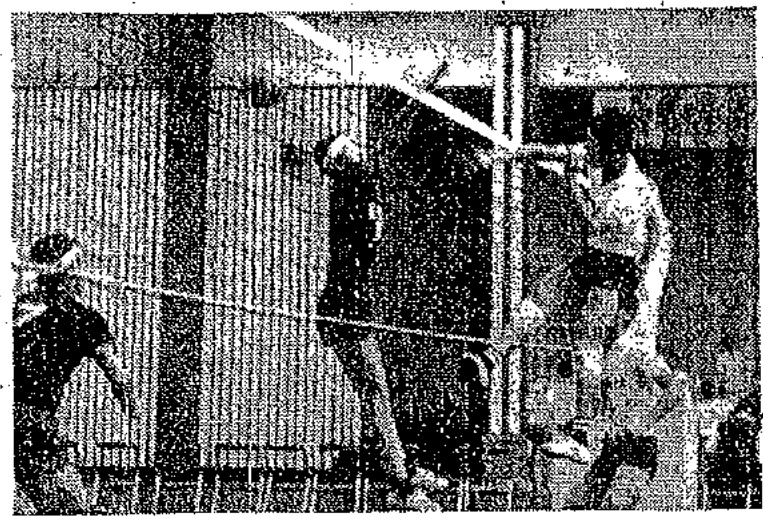
記録なし  
4回戦進出の2校  
6/3.4 博市の肉骨大会出場

6. 3	肉骨大会6人制 博市	48校出席 Best 16.																																																							
		<table border="0"> <tr> <td>中大付高 1</td> <td>15 15</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>藤沢高 2</td> <td>15 15 4 11</td> <td>藤沢高</td> <td>15 15 4 5</td> <td>中大付高</td> </tr> <tr> <td>桐生市商高 3</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td rowspan="2">中大付高</td> </tr> <tr> <td>銚子商高 4</td> <td>15 15 9 10</td> <td>銚子商高</td> <td>15 15 2 13</td> </tr> <tr> <td>浦和高 5</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td rowspan="2">足利工高</td> </tr> <tr> <td>足利工高 6</td> <td></td> <td></td> <td>7 3 15 15</td> </tr> <tr> <td>湘南高校 7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">湘南高</td> </tr> <tr> <td>水戸一高 8</td> <td></td> <td></td> <td>15 15 4 11</td> </tr> <tr> <td>墨田工高 9</td> <td>7 15 15 17</td> <td>墨田工高</td> <td>2</td> <td rowspan="2">湘南高</td> </tr> <tr> <td>県立船橋高 10</td> <td>15 15 11 6</td> <td>県立船橋高</td> <td>17 12 16 15 15 14</td> </tr> <tr> <td>西高 11</td> <td></td> <td></td> <td>15 15 10 2</td> <td rowspan="2">県立船橋高</td> </tr> <tr> <td>菟崎工高 12</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> </table>	中大付高 1	15 15				藤沢高 2	15 15 4 11	藤沢高	15 15 4 5	中大付高	桐生市商高 3			2	中大付高	銚子商高 4	15 15 9 10	銚子商高	15 15 2 13	浦和高 5			0	足利工高	足利工高 6			7 3 15 15	湘南高校 7				湘南高	水戸一高 8			15 15 4 11	墨田工高 9	7 15 15 17	墨田工高	2	湘南高	県立船橋高 10	15 15 11 6	県立船橋高	17 12 16 15 15 14	西高 11			15 15 10 2	県立船橋高	菟崎工高 12			1
中大付高 1	15 15																																																								
藤沢高 2	15 15 4 11	藤沢高	15 15 4 5	中大付高																																																					
桐生市商高 3			2	中大付高																																																					
銚子商高 4	15 15 9 10	銚子商高	15 15 2 13																																																						
浦和高 5			0	足利工高																																																					
足利工高 6			7 3 15 15																																																						
湘南高校 7				湘南高																																																					
水戸一高 8			15 15 4 11																																																						
墨田工高 9	7 15 15 17	墨田工高	2	湘南高																																																					
県立船橋高 10	15 15 11 6	県立船橋高	17 12 16 15 15 14																																																						
西高 11			15 15 10 2	県立船橋高																																																					
菟崎工高 12			1																																																						

# 県立船橋、三回戦で涙

## 関東高校男子バレー まきよう八校で決戦

関東六人制・九人制バレーボール高等学校選手権大会は、三日から千葉市の県体育館などで、二日間にわたる戦いの幕をあげた。第一日のこの日は、六人制の三回戦まで行われたが、本県勢のうち市川工と習志野は予選を走り三回戦に勝ち、準々決勝へ駒を進めきよう四日の活劇に期待をもたせた。また三回戦で湘南に惜しくも破れた県立船橋は、校後まで一点多クシンシーゲームを演じ、フアンの手を汗をばらせた。きよう準々決勝の試合から、会場は県体育館だけとなる。本県勢の成績次のとおり。



▽一回戦

銚子商 (1515) 9 10	湘和 (埼玉)
県船橋 (1515) 11 8	西高 (東京)
安房 (1515) 12 9	葛飾農産 (千葉)
習志野 (1515) 15 8	千葉高
京葉工 (1515) 13 10	熊谷商 (埼玉)

▽二回戦

足利商 (1515) 15 13	京葉工
足利一 (1515) 7 3	銚子商
県船橋 (1515) 10 2	市川工
深谷高 (1515) 13 2	安房
市川工 (1515) 13 18	習志野
習志野 (1515) 3 2	桐蔭南都 (東京)

▽三回戦

足利商 (1515) 13 3	京葉工
湘南 (1515) 17 14	県船橋
市川工 (1515) 15 6	日比谷 (東京)
習志野 (1515) 14 4	太田 (茨城)

42. 2 /	全日本高校 県代表決定戦	県体育館
		習志野、男女に優勝
		高校バレー 県代表決定戦
		全日本高校バレーボール選手権大会県代表決定戦は一日、県体育館に男女八チームが参加して行われた。
		その結果、男子は習志野が市川工を破り、女子は習志野が市川工を破り、それぞれ全県大会へ進出した。
		▽成績次の通り。
		◇男子
		①習志野 3 勝の長船橋 2 勝 1 敗
		②市川工 2 勝 1 敗 京葉工 3 敗
		③習志野は市川工を 18 対 6 で破り、市川工は京葉工を破る全県大会へ進出した。
		◇女子
		①習志野 3 勝の湘和 2 勝 1 敗 ②明徳 1 勝 2 敗 ③深谷 3 敗
		④習志野は長野市で八月二日開かれる全県大会へ

8 20	団体対抗予選	果樹部、果体館
1	男子	習志野高 1
22		東邦高 2
		清水高 3
		大原高 4
		安房水産 5
		科学校高 6
		勝浦高 7
		千葉商 8
		小金高 9
		市原高 10
		印旛高 11
		千葉高 12
		千葉工 13
		安房高 14
		千葉市立 15
		安房農高 16
		下総農高 17
		館山高 18
		君津商高 19
		楽園台高 20
		旭農高 21
		千葉東高 22
		市立銚子 23
		市立船橋 24
		銚子水産 25
		京葉工高 26
		27 市川工高
		28 市川高
		29 東総工高
		30 国府台高
		31 天羽高
		32 君津農林
		33 佐倉高
		34 茂原農高
		35 成田高
		36 柏日体高
		37 京葉高
		38 木更津中
		39 銚子商高
		40 千葉工商
		41 千葉経済
		42 山武農高
		43 八街高
		44 成東高
		45 長狭高
		46 佐原高
		47 木更津高
		48 匝瑳高
		49 茂原工高
		50 小見川高
		51 八千代高
		52 県立船高

<男子>

習志野市川野工  
上位四チームは九月三日に行う

京葉船橋工橋

上位4チームと61(果船橋、習志野、市川、禰工橋)  
団体対抗予選(9月3日)へ進出

女子

1回戦  
果船橋 2(15-3)0 果体館高  
(15-3)

2回戦  
果船橋 0(3-15)2 養正商校  
(1-15)

50チーム参加

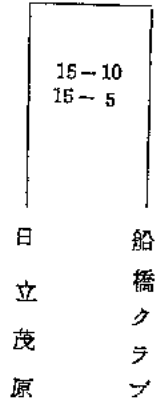
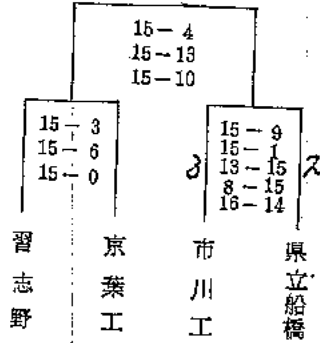
42.9.3

国体地区区

県体育館

<高校男子>

<一般女子>



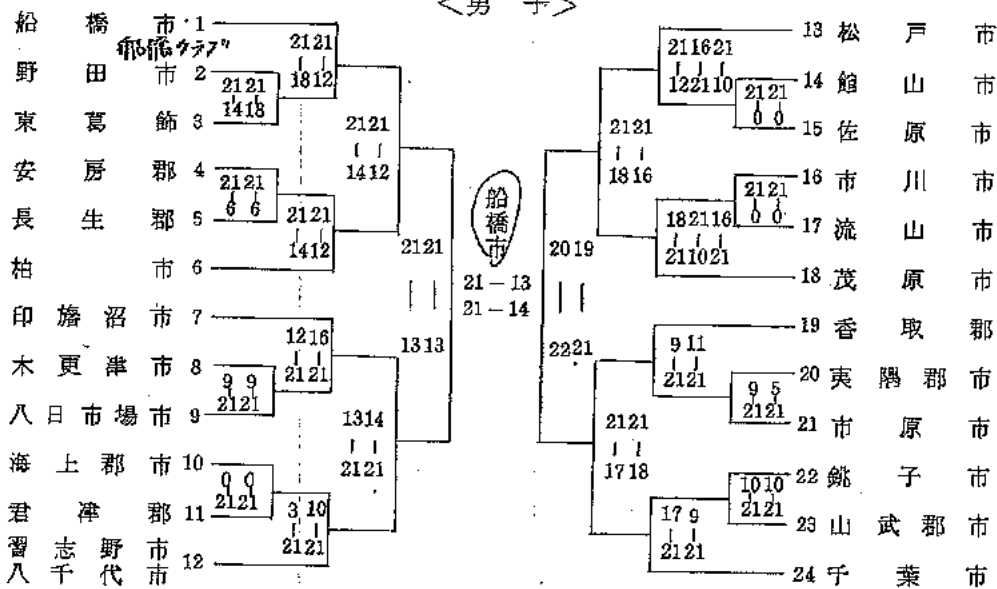
42.9.30

県民大会

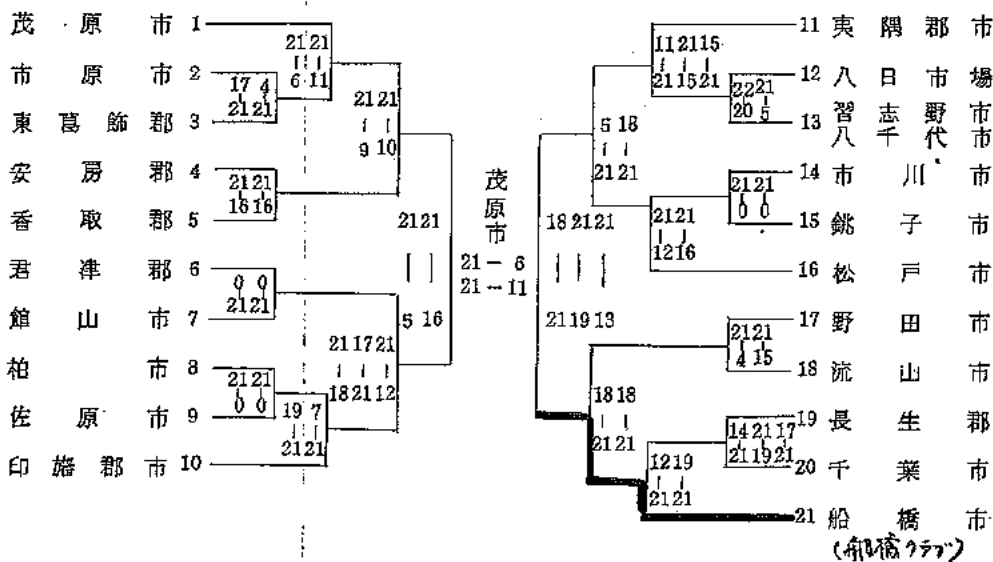
県民コート

10.1

<男子>



<女子>



42 11.5	高校東西対抗	男子西軍 成田 温, 升谷 勇, 富松 隆男, 渡辺 正行 柳倉 義彰 尾花 佳久
42 12.2	高校新人戦	安房高, 館山高
1		男子 247-4 参加
2		女子 247-4 参加 Best 8
3		1回戦 "三十一"
		2回戦 (13-15) 2
		果船橋 (15-12) 軽井
		(9-15)
		2回戦
		果船橋 2 (15-5) 0 国府台 (15-7)
		3回戦
		果船橋 2 (15-12) 0 明德 (15-8)
		4回戦
		果船橋 1 (13-15) 2 (15-13) 10-15 榎田東
		決勝 長生 2-0 習志野

7-7 武蔵野地区 (校章)

4.23	工本-410	4260	
6.3	高校部費新調寄附	6700	
9.27	果(42)茶銀費	2000	
11.5	船橋市登録料	1000	市庁大会参加料
12.2	現役寄附 新調参加	3000	
12.24	通信費 果費	700	

OBの宿願

428

白神寺(市) ユニバーサード大会 日本6勝0敗 「金メダル」  
日本代表男子チームに選抜された。

日本代表男子チーム

	氏名	所属	身長	体重
監督	松橋 隆治	強化部男子部長		
コーチ	平本 康篤	中大		
選手①	古白 武	松下 電器	172	65
選手②	川神 司	大本 鋼管	176	70
選手③	小泉 勲	大本 (4年)	183	74
選手④	木村 憲勝	大本 (4年)	186	82
選手⑤	浜田 彦	大本 (4年)	178	70
選手⑥	三森 明	大本 (3年)	182	76
選手⑦	狩野 朝義	大本 (3年)	183	72
選手⑧	横田 朝義	中大 (2年)	193	83
選手⑨	角田 正	日体 (4年)	194	75
選手⑩	田村 正	日体 (4年)	188	82
選手⑪	田口 淳	日体 (2年)	193	83
選手⑫	野 泰	日体 (3年)	185	75
平均			183.4	75.6

429

41回日本リーグ終了。(日本代表男子リーグ戦) 白神寺 サーブ賞

種別	順位	得点率
スパイク	19	41.1%
サーブ	1	7.9%
ブロック	22	0.47%

サーブ

数をこなすこと

- 質問事項●
- ①あなたのサーブの特徴
  - ②それをマスターした練習方法
  - ③サーブ上達の心がけ、秘訣
  - ④今後の課題

白神 守(日本鋼管)

【打数215、得点率7.9%】

①サーブの特徴は速いということ。スピードがあつてあまり変化しなくても、へたにミートするとふっとんでしまうというふうなサーブを得意としている。

②鋼管の体育館はサーブを打つところがふつうのコートよりも狭い。したがって、そこで思いきり打つて入れれば、ふつうの広さのコートなら一層効果があるのではないかと思つている。

フォームは、他の人と変りないと思うが、動作はどちらかといえど大きい方である。身長がないのでブロックでも十分膝を曲げてやっている方だが、サーブでも同様に膝を曲げて全身の力を利用して打つ。

③サーブ上達の第一番は数をこなすこと。それからサーブのフォームを確実に自分のものにして、目をつぶつていても入るといふのが理想的。

④現在のところ、まだダブリが多い。速攻ラリーをやっているので男子はレシーブが非常にいいので、急には無理かもしれないがダブリをなくしていけばもうすこしポイントが上がるのではないかと思う。

42.11.2 15	大学選手権大会 (100V)	中大3連覇。 土田恒久(40才)活躍。	○決 戦 【中大】 P SP M 小 泉 2 0 3 木 村 6 3 3 三 田 3 3 5 馬 森 5 8 0 橋 場 8 0 0 野上 藤 0 0 0	【日体大】 P SP M 角 田 9 2 7 野 7 0 3 田 0 4 1 辺 2 0 1 村 0 0 0 布 0 0 0 賀 0 0 1 本 0 0 0	中央大 大 3 1615167 1471415 日本体大	◎決勝
			(計) 27 4 20	(計) 22 8 23		

42.12.2 26	全日本6人制ラグビー選手権	広島県立体育館 中央大3連覇。 上田恒久(40才)活躍。	中央大 専攻広島ヒズリ
---------------	---------------	------------------------------------	-------------

42.1.1  
17

全日本男女東西対抗  
表1 / 全日本男女東西対抗試合日程表

期 日	開催地	試合場	出場チーム	
			女	男
1月1日	宮崎	県立南高校体	ヤシカ ニチポー	東・西
1月3日	長崎	長崎国際体	日全 立紡	東・西
1月6日	広島	広島県立体	ヤシカ 日全 立紡	東・西
1月7日	東京	駒沢屋内球技場	日全 立紡 ニチポー	東・西

【東軍】  
監督 中村 四郎  
コーチ 豊田 博  
選手 小泉 勲  
木村 憲治  
浜田 勝彦  
三森 泰明  
横田 忠義  
白神 守  
大古 誠司  
佐藤 哲夫  
藤田 洋悟  
長井 浦三  
徳永 耕造  
岡岡 健治

【全日本東西対抗男子選抜チーム・メンバー】

年令	身長	所 属
22	182	中央大
22	186	中央大
22	180	中央大
21	184	中央大
20	194	中央大
23	175	日本鋼管
19	191	日本鋼管
18	197	富士工業
20	193	日友軽金属
19	190	住友慶応大
20	182	慶応大
18	185	中附高

休んではいけない年 ※日本鋼管・白神 守

お正月はやはり休みたいですね。しかし今年はおリンピックのある年ですから、やらなくてはならないでしょう。休んではいられませんよ。

今度の東西対抗は宮崎から始まって各地を回っての試合でしたので、移動の面でつらかったですね。

正月といっても別にやらない。オモチを食べて、ただ町へブラリと出るくらいですからね。ですから、試合をしていた方がいいともいえませんね。

東西対抗戦では、東軍も決して全部の試合がベストコンディションにあつたとはいえませんが、現在調子が悪くても、おリンピックで最高のモノが発揮できればいいわけですね。

われわれもそのつもりで、各戦を戦ってききました。

船橋市・市協会の動き

国内（社会一般）の動き

昭和42年（1967）

- 2. 習志野台団地入居開始
- 5. 第10代市長に渡辺三郎就任
- 10. 市制施行30周年記念式典
- 市バレーボール協会副会長に池田志津雄、  
理事長に村上秀夫就任
- 県民体育大会 船橋市 総合2連覇
- 県民体育大会でバレーボール男子2連覇で  
4回目の優勝

- 4. 東京都知事に美濃部亮吉当選
- 6. 中東戦争
- 7. デトロイト市で黒人暴動起こる
- 8. 公害基本法公布
- 第1回日本リーグ始まる（男子 八幡製鉄  
女子 日立武蔵 優勝）
- ユニバーシアード東京大会開催

news	TY. movie Song	Book	Life	Sports
	RADIO 深夜放送時代へ 「トランプ、フックン」 「E.Y. ヤング」	song	ザルキョー 小橋の思い出 真珠の本物 夜霧の身体はけい 銀座の道 世界は私の手 :の底に眠る14091	Book 顔の伴塚 英単語記憶術 Life マーティ後 アングラ後 ビビエ後
	TV スカイ大作戦 遊王将			
	CM 1E1E. (レナウ) お母さん (ハナカ) 日本夏 (金島)			





各位

船橋クラブ

拝啓 オリンピックyearの春を迎えて、皆様には益々御活躍のことと存じます。今年度も現役OBへの御支援、御協力をお願い申し上げます。

43年度 現役並 OBの試合予定 (県市大会関係の外)

月日	大会名	会場	参加
5. 5	船橋市民大会	海神中学	現役 OB
5. 18~20	県高校総合体育大会	県スポーツセンター・千葉工業 明德	"
6. 22	インターハイ県代表決定戦	県営体育館	"
6. 23	船橋市リーグ戦	海神中、日本建鉄体育館	OB
8. 18	口体県予選	千葉工大	OB
8. 19~22	"	県スポーツセンター・県営体育館 千葉	現役
9. 22	9人制総合県予選	県スポーツセンター	OB
11. 3	〃 〃 〃	県営体育館	(現役) OB
11. 10	船橋市民大会	海神中学	現役 OB
11. 30	県高校新人戦	銚子	"

いつも参加者が少なくて出場できませんので残念に思っております。たまには、皆で楽しくバレーをやりたいと思っておりますので、出来る限り参加すす様にお願ひ致します。試合の詳細は随時連絡しますか。

5月5日の市民大会は、8:30集合、9:00試合開始ですから、御集合(会場)下さい。

又、現役のコーチ、応援にも行って下さい。

追申、私が小笠原先輩からクラブの事を引き継いでから、4年程になります。その間、何一つ発展するでなく今日に至るまでありまして、申し訳なく思っております。こんな現状でありながら、恐縮ですが、クラブの運営費も、現在毎月不足しかなく、年間約壱万円(県市登録料3000円、大会参加費5000円、通信費2000円)の運営費の内、大部分が不足になります。そこで、ここ6~7年集めた事がありましてしたが(従来年間300円)クラブ会費一人500円を集めたいと思ひます。独断ですが、今回は、37年以後卒業(男子36名)のクラブ員に限りたと思ひます。事情御了解の上、宜しくお願ひ申し上げます。尚、御面倒でも会費は下記までお送り下さい。

宛先、市川市菅野町2-9-11 藤本信義

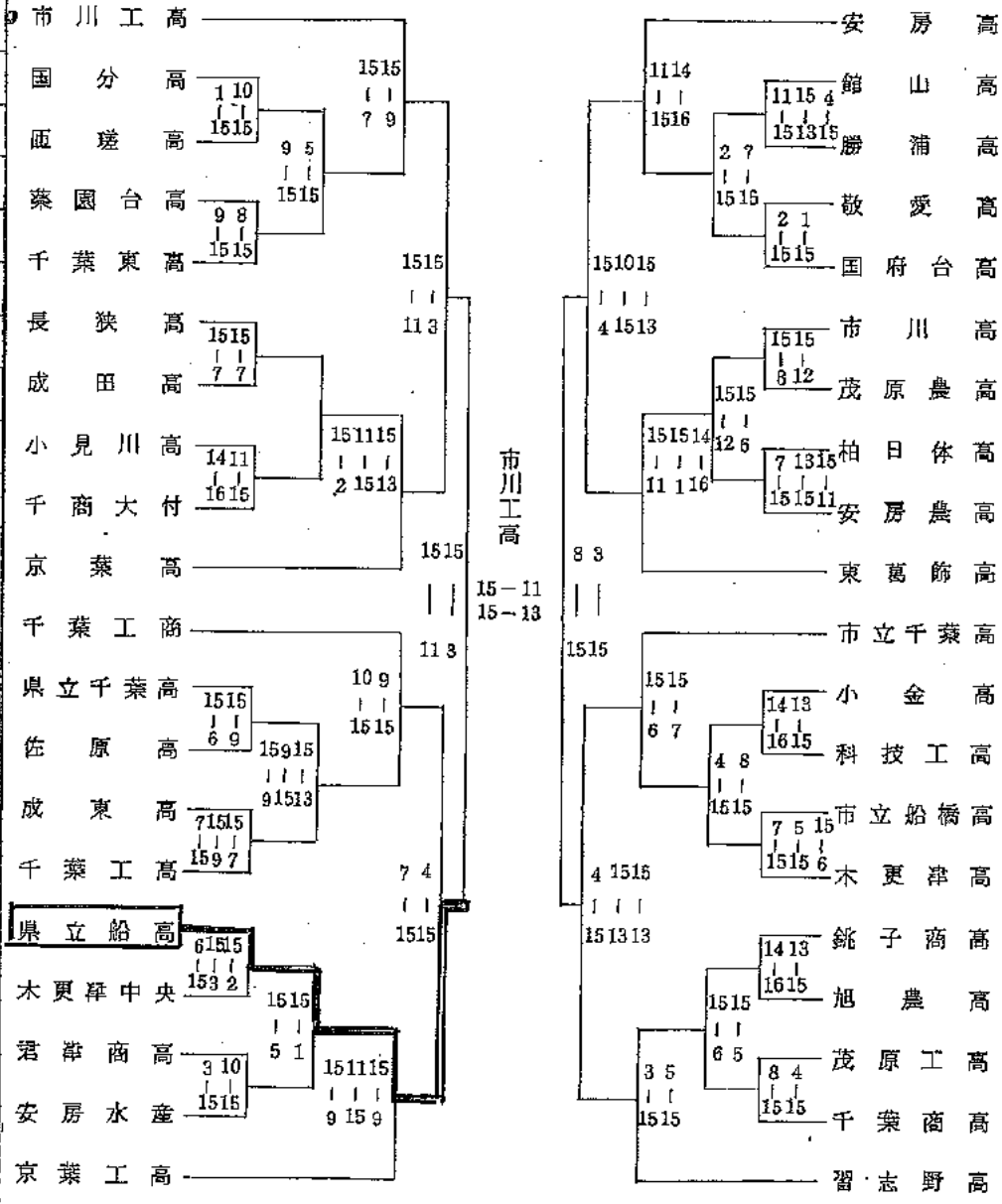
敬具

② 納期、5月10日まで

# 高等学校総合体育大会

43.5.18.19.20  
 スポーツセンター  
 千葉工業高校  
 明德高校

## <男子>



43.5.21  
 市川工高が優勝  
 バレーボール  
 市川工2 (15)15  
 千葉市立2 (12)11  
 千葉市立2 (10)10  
 関東大会(甲府市) 出場は市川

▽男子決勝  
 市川工2 (15)15  
 千葉市立2 (12)11  
 千葉市立2 (10)10  
 関東大会(甲府市) 出場は市川

▽女子決勝  
 習志野2 (15)16  
 昭和学院 (11)9  
 昭和学院 2 (10)10  
 習志野 2 (10)10  
 関東大会(千葉市) 出場は習志野

工業、千葉市立、県立船橋、国府の四校。

野、昭和、長生、明徳の四校。

県高校総体  
 3日目



		好 63 校参加 Best 16.
		1回戦 3-0
		2回戦 3-0
		3回戦 3-0
		4回戦 果敢痛 0 (12-15) 又 東金崎 (8-15)

		優勝 若志野 卓優 長生 Best 4 明後. 那理
43. 9. 17	自神界社行会	× 牛江利 (25) 北行会. 贈入 原坂 彦 伊井 芳生, 佐藤 芳生 山笠 (27) 小菅原 (30) 丹羽 (21) 毎老沢 (31) 平川 (32) 小川 (34) 花塚 (35) 小畑 (37) 神尾 (39) 藤本 (39) 川島 (38) 富田 (38) 上田 (40) 森 (42) 会費 1500円 (18名) 献別 10,000円

43. 10. 1		市原は長身 齋藤を補強 昨年優勝は男子船橋市、女子 原市が、船橋市は船橋クラ ムが主催で、教員の中、教員大 のエネルギーで活躍した齋藤を 加えて、今年もメンバー、 女子の船橋市は団体代表の日 原市のチームなので、齋藤のこ とがなければ、齋藤は活躍 しないといえる。昨年同様に の動きは、きりして大会とな る。
-----------	--	---

# 県民体育大会の展望

バレー

## 市原は長身 齋藤を補強

昨年優勝は男子船橋市、女子原市が、船橋市は船橋クラムが主催で、教員の中、教員大のエネルギーで活躍した齋藤を加えて、今年もメンバー、女子の船橋市は団体代表の日原市のチームなので、齋藤のことがない限り、齋藤は活躍しないといえる。昨年同様にの動きは、きりして大会となる。

市原は長身 齋藤を補強  
昨年優勝は男子船橋市、女子原市が、船橋市は船橋クラムが主催で、教員の中、教員大のエネルギーで活躍した齋藤を加えて、今年もメンバー、女子の船橋市は団体代表の日原市のチームなので、齋藤のことがない限り、齋藤は活躍しないといえる。昨年同様にの動きは、きりして大会となる。

(2) 43/8.25 日報

第20回 県民大会 10/25 日原

## バレーボール

- 男子 市原市 船橋市 八千代市
- 女子 市原市 船橋市 八千代市
- 男子 市原市 船橋市 八千代市
- 女子 市原市 船橋市 八千代市





# 全国高校新人戦レポート

月刊バレーボール  
1969 2月号

## 《第1回》

粘って2セット目をとり一矢を報いた。結局決定力のある太和田と幅広い補助攻撃者を擁する船橋が国府台ブロックを崩して、7年ぶりの優勝を飾った。敗れたりとはいえ県下随一といわれる強スバィカー佐藤を持つ市川工高、伝統の強味を誇る習志野高などがこのまま、簡単に引き下るとは思われず、必ず巻き返しを狙ってくるであろう。冬期トレーニングを十分積んでの充実した対戦を春に期待したい。

女子は来年インターハイの地元開催という事で各チームに激しい意識の高揚が見られたことは喜ばしい。目ぼしいチームは小粒ながらまとまりをみせた佐倉東高、激しいファイトをぶつける小見川高、茂原高は2回戦で明徳高をくだしたがチームワークの良さと試合運びにうまさが見られ、優勝校の長生高に善戦した松尾高などが好チームとしてあげられよう。決勝戦は接戦が予想されたが、長生高は長身・北島を中心によくまとまりをみせ、力を出し切れなかった感のある習志野高を最終リードし、新入大会の連続優勝を飾った。

無念の涙を飲んだ習志野高はエース大沢をはじめ有望新人を揃えているので、長生高、小見川高、茂原高などの間で激しい鏖戦をけるような好ゲームが来年度は展開されるだろう。

長生高はやや低身のきらいはあるが、ジャンプ力など抜群の素質に恵まれた飯高恵子(一年・188cm)を安定した第二アタッカーに育てあげるのが急務であろう。

**有望新人**  
太和田安彦(県立船橋高一年・187cm)機関誌42年11月号のホープ欄に、写真入りで紹介された選手。サウスボリーの利点を

### 千葉県

#### 闘戦績

【男子】▽準決勝・県立船橋2-0市川、国府台2-0京葉工、▽決勝・県立船橋2-1国府台

【女子】▽準決勝・長生2-0茂原、習志野2-0小見川、▽決勝・長生2-0習志野

#### 図説評

高校新人戦は11月30日、12月1日、四十二年度日本リーグを開催した本邦の最東端といわれる銚子市で開催した。男子は市営体育館、女子は銚子商高体育館。四十四年度インターハイ女子の千葉開催ということで新人チームの動向は大いに注目と期待を集

めて行なわれたが総評と各チームの分析、問題点を探ってみよう。男子は本年度高校の全タイトルを独占し団体などでも活躍した市川工高が2回戦で伏兵千葉東高の速いテンポのゲーム運びに混乱敗退し名門習志野高は再建の年といわれ、一年生中心の若いチームだが、準々決勝で京葉工高のレシーブの堅陣を破れず、千葉市高は小兵成東高の善戦の前に脆くも屈するなど波乱含みの大会であった。

ここ数年、千葉県下高校男子のトップグループを形成していたチームであるだけにこの敗退は大きな意味がありそう。この敗因を分析すると本年のチームから三年生が退き、短時日の練習でチームとしての特徴、特質を固めることができなかったこと

だろう。換言すればどのチームも選手層が薄いと見えるのではないか。チームづくりの計画性—このあたりに配慮が必要だろう。またチーム力の差が縮った結果ともいえる。

善戦したチームを挙げてみると、シチズン監督の松本文彦氏が卒業して以来、久方ぶりにベスト4に進出した市川高、準優勝の国府台高に2-1で惜敗した安房高、市川工高を倒した千葉東高などがあげられよう。

決勝戦は強打のサウスボー太和田を擁する県立船橋と昨年以上のチーム力を誇る国府台高の対戦。1セットは太和田の強打をうまく生かして船橋が簡単に先取、楽勝かと思われたが、立ち上がりの遅い国府台は

生かし巨軀から繰り出されるスパイクは重量感に溢れている。

大型選手にありがちな身体のかたさもなく、レシーブ、トスにも安定したうま味がある。千葉県の高橋から全日本の高橋に成長してくれる日も近いだろう。スパイクカーとしてならした佐藤豊監督（東京教大出）が必ずやうまく育成してくれるだろう。

佐藤清一（市川工高二・186cm）打点の高い切れのいいスパイクを身上としている。垂直跳90cmと身体的に恵まれている。安定性にやや乏しいきらいはあるが、打球の際に肘がやや下がる（赤池邦生監督談）点を矯正すれば大きく飛躍しよう。上から抜いてやろうといった意識過剰が安定性を乏しくさせている原因だろう。空間的と同時に時間的変化を考えたスパイクを研究するのが今後の課題といえる。

川島五三夫（習志野高一・187cm）まだまだ身長が伸びているというから、三年生頃には195cmぐらいまで伸びそうな体質の持主。とかく成長期にある足腰の弱さは若干残っているが、冬のトレーニングで来年はぐっと向上するだろう。未完の利器といえそう。

北島通子（長生高二・174cm）高い打点と安定したアタック。ブロックも安定した力量を持っている。長生高のエースとしてチームをリードし新主将としての風格も備えてきた。スタミナをつけることが今後の課題として残っている。

大沢敬子（習志野高二・172cm）スパイクにやや荒さは残っているが、馬力のあるスパイクは魅力だ。先輩の古川選手（ニテボーイ貝塚）級の選手に成長してくれるので

はないかと思われる素質に恵まれた選手である。

このほか男子には安房高の金元（182cm）、女子は木更津東高の長身金海（176cm）茂原高のエース渡辺、小見川高の両エースなどなど有望な新人群像が激しい冬季練習に汗を流している。

（千葉県協会理事長・新堀道夫）



拝啓

44

余寒きびし折、皆々様には、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。扱、去月の至過は早いもので、卒業後二年、二年いや二十年にもなる方もございましょう。在学中のあの教室、バレーボールコートは、……そしてあの友はと追憶に耽ける時、我々の部の伝統はどう受け継がれているだろうか、ふと思わせる事はございせんか。年々去々の経済成長はたしかに社会生活を充実させていきますが、一方では種々の変化をもたらし、高校生活もその例外ではなようです。わが母校も地域社会の急激な発展に伴い、千葉県内ではトップレベルの進学校になっている為、クラブ活動の一端としての部活動には多くの制約を受けざるを得ない状況のようでもあります。こうしたなかで、バレーボールの四十二年十一月には有望新人として紹介された太和田を擁し、東教大で現役として活躍された佐藤豊先生の好指導とあって、昨年末の県下新人戦で優勝した実績から本年の活躍が期待されます。しかしながら他校からは打倒目標にされ、県下制覇への道も平坦ではなようです。千一へ方向上の為には積極的な施策が必要であり、そのためには、どうしても資金が必要であります。以平のまうに自校のコートで「カラ」にこもって自己流の技術に終始していったのでは、日進月歩の他チームから取り残されてしまいます。現役のみでなくOBも一体とならなければ立派な伝統を守り育ててゆくことはできません。我々は物心両面で心分の支援を、どうしても必要な資金を調達し、千一へへ向うに不可欠な試合練習を教多くさせたいものであります。又、我々自身にとっても、ますます社会生活の複雑化多様化が進展する中にある豊かな人間性世を支える心の糧として部の存在をみだすものであります。部を通しこの人のつながりが、お互いに心のやうらぎを互へ、同時に、ゆるゆる同い金のめしを食ったという連帯感が社会生活での自己の存在を大きくするのではないのでしょうか。その一助としてお互いの技術を高め、親睦を計りつつ、現役への精神的技術的支えとしてOBも中心とした船橋クラブがあります。OBであれば、誰小でも参加できます。このクラブの運営費も多額額になっております。

以上のような趣旨をお取りいただき、御賛同くださる  
ようお願い申し上げます。

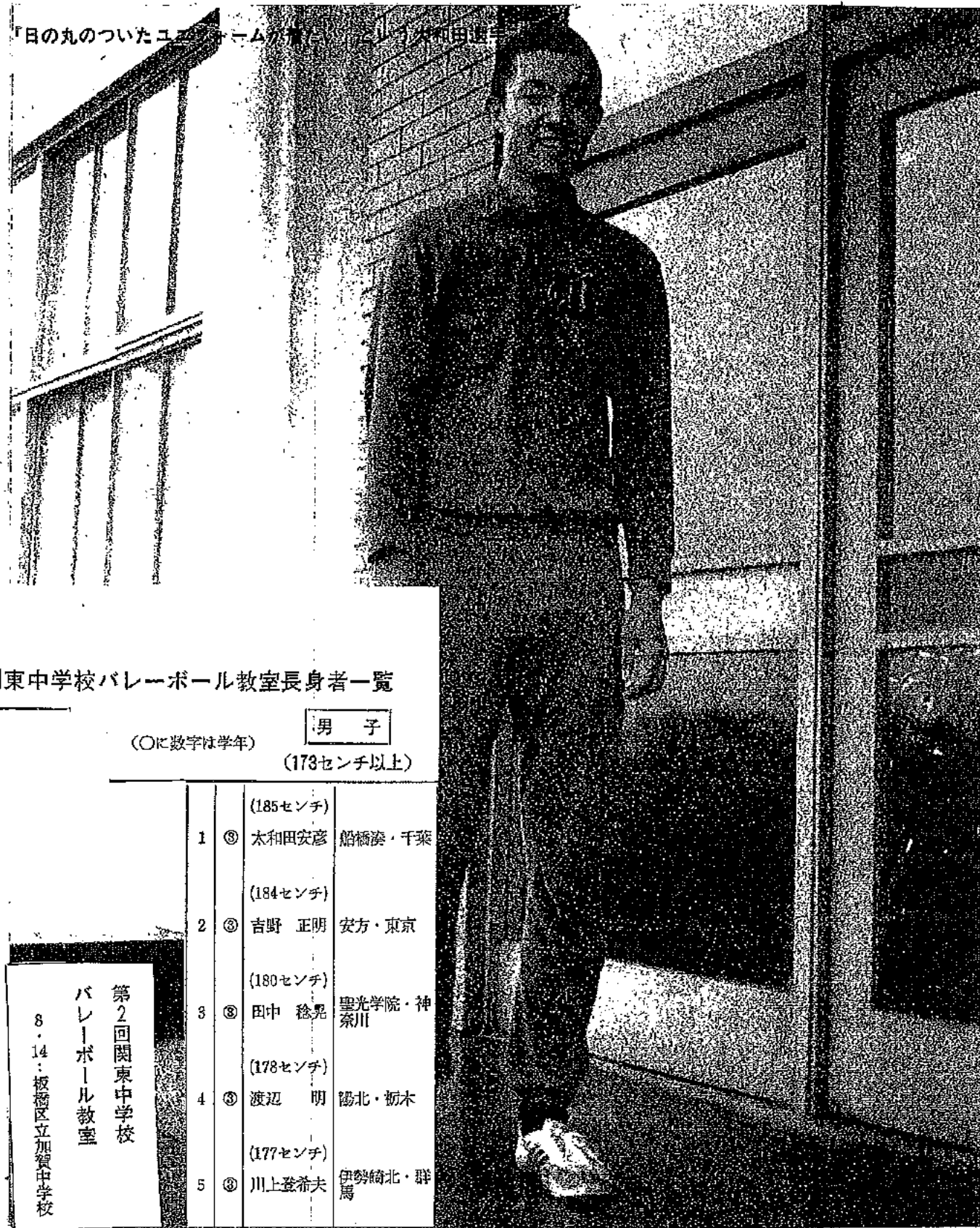
発起人代表 山賀繁夫  
藤本信義

記

- 一 一口五〇〇円 (なるべく二口以上)
- 二 送金先。富士銀行船橋支店普通預金 〇三・六二八  
船橋一丁目〇五念代表 藤本信義  
又正妻 市川市菅野二九、十一 藤本信義宛

追伸、勝寺ながら、全口高枚發他会齋が三月下旬に行なわれる  
ので、三月中旬頃までに送金下されば幸甚です。  
部創文以来の成績も表にしてみましたので併一見下さい。

「日の丸のついたユニフォームが着たい」といふ太和田君



## 関東中学校バレーボール教室長身者一覧

男子

(○に数字は学年)

(173センチ以上)

第2回関東中学校  
バレーボール教室

8・14：板橋区立加賀中学校

1	③	(185センチ) 太和田安彦	船橋湊・千葉
2	③	(184センチ) 吉野 正明	安方・東京
3	③	(180センチ) 田中 稔晃	聖光学院・神奈川
4	③	(178センチ) 渡辺 明	鶴北・栃木
5	③	(177センチ) 川上登希夫	伊勢崎北・群馬

### ●夢は「金日本軍」へ

太和田安彦選手

(185cm・75kg)

千葉県・湊中学校3年生

「バレーボールをやっている一番よいことは、他の中学校の選手たちと知り合いにならなくて、友だちが沢山できることです」とニコニコしながら太和田君は話してくれた。

みんなからは「ヤツチヤン」と呼ばれる太和田君は、現在3年生で湊中学校の生徒会長。生徒会、バレー部、勉強とうまくかたずけているハリキリボーイである。

「太和田君の一番のよさは、非常にすなおな性格であるということです。それでいて負けずばいで、いわれたことは最後までやり抜く強さをもっており、その伸び伸びとした中学生らしさ、めぐまれた体(身長185cm、体重75kg、サーシャント・ジャンプ約75cm)は魅力があります」(芝原監督談)

御両親の暖かい理解のある応援もあり、「てきたら、日の丸のついたユニフォームが着てみたいな」といふのが太和田君の目標である。

船高カ多み各大会の成績一覽表 (男子)

43~10

年 齢	全日本高校選手権大会予選		国民体育大会県予選		千葉県高校新人大会		全国大会		成績
	順位	成績並 対戦校	順位	成績並 対戦校	順位	成績並 対戦校	国 体	東 大 会 其 他	
22	優勝	2-0 東金東 2-1 千葉南 2-0 千葉師範 2-0 佐倉中	優勝	2-0 長生 2-0 佐倉			(口) 1-2 弘岡農		
23	優勝	2-0 山武農 2-0 佐倉一 2-0 木更津 2-0 長生一	2位 長生一	2-0 千葉師範 2-0 佐倉一 2-0 成 東 0-2 長生一			(南) 2-0 足立高 0-2 都立五高		
24	佐倉一	1-2 千葉南	佐倉一	2-1 千葉一 0-2 佐倉一			(南) 0-2 港工業		
25	口府台	2-0 成 東 0-2 長生一	3位 佐倉一	2-1 安房農 2-0 千葉一 2-0 東金南 1-2 木更津一			(南) 翠嵐高(横浜二) 2-0		
26	2位 安房一	2-0 銚子商 2-0 千葉南 2-0 成 東 0-2 安房一 2-0 茂原農	3位 安房一	2-1 南東高 2-0 佐倉 2-1 長 狭 1-2 安房一			(南) 2-0 都立一南 1-2 春日部 2-0 両 国		
27	優勝	2-0 佐倉一 2-0 木更津一 2-0 佐原一 2-1 安房一 2-0 千葉一	3位 千葉一	2-0 市 川 0-2 千葉一 2-0 匝 瑛			(金) 2-1 三条高 0-2 天鏡鳳鳴 (南) 1-2 狭須賀		
28	東 葛	2-0 銚子商 0-2 南東高	2位 安房一	2-0 長 狭 2-1 佐倉一 2-0 市 原 1-2 安房一 2-0 野 田					
29	安房一	2-0 南東高 1-2 長生一	口府台	7007 対 退					
30	優勝	2-0 佐倉一 2-0 松 戸 2-0 茂原農 2-1 市 川 2-0 野田農	優勝	2-0 安房一 2-0 東 葛 2-0 口府台			(金) 2-0 奈良商工 0-2 存習館 (南) 2-0 成 茂 0-2 藤沢高 (口) 0-2 鹿児島商		
31	優勝	2-0 南東高 2-0 千葉南 2-1 市 川 2-0 長生一 2-0 成 田	3位 東 葛	2-0 成 田 0-2 東 葛			(金) 2-1 奈良商工 0-2 桐匠工 (南) 1-2 明大中野		
32	優勝	2-0 銚子商 2-0 千葉一 2-0 夷 隅 2-1 口府台 2-0 安房一	口府台	0-2 千葉南			(金) 0-2 美唄工 1-2 紫 野 (南) 1-2 土 浦一		
33	優勝	2-0 千葉南 2-0 茂原農 2-1 市 川 2-1 口府台 2-0 佐原一	優勝	2-0 木更津 2-0 口府台 2-0 成 田			(金) 2-1 岐阜北 0-2 道 方 2-0 岡崎工 1-2 岡谷南 (口) 2-0 岡山東 0-2 神奈川工 (南) 2-0 春日部 0-2 松商学園 (金) 2-0 日 南 0-2 江北高 (南) 0-2 江北高		
34	優勝	2-0 安房一	2位 安房一	優勝					
35	優勝	2-0 市 川 2-1 佐原一 2-0 木更津 2-0 千葉南 2-0 千葉経済 2-0 千葉一	優勝	2-0 千葉経済 2-0 佐倉一 2-0 茂原農 2-0 佐原一	優勝	2-1 千葉工 2-1 佐原一	(金) 2-0 郡 山 0-2 (口) 2-0 奈良商 1-2 中大杉並 (南) 2-1 聖明学園 0-2 明大中野 2-0 東 葛		
36	優勝	2-0 安房農 2-0 市 川 2-0 長 生 2-0 安房農 2-0 千葉東 2-0 東 葛	優勝	2-0 安房水 2-0 安房一 2-0 大多苦 2-0 市 川 2-0 大 原	優勝	2-0 安房一 2-0 千葉工 2-0 成 田	(金) 2-1 東 葛 0-2 中大杉並 (南) 0-2 中大杉並		
37	優勝	2-1 習志野 2-0 木更津東 2-0 千葉南 2-0 千葉東 2-0 安 房 2-0 市 川	優勝	2-0 長 生 2-0 羽根 2-0 樺 工 2-0 市 川	2位 千葉工	2-0 習志野 1-2 千葉工 2-0	(金) 0-2 松山工 2-0 南 0-2 藤工 (口) 1-3 曙所 (南) 2-0 岩 槻 1-2 都立一南 1-2 北 園		
38	2位 習志野	2-0 千葉南 2-1 千葉南 2-0 成 東 2-0 市 川 2-0 東 金 1-2 習志野	優勝	2-0 山形農 2-0 習志野 2-0 千葉東 2-0 習志野	2位 習志野	2-1 千葉一 0-2 習志野 2-0 安 房			
39	2位 習志野	2-0 銚子南 2-0 市 川 2-0 千葉南 2-0 市 川 2-0 市 川工 0-2 習志野	優勝	2-0 山形農 2-0 習志野 2-0 千葉東 2-0 習志野	2位 習志野	0-2 千葉工	(南) 1-2 小田高		
40	3位 習志野	2-0 東 葛 0-2 習志野 2-0 成 東 0-2 習志野 2-0 長 生 0-2 習志野	2位 習志野	2-0 安房水 2-0 市 川工 2-0 根津中 2-0 千葉工 2-0 尾津南 0-2 習志野	3位 市川工	2-0 長 生 1-2 市川工			
41	3位 習志野	2-0 銚子南 2-0 市 川 2-0 勝 水 2-0 長 生 2-0 成 東 1-2 習志野	2位 習志野	2-0 相 農 1-2 千葉工 2-0 薬園台 0-2 習志野 2-0 市 川 0-2 市川工	3位 習志野	2-1 茂原農 1-2 習志野	(南) 1-2 野大付馬		
42	2位 習志野	2-1 銚子南 2-0 千葉工 1-2 習志野 2-1 市川工 0-2 習志野	3位 習志野	2-0 市川工	市川工	1-2 東 葛	(南) 2-0 都立西 2-0 聖 島 1-2 湘 南		
43	3位 市川工	2-0 東 葛 1-2 市川工 2-0 千葉南 0-2 市川工 0-2 市川工 2-0 口府台	3位 市川工	2-0 千葉南 0-2 習志野	優勝	2-0 茂原農 2-1 口府台 2-0 成 東 2-0 市 川	(南) 0-2 神奈川工		

拝啓

余寒きびしき折、皆様には益々御健勝の事と御察し申し上げます。

扱、昨年十二月の新人戦で、現役男子がめでたく優勝する事ができ、又三月末に藤沢市で行われる「全国高校強化会」への出場がござる様になりました。就いてはクラブとして心両面の支援をしたいと思います。ここに本年(四十四年)のクラブ会費(年間五〇〇円)を徴収し、その中より援助したいと思っておりますので、御協力をお願い申し上げます。お手数でも、書留にて三月中旬頃迄にお送り下さいます。尚、昨年分未納の方は併せてお願い致します。

敬具

船橋クラブ

会長 山賀繁夫

平次 藤本信義

前略

新人戦では先輩の皆様御指導御鞭撻のおかげをもちまして、念願の優勝を再び手にする事ができました。優勝したと申し、新人戦の事、これからが本当の勝負時と胆に銘じております。敗れたりとは言え、長身者を揃えた市川工業、習志野、安房高、ねぼりの「国府台」工業工業と、実力は紙一重の現状であります。船高としては唯一の長身、太田志大砲に残る者を幾度か育成あげ、拾いあげ、ゆいて先輩の残して下さった輝かしい伝統を守り、宿願のインターハイ出場を果す覚悟でございます。今後とも宜しく御指導御鞭撻下さいます様お願い申し上げます。

船高バレー部部長 佐藤 豊

主将 鮎沢 洋

43年会計報告

収入	14,120
内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・42年繰越 5,620円</li> <li>・43年会費(17名分) 8,500円</li> </ul>
支出	13,000
内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・果協登録費 2,000円</li> <li>・中協会 500円</li> <li>・徳市民大会参加費 500円</li> <li>・船橋クラブ 500円</li> <li>・口体操送 1,000円</li> <li>・総会果送 1,000円</li> <li>・船紙検 500円</li> <li>・現役男子寄附(関東大会) 5,000円</li> <li>・通信費 2,000円</li> </ul>
残	1,120円

へ上の通り会計報告 致します。  
44年2月10日 藤本信義



# 全国高校男子強化合同練習会

毎年春休みを利用して開かれていた合同練習会は、今年度は藤沢で3月30日から4月1日まで3日間開催された。

年々隆盛を極めていくこの練習会は、本年は参加校をかぞえ、地元藤沢の関係者たちにもちらりみはったものである。

周知のことと思うが、この練習会には、これという規約はない。常日ごろ熱心に練習を行ない、その成果を練習試合で試みようとするチームの参加になる。それ以外にあえてあげれば、昨年の新人戦で好成績を上げた各都道府県チームに、知り得る限り呼びかける程度である。

日本各地から参加するチームは、以上のような次第で、非常なファイトをもって試合地に乗り込んで来る。自分たちの平素の力をあますことなく

出すことだけに終わらず、他チームの良さを多少なりとも身につけて帰るべく、全くすさまじいものがある。その意味からも、この練習会は非常に意義あるものとして今年も無事終了した。

これも関係者各位の熱烈なるご支援ご協力があつたからこそであり、特に地元関係者のいたるが骨折りいただいた前橋商業の竹田先生、中大付属の中村先生、そしてチームこそ参加しなかったが、単身遠路をいとわず参加くださった崇徳高校の稲葉先生には、この紙面をかりて厚くお礼申し上げます。

柳 川 賢 裕  
黒 田 裕

文科 187 号  
1969. 6 月号

最後に、今後も長く続けられるだろうこの練習会運営について、二、三気がついた点があるのでここに参考として上げてみたい。

一つには、収容施設の関係から、できるだけ早く参加人員を把握したいこと。

二つには、昨年まで実施していた勝者同志の対戦を3日目にくり下げ、より多くの試合数を図ったが、掃りの予定が明確でないために、せつなく盛り上がった第3日目の組み合わせがむずかしい点と、3日間にかんりの試合数が組まれている関係上、気運は盛り上がったも、それに伴う体力が不足して、試合内容から見ると、一考を要する問題が内在することである。

三つには、他の大会と異なり、日のべその他の

大会名	参加校	会場	結果
3月30日入秩父宮体	大商大附	船橋	2-0
	日大形	船橋	1-1
	西舞鶴	船橋	2-0
	大商大附	西舞鶴	2-0
	日大形	西舞鶴	1-1
	新大附	西舞鶴	2-0
	大商大附	新大附	2-0
	日大形	新大附	0-2
	船橋	西舞鶴	0-2
	大商大附	船橋	2-0
	日大形	船橋	0-2
	船橋	西舞鶴	1-1
3月31日入秩父宮体	大商大附	船橋	2-0
	日大形	船橋	1-1
	西舞鶴	船橋	2-0
	大商大附	西舞鶴	2-0
	日大形	西舞鶴	1-1
	新大附	西舞鶴	2-0
	大商大附	新大附	2-0
	日大形	新大附	0-2
	船橋	西舞鶴	0-2
	大商大附	船橋	2-0
	日大形	船橋	0-2



つづきがなかなかつかぬため、今まで同様、体育館の使用が望まれることである。

＊参加チーム短評

各チームとも、シーズン前のことでもあり、全般的に低調きみであった。

關東北・北信越

能代工、増田（以上秋田）山形東、山形南、日大山形（以上山形）、祇園寺、古川工（以上宮城）小高工（福島）長岡工（新潟）石川工（石川）高岡商（富山）岡谷工（長野）

關西

東北大会で優勝したのは能代工であるが、小柄なだけに今後苦しくなるだろう。それに対して小高工の善戦が目立った。昨年注目を集めた祇園寺は、長身・沼倉のぬけた穴が大きく、なかなか埋めきれないだろう。

關東

北富士工、蓮崎工（以上山梨）前橋商、高崎商（以上群馬）足利商（栃木）水海道第一（茨城）狭山工（埼玉）船橋、習志野（以上千葉）中大附属（東京）藤沢、藤沢商、横須賀、神奈川工（以上神奈川県）

本年度インターハイ開催地である前橋商は、多少オーバーワーク気味で持てる力を十分に出しきれなかった。船橋高の太和田選手が、評判どおり高校界の逸材として片鱗をみせ、さしすめ、東の柳本（大阪商大附属）といった感を抱かせる。中大附属は依然として大型チーム。平均身長184センチと巨砲を擁して本年も安泰。藤沢商は昨年の選手が残っており、そつなくボールを処理しているが、六分のできばえである。藤沢高は久しぶりで活躍しそうであり、大阪商大附属、高知商、大濠等のチームを破り意気高いものがある。

關東海

静岡市立、沼津東、浜松工、浜松西（以上静岡）東山工、大同工、岡崎工（以上愛知）岐山、岐南

工（以上岐阜）四日市工（三重）前記チーム中、岐山、岐南工の活躍が目立ったが、全体としては、目下調整中というところか。

關西・中国

近江（滋賀）西舞鶴（京都）大阪商大附属（大阪）鳥取工（鳥根）岡山東商（岡山）大阪商大附属は、この練習会に臨むまで15日間の強行スケジュールを消化してきたが、さすがは上野監督のチームでなければ……と、みなを驚嘆させた。実業団チームとの合宿に続いて前橋での合宿を行なって試合に臨んだだけに、観戦中の諸氏の眼が集まっていた。エース柳本が健在だけに、今後すごいチームができ上がるだろう。夏が楽しみなチームである。しかし、この練習会では、さすがに疲れがみられた。その他のチームでは、小型ながらよく鍛えられており、対大阪商大戦でもみせた好レシーブの西舞鶴が上げられる。打つても打つても返ってくるので、打つ方があきれたこの試合は、レシーブの重要性を印象づけるよい見本であった。

關西

坂出工（香川）高知商（高知）新田（愛媛）坂出工は選手交替で目下調整中、夏までには好チームになるだろう。高知商は近來にないよいチームとして本年の活躍が約束されそう。新田高は大型チームで、二高、仙波をはじめ、将来案しみな選手が多い。

關九州

博多、大濠（以上福岡）両チームとも九州の雄であり、毎年岡県内で火花を散らしている仲である。博多の原、鷲尾、大濠の小森、河野ら長身選手のみならず、夏までの成長が待たれる楽しみなチームである。

關西

以上全体的にみると、本年も關西・中国勢に有望選手が多く、夏の大会を今や遅しと待っている感がした。

Table with 2 columns: Team names (e.g., 岡山東商, 高知商) and their respective records (e.g., 2-1, 1-0).

Large table with 4 columns: Team names, scores, and other statistics. Includes sub-sections like '△六会中体' and '△秩父宮体'.

レシーブとは？

松平 君たちは、必死でレシーブ練習をしてきたわけだが、守備ということに  
関して、どんな考えを持っているか、今日  
はこの点についてひとつ考えを聞いてみた  
いと思う。

デメ(白神選手)、君はどう思う？

白神 どんな競技でも同じことがいえる  
と思いますが、バレーボールにおいても、  
これはレシーブでもアタックでも同様です  
が、精神を集中させることが第一のことだ  
と思います。

いかに、ボール一つに精神を集中させる  
か—それがいかんで、ボールが上がるか上  
がらないかが決まってくると思います。  
松平 技術もさることながら、精神に重  
きを置く、という考えだね。

白神 技術ということになると、ぼくな  
どまだまだですから……。  
小泉 精神面と技術面と両方あるのじゃ  
ないですか。ぼくはそう思います。

精神面は、今、白神さんのいわれたこと  
とだいたい似ています。要するに、ネット  
をはさみ、レシーパーとアタッカーの勝負  
だと思っんです。決められたらレシーパー  
の負けだし、反対に拾ったらレシーパーの  
勝ちです。

その勝負に勝つためには、白神さんのい  
われたように、ボール一つに精神を集中し  
てケンカごしになって、対戦していかなけ  
ればならないと思います。

精神面ではそういうことですが、技術面  
については、段階があると思っんです。  
ぼくの場合は、一応ボールが手に当たる  
段階にきてるので、あとは、10センチで  
も20センチでも上に上げること。ぼくは今、  
これを一生懸命にやっています。

白神 そうですね。技術の進歩は無  
限ですからね。

レシーブという問題一つとっても、例  
え、からだの近くにきたボールは手を出し  
て、まがりなりにも上に上げることができ  
る。ところがそれよりからだから離れたボ  
ール、ちょっと遠いボールは飛び込んでい  
って上げようとするが、手にさわること  
はさわるが、手にさわらなければ上に上  
がらないで落ちてしまう。とすると、そのボ  
ールは、まだ自分の技術の範囲内ではないとい  
うことになりませんか。

となれば、そのボールが取れて上げられ  
るようになるまで練習をする。その結果、  
上げられるようになったとしますね。と、  
更に、そのボールの先10センチ、いや15セ  
ンチの位置のボールを取り上げられるよう  
に練習をする。そしてその位置のボールが  
処理できるようになったら、更に次のところ  
ろ…というように、無限のものがあ  
りますね。

ぼく自身、この2ヵ月間の練習で、それ  
まで両足の前にきたボールはぜんぜん上  
がらなかったのに、なんとか上がるよ  
うになったと思えるのです。

足のつま先あたりのボールがなんとか上  
がるようになりましたから、もう一つ前進  
した1メートルぐらい前にきた強打された  
ボールを、いかに取るか—それを勉強し  
なければいけないと思っっています。

無限に練習分野があるので、それだけや  
りがいがありますね。

松平 苦しいだろうと思っよ。  
そこで君たちに聞きたいんだが、あのき  
つい練習をしているとき、いったいどんな  
気持ちでいる？

白神 最初のうちは、足もボールにつ  
いていきますからいいんですが、しだいに  
タヨタヨしてきますね。  
松平 そうだろう。  
白神 この合宿に入った一週間目ぐら  
いは、クアアなボールはダメだ—と思  
った、正直いって。  
しかし現在では、はるか遠いところにボ  
ールが入れられても、そのボールにぼくが  
飛びつけないとき、ぼくのヨミとスター  
ト、脚力がないからなんだ、と思っよう  
になりました。

松平 クアアなボールはダメだ—とい  
う気持ちではなくて、なんとかしなければ  
ならないんだ、と思っわけだね。  
白神 そうです。

松平 それが守備の精神のボ  
ンダと思っ。  
君たちが、どんなボールを投げられても、  
「取れないボールはないんだ」、「取れない  
のは、自分の何が悪かったからだ」と素  
直に思っつてくれるとしたら、こんなう  
れしいことはないね。

また、そういう選手は、守備が非常にう  
まくなる。技術的にも人間にも、立派な選  
手になる。それは確かだ。そのへんのとこ  
ろは、ひとつ考えてみるところだと思っ。  
つまり、ぼくの思っていることは、「松  
平さん、コンチクシュー」と思っことは  
いが、「こんなボールは無理だ」と思った  
ら、ダメだ—ということだ。

松平 人間、どんな場合でも「もうダメ  
—」と思ったらおしまいだ。  
バレーボールの技術の中で、ダメだと思  
るのは、守備なんだ。

守備には、ダメだと思わせる要  
素がいっぱいある。バレーボールの技術の  
中で一番多い。守備でダメだと思わなくな  
ったら、バレーボール技術の中で、ダメだ  
と思っものはないんじゃないか、おそろしく。  
松平—  
そしてまたきびしい守備練習をやっ  
るとき、ぼくらには、君たちが本気で「取  
れないボールはないんだ」という気持ちで  
向かってきてくれてるかどうか、しぜん  
とわかるんだ。

言葉ではうまく表現できないけれども、  
「これは本気だな」というときと、「八分  
ぐらいの力でやっっているな」というときと  
では、からだで感じる。  
松平 守備というのは、今までも出た  
ように、受け身のプレーだ。この受け身の  
プレーである守備が上達するためには、四  
つの要素が必要だと思っ。  
一つには、ヨミがあるということ。つま  
り英知だな。アタマだ。  
毎日毎日の練習で、何も考えずに練習し  
ていたんでは、ヨミは絶対に生まれてこ  
ない。一生懸命勉強するのと同じだ。ヨミ  
は、真剣にバレーと取っ組んできたときに  
生まれてくるバレーボールの知恵だ。

この知恵というものがなければ、守備は  
絶対にだめ。それから二つには、忍耐だと思  
う。守備の練習くらい忍耐の必要なもの  
はないからね。そして三つ目は、闘志だ。  
ファイターだ。ファイターがなけりゃあ、絶対  
にうまくならん。



最後に考えられるのが、思いやりだ。さつきヨダが、自分の上げたボールは必ず誰かがつないでくれる。そう信じて飛び込む、と信じていたが、最初にボールを拾う人間と、その拾い上げたボールをつなぐ人間との思いやり―友情がなかつたら、絶対にだめだね。

ぼくが、一発目のレシーブより、その次の、つなぎのボールについてやましくいうのは、そこなんだ。

一発目を上げるのは一人でもできる。しかしつなぎのプレーというものは、思いやりと団結がなければ絶対に成功しない。

そういうふうに考えていくならば、守備というものが上達していく上には、バレーボールを本当に知る知恵をして忍耐、闘志、思いやり……という四つの要素が必要だということがわかると思う。

君たちには、この四つの要素が出来上がってきていると思う。だからこそ、『ムチャな練習だ』という気持ちを持たない段階まで到達してくれたと値するね。

それじゃ、何がそこまでにしたかといえば、クメキシコ・オリンピックはぼくたちの手で!!という連帯感と、2ヶ月間のきついレシーブ練習にあったと思う。

# 都道府県協会の歩み

Date 月刊バレーボール

船橋肉保衛

## 千葉県協会の巻

1988.5号 (改革)

### 千葉県協会・役員

- 会長/渡辺実(県議) 副会長 鈴木政男(千葉大教育学部)
- 沢田繁二(千葉東高校長) 顧問/山口久太(習志野高校長) 渡辺一太郎 沼田真(千葉大文理学部) 園参与/市原忠(自営) 初鹿三良(国立松戸療養所) 早川俊一(安房農高) 押火規矩(千葉市体育課) 園理事長/新堀道夫(千葉大文理学部) 常任理事/伊井正美(八千代高) 井上英雄(習志野高) 金子佑(千葉高) 京増敏朗(千葉市高) 武内泉(九十九里南部中) 中谷勝(千葉工高) 野口盛雄(千葉工大) 野村松三(千葉東高) 吉野行雄(明德高) 和田勉(川崎製鉄) 園理事/赤池邦生(市川工高) 荒川昇(銚子商高) 伊藤繁雄(日立茂原) 伊藤喜之(市川教委) 内田文雄(川崎製鉄) 大沢貞雄(東葛飾高) 笠原恒夫(茂原高) 青藤哲夫(共立女大) 桜井和男(下総中) 鈴木勲(葛城中) 鈴木昌敏(千葉商高) 高橋重之(薬円台高) 高橋亮三(順天堂大) 永井千秋(自営) 中尾嘉夫(京業工高) 深牧英喜(君津農高) 福地昌二(県青少年課) 布施定一(自営) 三井晃(自営) 森茂男(八幡中) 山賀繁夫(東京ガス) 吉野正雄(県監査委) 館田育朗(薬円台高) 石塚太一郎(陸沢中)
- 園競技委員長/京増敏朗 園指導強化委員長/伊井正美 園審判委員長/野口盛雄 園記録広報委員長/中谷勝 園用具施設委員長/野村松三 園財務委員長/吉野行雄 園庶務委員長/金子佑 園実業団連盟理事長/和田勉 園一般・大学委員長/野口盛雄 園高校委員長/井上英雄 園中学委員長/武内泉

「伊井正美指導強化委員長」 東京教大在学中FRとして盛名を馳せた、本県バレー界の正統派の一人。今は昔、サウススポーでの巻き込み式タッチが最も得意技で、変幻自在の捻り込みや巻き込みを身上とした。最近では、年令年令という言葉がよく口をついて出るが、やはり年令には勝てないらしくジャンプ力の低下を嘆いている。理論に正しく裏付けされた正統的な指導法で十数年船橋高を県内の王座に君臨させ、その間名選手を輩出させた。オールラウンド・プレーヤーとして、全日本軍で活躍している白神守選手(日本鋼管)も船橋高時代の愛弟子の一人である。昨年新設の八千代高に転出。グラウンド作りから学級経営など

もろもろの仕事に忙殺されているようだ。新設校に移ってから女子チームを見ているが、どんなチームに纏げあげるか楽しみである。牛歩的な状況ではあるが、普及から強化の段階に進めてきた県バレー界に、指導強化委員長として豊かなキャリアを生かしてどんな手を打つか「この一手」は着目されるところである。

「中谷勝記録広報委員長」 順天堂大学バレー部創生期FCとして活躍したテクニシャン。千葉工高監督として生徒の信望を集めている。県機関誌発行やら、記録の保存など一手に引き受けている。勝負強さは定評のあるところだが、いろいろなおとこで実証している。新婚ホヤホヤで世界は二人のために謳歌している。

「吉野行雄財務委員長」 現在日本女子バレー界に君臨する日立武蔵のエース尖倉邦枝選手、オールラウンドプレーヤー福中佐知子選手を高校時代執念とも思える愛着と情熱で鍛えあげた千葉明德高の監督。近年大型プレーヤーに恵まれずに県内一、三位に甘んじているがきつと遠からず名選手を育ててくれるだろう。

このところ全日本東西対抗戦、日本リーグ戦とビッグゲームが千葉で開催されているが、円滑な台所の切り回しは卓越した彼の経理手腕によるところが大きい。千葉大卒。

「野口盛雄審判委員長」 東京教大BCとして活躍した短身ながら旺盛な闘志の持ち主。昨年の役員改選で若さを買われ審判委員長に推され、さつき審判員の動員方策に苦慮している。「審判員は結局的には奉仕と犠牲の精神に回帰されるだろうが、犠牲という感覚や思考が残存している状態では、本質的なものの把握がたりない」などと理事長などにいわれ、審判員の基本的なあり方を躍起となって説明している。

猪突猛進型で最近スキーマのゲレンデスブルグで骨折。やや柔軟性が加わればとの評もある。千葉工業大学勤務。

「和田勉園用具施設委員長」 野村松三園財務委員長/吉野行雄園庶務委員長/金子佑園実業団連盟理事長/和田勉園一般・大学委員長/野口盛雄園高校委員長/井上英雄園中学委員長/武内泉

〔鈴木昌敏理事〕 船高から千葉大とF.Cとして名を馳せた俊敏プレーヤーで、県協会発足らしいのナインパーワン・テクニシャンであるとの評。最近健康を害してプレーができず残念がっている。千葉商高勤務で女子チームを担当しているが、もたもたしたプレーヤーに業を煮やしている。酒も煙草も口にしないマジメ人間の典型。

〔福地昌二理事〕 本県では数少ない戦前派の一人。高い識見とすぐれた理論をもち、信望を集めている。習志野高から県の青少年課に転じ、青少年対策の仕事に精を出している。高体連発足時の初代委員長として現在の基盤を作りあげた功績は大きい。東京高師卒。

〔三井晃理事〕 明大在学中名バツクと謳われた。卒業後、谷口清氏(早大OB)・御酒本達氏(早大OB)などと葛飾ガス(現京葉ガス)にバレー部を創設して県内実業団チームの旋風の眼を形成したが、諸般の事情でバレー部が数年で解散。現在個人で建設会社を経営。持前のフットで経営も順調らしい。多忙をきわめているようだが、停滞気味の県内実業団チームに活をいれてくれる役割を期待

〔山賀繁夫理事〕 船高初期黄金時代のメンバー。筋の通らないことは大嫌いだだが、決まったことは最後まで粘りぬくといった粘着力の強いところを見せる。東京ガス本社でチームのリーダー役をやっていたが、最近千葉支社に転じて、チームがないのを嘆いている。

27.3.4

3.35 ~ 船高練習試合の様子  
当時 京葉ガス選手

22.7 ~ 25.4  
船高部長(ハッシー)

28.3.4

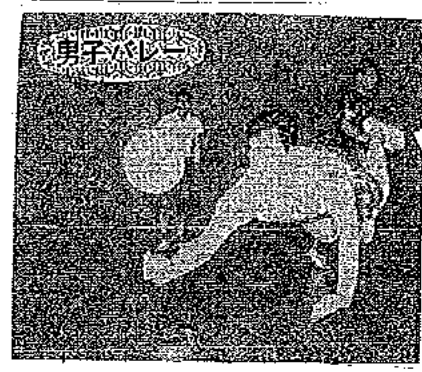
〔繪田育朗理事〕 順天堂大時代H.Cとしてチームの要となり、キャプテンをつとめた実績は仕事の中で随所に表われる。役員の中で唯一のチョンガ。青春時代を謳歌している。薬田台高勤務。

3.35 ~ 3.7 現  
順大練習試合

日ソ戦・全日本男子チーム

氏名	所属	最終出身校	年齢	身長	体重
池田 尚弘	八幡製鉄	福岡大学	28	186	78
猫田 勝敏	専売製鉄	崇徳高等学校	24	179	74
白神 守	日本鋼管	中央大学	24	177	71
小泉 勲	中央大学	中大付属高	22	182	74
木村 憲治	中央大学	黒目高	22	186	82
三森 泰明	中央大学	中大付属高	21	183	76
森田 淳悟	日本体育大学	日大鶴ヶ丘高	20	194	83
横田 忠義	中央大学	多度津工業高	20	194	83
大古 誠司	日本鋼管	東芝訓練所	20	191	85
佐藤 哲夫	富士フィルム	相馬高	18	197	80
嶋岡 健治	中大付属高	黒目第十一中	18	185	76

「フライング・レシーブで五割ボールが上がれば宿敵ソ連にも勝てる」と懸命に松平チームの面々は宙に飛び。写真は白神選手のフライング・レシーブ。



世界最強を血祭りに  
メキシコでは何としても勝ちたい。そのためには、世界最強といわれているソ連を血祭りに上げておく必要があるが、その絶好のチャンスである。我々は今年に入って守備に重点をおいた練習をしている。その結果、私は苦手だった足元へ落ちるボールがとれるようになった。今回は、それを実戦で試すと同時に、ソ連に日本の守備の恐さを教えてやりたい。

23.7

7/6日 NHK杯  
94年夏  
全日本男子  
(12/1)

男子 中央大学が優勝、2位日本鋼管  
上田恒久(19.3年) 中央大生 副将 背番号25 活躍  
中大 4連覇 6度目の優勝  
上田恒久 活躍す。

マ(9回) / オリンピック、メキシコ大会、銀メダル、バレエボール'69.1月号

われわれの銀は金に価値するもの



とは、私自身にとって、この上ない感激でした。

昨年12月からの研修館を始めとした一連の激しい練習も、現在振り返ってみるとなつかしく思い出されます。メキシコに出発のときには、激しい練習のおかげで自分なりに納得のいくプレーが身に付き、何ひとつとして不安な材料はなく逆にどんな相手にぶつかっても絶対勝てるという自信を持って出発しました。あとは、メキシコの高地にいかん早く順応するかであったといっているでしょう。その高地に対しても若いチームであったればこそ、一週間ほどで順応し試合での激しい動きに、どれだけ疲労が出るか、身体で感じ取らうと、意欲に燃えた練習を行ない試合に備えました。

3日ゲームして1日休みという日程だったのと、休みの翌日が楽な相手ということで、第1戦のポーランドから東ドイツ、チェコに至る3日間にポイントをおき、若さで突き進もうということになりました。さて第1戦——どこのチームにもない若さを持っているので、日本独自のバレエでミスをおさすにはせよ……という試合前の注意とおりにプレーしました。第1戦ということであるようなことな

く全員リタックスした試合を行ない第1戦を勝ち取ったのです。

1、2戦を勝ち取り第一関門を突破したかに思われたのですが、次の第3戦・宿敵チェコには破れてしまいました。日本が優位に立っていきながら破れたので相当の疲れを感じました。しかしまだ全試合の8分の1しか終わっていない。ポーランド、東ドイツに3対0で勝った財産を生かし、1戦1戦を大切に戦い、とにかく頑張ろうとみなな意見が一致しました。そして、メキシコ、ベルギーを破りソ連との第二関門に臨んだのです。

チェコとともにライバル同志の試合とあって会場は今までになく満員となり、日本が第1セットを先取するとチェコ戦と同様に観衆はソ連に応援を始めた。「またか」とは思ったもののそのときはすでに立場が逆転、ソ連の力に屈してしまっていたのです。チェコ、ソ連戦を振り返ってみると、日本の武器である若さが、1、2戦のようにより意味で出たのならまだしも、悪い意味での若さとなって出てしまい、あと2、8点というところで破れてしまったのです。この差を取り戻すにはこれからどしどし国際試合をしてキャリアを積みほかないと思います。

最終戦はブルガリアとの対戦。チェコがポーランドに破れたので、日本がブルガリアに勝てば、銀メダル獲得という試合。金メダルを……という気持ちで戦ってきた日本としては、どんなことをしてもブルガリアには勝ちたいという意気込みで試合に臨みました。そして見事ストレート勝ちし、銀メダルを獲得することができました。

表彰式で銀メダルを受け取ったとき、初めて銀メダルの重さが身体中にヒシヒシと伝わってきました。金メダルを取るというところでオリンピックに臨みましたが、結果は銀メダルに終わりましたが、しかし、私たちに与っては銀メダルも金メダルと同じ価値であると信じておられます。最後に全国のバレエボーラー、およびファンの方々の暖かいご声援に対し、心から感謝いたします。

中 大 3		151515		1148		0		松 下 電 器	
推 東 恩		5		4		5		推 大 阪	
中		大		中		大		中	
権	失	攻	サ	権	失	攻	サ	権	失
100	10	14	0	11	2	4	8	11	2
5	1	2	3	1	1	0	3	1	0
5	1	2	4	1	1	0	3	1	0
15	1	1	0	1	1	0	3	1	0
5	2	1	1	1	1	0	3	1	0
5	2	1	1	1	1	0	3	1	0
1	0	0	0	1	0	0	0	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	5	3	11	17	5	4	3	14	41

上田 14 2 (40.3%)

中 大 3		151515		1148		0		松 下 電 器	
推 東 恩		5		4		5		推 大 阪	
中		大		中		大		中	
権	失	攻	サ	権	失	攻	サ	権	失
100	10	14	0	11	2	4	8	11	2
5	1	2	3	1	1	0	3	1	0
5	1	2	4	1	1	0	3	1	0
15	1	1	0	1	1	0	3	1	0
5	2	1	1	1	1	0	3	1	0
5	2	1	1	1	1	0	3	1	0
1	0	0	0	1	0	0	0	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	5	3	11	17	5	4	3	14	41

男子 日本国管リーグ初完全優勝

NETテレ 三好原えつ子 日本リーグ初完全優勝

ライト打ちの名手・白神は、前衛に上がる。と必ず右に移動し、相手のブロックを利用してはワンタッチをねらい相手コート空間を巧みに突いていく。そして後衛にまわると軽快なフットワークでボールをびろびろ上げていく。一七五センチの小柄ながら立派にオリンピック選手としても通用した白神は、銅管にあって、潤滑油のようにチームプレーを滑らかにしていた。

白神守、月刊バレエボール '69.4月号

船橋市・市協会の動き

国内（社会一般）の動き

昭和43年（1968）

- 2. 夏見台団地入居開始
- 8. 第1回産業祭り（現市民祭り）
- 東中學校 5人組対中女子 優勝

- 3. 成田空港建設反対デモ激化
- 4. 霞ヶ関超高層ビル完成
- 9. 水俣病、公害と認定
- 10. 川端康成、ノーベル文学賞受賞
- 第19回メキシコ五輪サッカー銅メダル
- バレー男女とも銀メダル(県船出身 白神守出場)

news	TV. movie Song	Books. Life	Sports
東京府中市 3億円事件	TV. 夜のヒットスタジオ お昼のワイドショー	song. ツル-aitヨコハマ 星影のワルツ	
日大南校 東大南校	3時のヒロイン 人仁丁要所	恋の季節 水と石の物語	
内山ハ 北で42の各母で	CM ノ>ニ>ニ>ノ>ノ>ノ>	水と石の物語	
	MOVIE 景部の谷陽	Life 新刊11冊目 ボツカレ 80円 ハイライト 80円	

# 昭和44年度 特集 / 高校チームの特色と新陣容

## 考えるバレーが課題

### 千葉 / 船橋

① いまだ編成途上で、長所としてあげるほどのことはないが、しいてあげるなら、レシーブ力が向上したこと、鮎沢、保科に攻撃の幅が出てきたこと、長身の太和田が力をつけてきて、安定した攻撃体制をとれるようになったことなどである。

② (1) サイブ力が弱い。(2) 補助攻撃を強化して攻撃のムラをなくすこと(どうしても両エースにボールが集中してしまう)。(3) 身長に高低があり、ブロック力が不安定である。(4) 網子の波がくすれた時の立ち直りが遅い。またせり合った時に弱い。と欠点だらけ。精神面での強化も課題の一つ。縛じて、ボールに対する競みが浅く、無理なプレーで自滅することがある。もっと考えるバレーを身につける必要がある。また逆にイチかバチかというような、神経の太いプレーをできるようにしたい。

③ まず県内で勝って全国大会に出場したい。(佐藤 巻)

監督 / 佐藤 豊	マネ / 永田俊郎
① 鮎沢 洋	一七三 68 3 習志野二中
② 萩原 成典	一七二 63 2 習志野二中
③ 竹本 辰一	一六八 60 3 前原中
④ 太和田安彦	一八七 75 2 湊中
⑤ 山田 敏雄	一七一 62 3 宮本中
⑥ 保科 雅久	一七四 65 3 市川四中
⑦ 石野 雅実	一六八 60 3 御滝中
⑧ 日向 栄司	一六六 58 2 習志野二中
⑨ 水田 俊郎	一六八 60 3 榑森中
⑩ 河井 貞一	一七三 63 1 榑森中
⑪ 畔森鏡一郎	一七五 60 2 小中台中
⑫ 谷口 卓	一七二 60 1 小中台中

1969年度高校バレー界のホープを採り、1969.6月号  
男子全日高校男子強化合同練習会より。



船橋高校太和田選手のスライク



## 太和田安彦

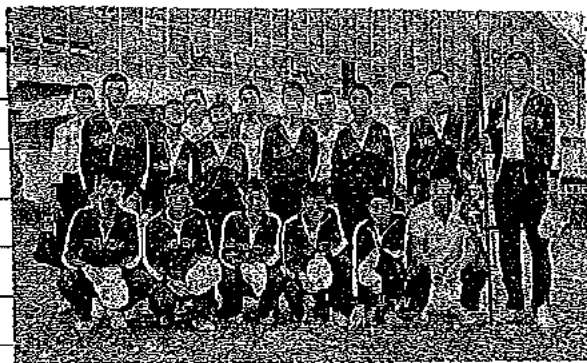
(船橋高校・2年・187cm)

### 大物サウスポー

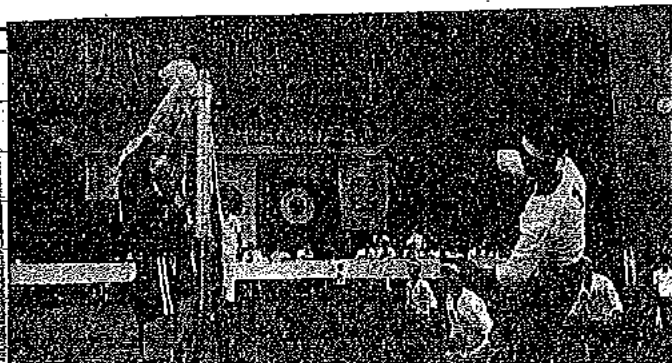
身長187、体重76、左利き、垂直跳75と身体的に非常に恵まれている。体重が少し足りないのは下半身に比べて上半身の発達が遅れているためであろう。グローブのような手も魅力である。小型チームの中で1人だけ大柄であるためか、動きのスピードが不足しているように思われるが、柔軟性もあり、レシーブ、トスもある程度こなしている。攻撃面ではだいたい安定し、時々打点の高い腰のよく乗ったスパイクが出るようになったが、まだ打球のポイントが定まらず、打点がさがりやすい。ジャンプに切れが足りないので速い攻撃に難がある。今後数多く打ち込んで常に自分の最高打点でミートできるようにする事と動きのスピード、プレー

の瞬間の体のしめを身につける事が、必要である。性格は非常に明るくまじめでスポーツマンタイプだが、欲をいえばもう一つガムシャラなところがほしい。恵まれた素質を生かし切っておらず、これからの選手である。(船橋高校 佐藤 巻)

44.5.17	県高校総体	深工部体育館明徳高	
2	兼岡栄子選	男子3回戦 兼岡	女子 兼岡 勝利
19		兼岡船橋, 安房, 習志野 市川高, 京葉工 銚子高 小則 口府高	
		19日	
		準々決勝	
		兼岡 2-1 安房, 習志野 2-1 市川, 銚子高 2-0 京葉工	
		口府高 2-1 小則	
		準決勝	
		兼岡 2-0 習志野, 口府高 2-0 銚子高	
		決勝	
		兼岡 1 (15-17) 2 口府高	
		(15-12)	
		(7-15)	
44.5.27	生徒会 関東大会出場 壮行会	男子バレー部	陸上, 卓球
	関東大会		
		勝利	
44.6.2	全日本高校選手権	兼岡体育館 5/19 関東予選上位4チームリーグ戦	
	兼岡表決定戦	男子 優勝 兼岡 3勝0敗	
		2位 口府高 2勝1敗	
		3位 習志野 1勝2敗	
		4位 銚子高 0勝3敗	
		春の高校総体では口府高が優勝の6月の決勝戦では兼岡優勝し、前橋の全日大会に出場する。	
7.19	生徒会全日大会出場 壮行会	男子バレー部	
44.8.2	全日大会	前橋スポーツセンター他	
2		林五(博) 松島(福) 青川(江) 兼岡(根) 兼岡(工) 兼岡(多)	グループ戦に2敗、決勝トーナメント戦に出場せず
5		2 2 2	
		1515 1515 1515 14	
		1112 1310 7 5 16	
		0 0 1	
		(船) 林五(船) 兼岡(千)	
		(兼) 兼岡(兼) 兼岡(兼)	



県立船橋高・男子  
全日本バレーボール高校男子選手権大会



■44年インターハイ 於、前橋 県船アタックシーン

44. 8. 1 月刊バレーボール 男子インターハイ 記して 感想

『希望選手がゴロゴロ』甘菜牧会社スカウト (記) 有り 抜草  
船橋の体格は左理の187cm。1年生とあって注意していたが、脚力の弱い感じがする。  
歩行方が速うので、サーブをミスなくうける。キープで体を作ることあるが、

44. 8. 24 団体一般男子 千葉県立高体育館  
県予選 船橋クラブ 2ー1 市川市役所  
関東大会 (千葉県)へ出場

44. 8. 30 第24回団体バレーボール 県体育館  
高校県予選

第24回団体バレーボール高校県予選	茨城	千葉	東京	愛知	大阪	和歌山	鳥取	徳島	高松	香川	岡山	広島	山口	福岡	熊本	鹿児島
	2-0	2-0	2-1	2-0	2-0	2-0	2-0	2-1	2-1	2-0	2-0	2-0	2-1	2-0	2-0	2-0
	木更津	東金	小見川	明台	船橋	佐倉	千葉	成城	安房	京葉	千葉	京葉	千葉	京葉	千葉	京葉

◇第24回団体バレーボール高校予選(30日 県体育館)

◇男子準々決勝

県船橋 2-1 日大工  
京葉工 2-1 郵子野  
西志野 2-1 成城  
県千船 2-1 安房

◇準決勝

県船橋 2-0 京葉工  
西志野 2-0 千葉

◇決勝

県船橋 2 (15) 10 (10)  
西志野

◇女子準々決勝

愛知 2-0 佐倉  
大阪 2-1 船橋  
和歌山 2-1 明台  
徳島 2-1 小見川

◇準決勝

千葉 2-0 東金  
西志野 2-0 木更津

◇決勝

千葉 15 (15) 12 (7)  
西志野

44. 9. 1 生徒会 北行会 男子バレー部 団体関東大会 行会 北行会

7/7  
北行会 団体大会 北行会



# 皇体秋季大会の展望

(5)

44.10.4 (E)

## 女子は茂原の優勝が濃厚

## バレーボール

皇体秋季大会が中止となったが、本日は皇体秋季大会を予定していた。中止となったのは、前日の大会が予定されていたが、中止となった。中止となったのは、前日の大会が予定されていたが、中止となった。

# 連勝狙う船橋市

バレーボール

船橋市は、皇体秋季大会で優勝を争っている。船橋市は、皇体秋季大会で優勝を争っている。船橋市は、皇体秋季大会で優勝を争っている。

船橋市は、皇体秋季大会で優勝を争っている。船橋市は、皇体秋季大会で優勝を争っている。船橋市は、皇体秋季大会で優勝を争っている。

船橋市は、皇体秋季大会で優勝を争っている。船橋市は、皇体秋季大会で優勝を争っている。船橋市は、皇体秋季大会で優勝を争っている。

船橋市	2-0	野田
船橋市	2-0	松戸
船橋市	2-0	市川
船橋市	2-0	船橋
船橋市	2-0	船橋
船橋市	2-0	船橋

船橋市	2-0	船橋
船橋市	2-0	船橋
船橋市	2-0	船橋
船橋市	2-0	船橋
船橋市	2-0	船橋
船橋市	2-0	船橋

船橋市	2-0	市川
船橋市	2-0	日大
船橋市	2-0	日大
船橋市	2-0	日大
船橋市	2-0	日大
船橋市	2-0	日大

船橋市	2-0	京東工
船橋市	2-0	京東工
船橋市	2-0	京東工
船橋市	2-0	京東工
船橋市	2-0	京東工
船橋市	2-0	京東工

44.12.15 皇体秋季大会 船橋市 皇体秋季大会 船橋市 皇体秋季大会 船橋市







44. 4. 15	五大陸選手権	単独チームとして日本代表として参加 白神守
2	南ウルフアイ	7ヶ国のリーグ戦 日本2勝4敗で5位
27		
44. 6.	日ソ対抗戦	白神守 全隊、日本鋼管単独チーム(主将として)、両方に参加。
		森司男(42.3年) 中央大学にて中央大3年生として参加。
	日ソ対抗レーボール	日ソ戦も絡めて
	1969. 7月号より	

ブロック力不足を痛感

(日本鋼管主将) 白神 守

ウルフアイで対戦した時のソ連は、クラブフェンコ、シビリヤコフ、ブガエンコフの3人が不調で、ソ連としては悪かったのではないかと。メキシコ・オリンピック当時のソ連より戦力としては劣っていた。が試合をやるごとにチームがまとまってきたという感じで、日本に来てからは両エースともかなり復調していたようだ。

このソ連に対し、日本鋼管は東京と札幌で2試合対戦したが、逆に東京での対戦は、遠征の疲れが出てちくはく、最低の出来であった。ウルフアイで、負けはしましたがフルセットに持ち込む健闘をした日本鋼管の試合ぶりを観戦しに来てくださった観衆の方々に、大変申しわけない試合内容になってしまった。

日本リーグでは、日本鋼管がブロックナンパワンのチームではあったが、国内の場合、私の上を抜かれるというケースは1、2本というところだ。これが対ソ連や共産圏のチームと対戦した場合は、30パーセントぐらいは抜かれてしまったという感じである。

ブロックで固めているのといかないのとはレシーブ面でも大いにちがってくる。ソ連のスパイクをブロックでシャットアウトできないとなれば、まず前後にゆさぶって効果的なサーブでポイントするか、あるいは相手を一撃攻撃にもち込ませて、それをブロックする。抜けてきたボールを手固くレシーブし、そしてチャンスがあったら速い攻撃に切り換えるといった、サーブと攻撃で前後左右にゆさぶっていくといった方法をとる以外に、日本の単独チームがぶつかっていき方法は、現状ではないのではないかと思う。

そういった面で、全日本チームのブロック力がソ連に通用してきたということは、すばらしいことだと思ふ。

44. 6. 26	第7回 NHK杯	東京体育館
30	全日本選手権大会	日本鋼管初優勝(白神守)、2位 中央大学(森司男)
44. 7. 17	全日本6人制	佐世保西体育館
20	東洋国男子選手権	富士フィルム 3位(上田恒久 40.7年) 18管初優勝は佐野昭彦 2位 八幡製鉄
44. 11. 20	84年度	中央大学 5連覇、森司男6度目の優勝 (中央大3年 森司男)
23	全日本選手権男子選手権	2位 日本鋼管(白神守)
44. 3. 15	第3回日本リーグ	男子 日本鋼管 優勝

★第3回日本リーグ個人賞一覧表★

(男子)

優勝監督賞	出町 豊(鋼管)	猫田 勝敏(専売)
最優秀選手賞	白神 守(鋼管)	白神 守(鋼管)
敢闘賞	中村 祐造(八幡)	スパイク賞 白神 守(鋼管)
ベスト6賞	大古 誠司(鋼管)	ブロック賞 中村 祐造(八幡)
"	木村 憲治(松下)	サーブ賞 古川 武司(松下)
"	三森 泰明(鋼管)	レシーブ賞 三森 泰明(鋼管)
"	中村 祐造(八幡)	

船橋市・市協会の動き

国内（社会一般）の動き

昭和44年（1969）

- 3. 地下鉄東西線西船～中野間開通
- 5. 中央卸売市場（青果部）営業開始
- 7. 市人口 30万突破
- 県船高男子インターハイへ
- 県民体育大会でバレーボール男子5回目の優勝

- 1. 東大紛争激化、入試中止
- 5. 東名高速道路全線開通
- 6. 原子力船「むつ」進水
- 7. アポロ11号で人類初の月面踏査
- 10. 金田正一（巨人）400勝投手となる

news	TV	movie	Song	Books	Life	Sports
	TV 8時55分 金魚集會			Movie 舟はつば		Life
	コト35号					マフスター 飛虎
	ヤンヤンバ 90分			Song 長崎日多節の雨の音		
	コレイカ-IV			白川マラソ		第51回全日本学生選手権
	運想ゲーム			風		北山崎一三沢高 校長
	アソク NO.1			ミヨちゃん		28回313名男子同好会
	CM オー、キレツ			夜明日のスキット		翌日北山崎 優勝
	はらば 新水戸			黒猫のタンゴ		
				雪が降る		



県民体育大会 各種目の要旨

(3)

男子 船橋ねらう連勝
女子は茂原が圧倒的

県民体育大会

バレーボール

県民体育大会バレーボール大会の結果を記す。男子は船橋ねらう連勝、女子は茂原が圧倒的...

市川工業、京薬工業、習志野、船橋ねらう、茂原、市川工業、京薬工業、習志野、船橋ねらう、茂原...

女子は茂原が圧倒的。市川工業、京薬工業、習志野、船橋ねらう、茂原...

男子は船橋ねらう連勝。市川工業、京薬工業、習志野、船橋ねらう、茂原...

45.9.10

県民体育大会
バレーボール
男子
女子

44.10.3

25回若年国体
秋季大会
千葉県

県民を佐藤豊彦平 (バレーボール教員男子主任) 1 = 平原1区。
高校男子は分府高が優勝

県代表は22名
記30
12V

46.1.24

高校選抜徳島大会 新戦

Table with 4 columns: 習志野, 市川工業, 京薬工業, 船橋ねらう. Rows show scores for various matches.

男子は京薬工
女子 習志野が制す
日報 46.1.25

男子は京薬工

女子 習志野が制す

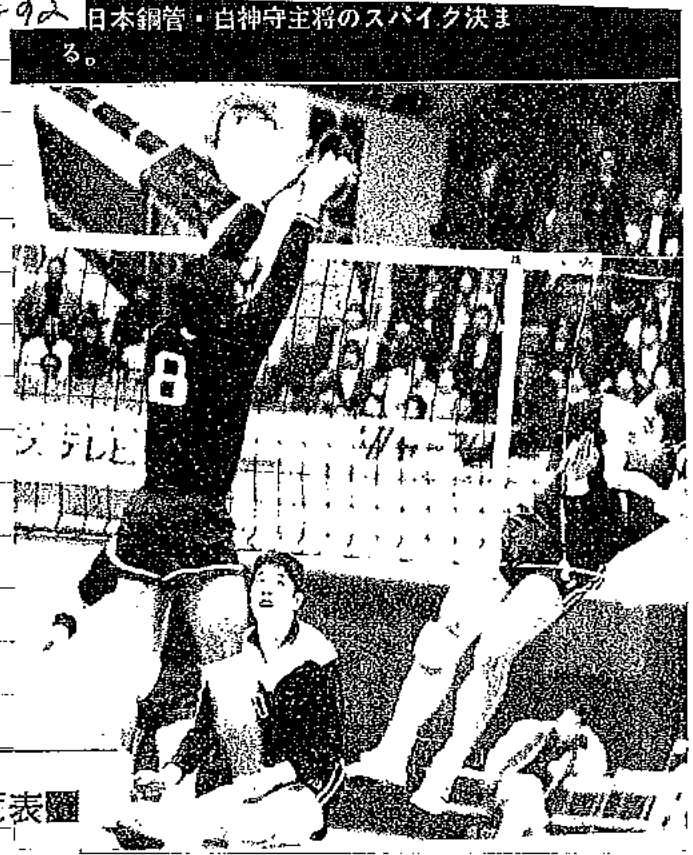
日報 46.1.25

高校バレーボール
選抜徳島大会県予選



OBの活躍

- 45. 2. 23 全日本6人制実業団男子選手権  
札幌中央スポーツセンターにて 朝日生命、新日鉄釜石を破り優勝。  
S 37. 34 石井義正 活躍する。
- 46. 12. 15 全日本総合男子選手権大会 日本鋼管が10年ぶり2度目の優勝。  
S 37. 34 白神守 主将として活躍する。



日本鋼管・白神守主将のスパイク決まる。

45年2月号 バレーボール部

一 圖第 1, 2, 3 回日本リーグ年次受賞者一覽表圖

	<1回男子>	<2回男子>	<3回男子>
優勝監督賞	池田 尚弘(八幡)	出町 豊(鋼管)	出町 豊(鋼管)
最優秀選手賞	池田 尚弘(八幡)	大古 誠司(鋼管)	白神 守(鋼管)
敢闘賞	大古 誠司(鋼管)	木村 憲治(松下)	中村祐造(八幡)
スパイク賞	池田 尚弘(八幡)	大古 誠司(鋼管)	白神 守(鋼管)
ブロック賞	中村 祐造(八幡)	田村 正克(専売)	中村祐造(八幡)
サーブ賞	白神 守(鋼管)	岡野 昌弘(富士)	古川武司(松下)
レシーブ賞	堂元 富夫(鋼管)	猫田 勝敏(専売)	三森泰明(鋼管)
ベスト6賞	池田 尚弘(八幡)	大古 誠司(鋼管)	大古誠司(鋼管)
◇	中村 祐造(八幡)	木村 憲治(松下)	木村憲治(松下)
◇	森山 輝久(松下)	小泉 勲(鋼管)	三森泰明(鋼管)
◇	猫田 勝敏(専売)	猫田 勝敏(専売)	中村祐造(八幡)
◇	大古 誠司(鋼管)	田村 正克(専売)	猫田勝敏(専売)
◇	古川 武司(松下)	森山 輝久(松下)	白神 守(鋼管)

No. 45-4

Date

船橋市・市協会の動き

国内（社会一般）の動き

昭和45年（1970）

10. 第11回国勢調査 人口325,426人  
世帯数 91,622

- 3. 日本万国博開催  
日航機「よど号」乗っ取り事件
- 8. 銀座・新宿・池袋・浅草で歩行者天国
- 11. 三島由紀夫、割腹自殺  
全国春高バレー、全国家庭婦人大会始まる

news	TV	movie	Song	Books	Life	Sports
	TV	時間では 和の繁盛記	みどりハッピー ドックイラ	song	知床流唄 美川コヨー 流石の川柳	
	CM	カーニバル 利向から出て来た人 エトワリスの7人		Life	サントリー ミネラルウォーター発売 東芝 60歳定年制 100000 伊豆の海	



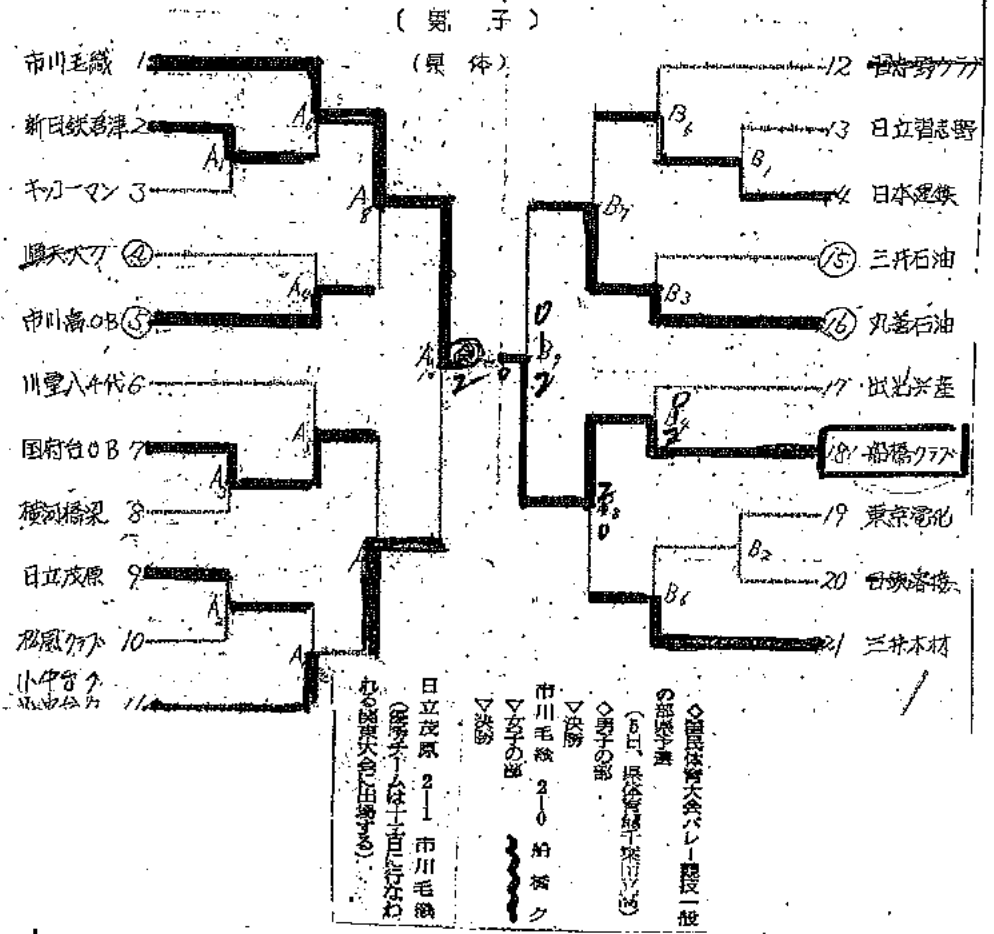


第26回 国民体育大会バレーボール競技一般の部(男女) 千葉県予選会

46. 9. 5

県体育館(男)  
千葉市立高(女)

46. 9. 5



46. 10. 3

県民大会

国民体育大会の展開

(2)

バレーボール

茂原の女子が有力  
千葉県予選会、5日、県体育館千葉市立高(女)で開かれた。男子は6人制、女子は8人制。男子は、市川毛織が有力。女子は、日立茂原が有力。日立茂原は、予選会を2-1で市川毛織を破り、準決勝に進出した。日立茂原は、予選会を2-1で市川毛織を破り、準決勝に進出した。日立茂原は、予選会を2-1で市川毛織を破り、準決勝に進出した。

連続優勝狙

体操男子

男子は、市川毛織が有力。市川毛織は、予選会を2-0で船橋77を破り、準決勝に進出した。市川毛織は、予選会を2-0で船橋77を破り、準決勝に進出した。市川毛織は、予選会を2-0で船橋77を破り、準決勝に進出した。

女子は、日立茂原が有力。日立茂原は、予選会を2-1で市川毛織を破り、準決勝に進出した。日立茂原は、予選会を2-1で市川毛織を破り、準決勝に進出した。日立茂原は、予選会を2-1で市川毛織を破り、準決勝に進出した。

◇男子	市川毛織	2	0
◇女子	日立茂原	2	1

46.10.16	第26回国体 村国可	バレーボール 教員男子 佐藤普 (東正和高等学校) 選手として参加。 高校男子は福元即高が出場
46.10.17	全陸上競技会 1回戦	千葉体育館 男子 137-4 参加 船橋クラブ 又 (15-12) 0 滝陵球技会 (15-11)
	準々	船橋クラブ 0 (2-15) 又 順天堂大学 (3-15)
		優勝 順天堂大学

46.7.10

1970

発行所 千葉県立船橋高等学校

のは何よりも心強いことであった。

校地校舎のことにしても学校的内容的な移り変りにしても、古いことは次第に忘れられて了うものである。野球場の周りも私のきた当時は近くの人たちの野菜づくりの場に占有されており、これを取りのぞくために色々と苦勞したほどであったが、もうそのことを知る人たちの思い出として残るだけでその面影もない。何事も出来上った結果だけが取上げられ注目されるものであるが、そうなるまでの過程も大変な大事なことである。創立五十周年、校舎落成の記念式を迎え、これまでの時代をふり返り、今日あるまでの多くの人々の厚意と協力を考えることはこれらに報ゆることの心ともなり、また新たな覚悟ともなり意義あることである。

在任六年間のこととして専ら学校整備のことを主にしたが思えばいろいろなことがあった。しかし今はただ安らかな懐かしい思い出だけが残り、これからも学校がさらに発展してゆくことを願う心を強くしている。  
(船橋市教育長)

### 沿革史側面

旧職員 稲田 正通

#### 一、玉造りの地

十年位昔校門の外に船橋市観光課で立てた立札に、この地は玉



たことから、大砲を造る工場を建てた所で俗に「玉造り」(砲弾製造の意)と言われた。その大砲の玉を了源寺境内で三発試射したそうである。本校の校地を花輪が丘ともいうが(旧校歌にもあるが)厳密に言うとう京成センター競馬場駅を以前花輪駅と言ったがあの辺が花輪である。また原始時代の玉造りと混同され易いが、それとは無関係である。

#### 一二、金子君の三冠王

二十九年三月卒業の笠島君が千五百メートルで日本一となり且つ早大入学後箱根駅伝に四回も出場して母校の名をあげてくれたが、私の教えた中の秀才、二十六年三月卒業の金子一雄君のことを書きたい。私は彼が卒業してから二、三年経って年賀状に君は三冠王だと書いた。それは

造りの地であるとしてあった。享保年間という徳川八代將軍吉宗の時である。その頃幕府が大砲を造らせたが、現在の本校の土地は、付近に人家がなく危険物を製造するに適してい

○ストリートで東大(理二)合格

○バレーボール部主将(千葉県優勝チーム)

○生徒会長(第二代会長で一月までつとめた)

の三つを兼ねたからである。こんな生徒は日本中にもめったにないと思う。現在は札幌在住、国策バルブ(株)につとめている。

彼が東大合格後学校へ来たから私は彼に色々きいて見た。彼は答えてくれた——国語と社会はその授業中に覚えてしまい、英語は必ず単語を字引きでひいて予習して行く。物理化学と数学は復習する。十月までは一日五時間、十一月からは六時間ずつ家で勉強した。初め調子のよい時は夜中一時、二時までやっていたが次の日に能率が上らないのでこれではいけないと途中から一日の勉強時間が平均するようにした。又生徒会のことば夜ふとんの中へ入ってから十五分眠れないからその時考えることにした。毎日暗くなるまでバレーボールの練習をして帰宅したが自分の身体には丁度よく、雨の日など練習のできない日は却って身体をもてあました……と。

彼が三年生のとき私は日本史を教えたが廊下側で前から四つ目の机にいて私をにらんでいた鋭い眼光が未だに私の脳裏にこびりついている。面白い話をすれば笑顔をするし、私と全く歩調を合わせて授業を受けていた。

彼は幼時お父さんを失い姉さんと二人、母親に育てられた。一年生の時満州から引きあげて来た、つまり、転校生であった。学校から歩いて十分位の所に住んでいた。身体はスマートで背が高いくいかにもバレーボール選手という感じがした。東大へ入り間も

なくレギュラーになったということである。

尚彼は二年生の時だったか、平均点九十六点どって時の校長神原先生から朝礼の際言葉で表彰されたことがあった。

### 一三、入試異風景

昭和三十七年三月の入学試験の時だったと思う。受験者が増加して来て便所の不足に困ったので職員会議で相談したが名案が出なかった。宮本中学へ借りに行けば遅刻が心配だし、男子は運動場の端の藪に自由にさせようかという意見も出た。結局二か所(野球場へ下りる門の内側と運動場の南の端)にわか作りの便所を作った。近所の人夫に依頼して竹棒を立て、藪を張って中に肥桶をおいた。しかし実際には殆んど使用しませんでした。

### 一四、運動場の拡張

昭和十九年県立移管の条件に船橋市は講堂を建設して密附するということだった。市はその頃建築費相当額数万円を県に出したが、戦時中ですべて建設工事ストップというのでお金は県から市へ戻された。

それが昭和二十九年頃講堂は建てたから相当額を船橋市からもらって校地を拡張しよう計画した。市でも承諾して数百万円を出すことになった。当時の校門の左側にある民家十数軒に立ちのき料を払って替地まで見つけて交渉は進んだ。PTAの役員が奔走してうまく行きそうだったが、二三人のゴネ得をしようという人のために成功しなかった。PTAの役員は急に方針を変え、南

## ✓ 船高での生活

昭和二十六年卒業 金子 一雄

昭和二十一年十月、中学二年に転入してから二十六年三月、高校卒業まで、私が在学した期間は、まさに、戦後の変革から復興安定へ、すべての社会が激しく変化していた期間であった。戦後、アメリカの支配がまず学校教育界にもたらしたものは、制度上では、六・三・三制の採用、男女共学の開始、自主的な生徒会活動、科目選択制、ホームルーム制、週五日制など、広範囲にわたったが、何よりもまず基本的に強調されたのは、「民主的」な運営ということであった。この「民主的」方針は、社会的に広く強調されすぎたため、当時は、教師側もそのころあいのがみこめず、混乱を呈したことも多かった。しかし、急激な変革に自信を失なった者、逆に右翼的言動に走る者のある中で、人間的にすぐれた先生は、われわれの眼にも明らかであった。いつの世にも、人としてあるべき姿に変わりはなく、そういった点で教えられることの多い先生に多く接したことは、私にとって幸せであった。

昭和二十五年、特定の教師グループに対する二年生の不満が爆発して、三年生も同調し、ストライキには到らなかったが、生徒大会が重ねられ、学校と生徒の話し合いがもたれたことがあった。この問題は、後日、目立たぬ形で解決されたが、あえて五十年誌に、これを記させて頂くのも、公式の記録には残されていないこの事件が、当時の在校生にとって大きな事件であったとともに、

今の時点で判断しても、この混乱の多かった時代における学校側のきわめて良識的な判断を示す好例であったと信じられるからである。

先に述べた制度上の改革は、週五日制以外、現在までに、消化定着されている。船高の場合、週五日制は、一年か二年でやめてしまったと記憶するが、生徒会の運営には、かなり意欲的な試みがなされていたし、大学なみにまでなつた科目の自由選択制は、少なくとも、私の在学中は継続され、好評であった。

この間、昭和二十一年、砂丘の中に、古びた二棟の校舎で、全生徒を集め得る部屋もなかった状態から、校庭の整備、校舎の増設、施設の充実を重ね、船高は、拡大を続けて行った。しかし、私達の卒業の時には、まだ講堂がなく、送別会は、宮本中の講堂を借りて行なわれたし、卒業式は、柔道場にも、音楽教室にも、ダンスの練習場にもなる大教室で行なわれた。

さて、この様な高校生活の中で、私にとって半ばを占めるのは、バレーボール部の生活である。原稿依頼に「クラブ活動について」とあったのは、真に適切であり、バレー部の歴史の一端を紹介させて頂きたいと思う。なお、バレー部は、OB、現役とも全国的に見れば低いレベルであるが、再々、全国大会に出場し、その都度、同窓会から、多額の援助を頂いていることに、この機会を借りて、厚く御礼申し上げます。

バレー部の結成は、二十二年の初め頃だったと思う。私はと言えば、何も道具の要らぬ、最も金のかからぬスポーツということに参加したに過ぎないが、他の人達はとうとうもりで集った

か、中に、四年生(高一)で、小学校時代に経験のある相川さんという人が中心であった。この人は、卒業後、水泳中事故死されたが、中学生とは思えない、練れた人格の人であった。部長は、体育の近藤先生で、先生は、バレーの経験はお持ちでなかったが、部を伸ばすため、いろいろと心を砕いて下さった方である。

二十二年、初開催の県下各大会では、相川氏の経験がものを言っていて、瀬川に優勝を続け、金沢市での国体にも参加した。この頃は米の入手が自由でなく、旅行中の食糧として、全校生徒が、一合ずつの米をもちよったのである。バレー部にとっては、この年の実績が自信となり、他校にとっては、それが一種のおそれとなり、以後、沈滞期はあるが、OB、現役とも、永く県下で優位を保つ礎となった。また、この年、当時佐原女高勤務の、教育大卒後間もない福地先生が、われわれのプレーを見て自らコーチを買って出て下さり、これが御縁で、先生は、後に、船高に二年間勤務、われわれの技術的な基盤を作って下さった。福地先生は、われわれがあげられる位のバレー好きで、後には、われわれも同様の気遣いになったのであるが、そういう点でも、巧まずして、われわれをひっぱって行くだけの力を、お持ちだった。

さて、この頃のバレー部というと、まず、誰もが想出すのは、コート作りと体育館の借り歩きであろう。コートは、柱にする材木を買って来て、滑車のとりつけ以外はすべて自分達でやったのであるが、その回数が多かった。初めは、グラウンドが狭く、砂丘がせまっていたので、農業の先生の指導で芋などを作っていたものの砂丘の片隅をならしてコートとしたものの、全体が傾斜したも

のとなってしまう。そのうえ、海岸でやる様なもので、砂に足はとられるし、夏は足の裏が熱くてじっとしてられない(当時は、通学はゲタであり校内ではハダシだった。運動靴の出廻ったのは二十四年から)という有様で、他校の選手が、船高に行くとなら、グラウンドの中央に移したが、雨が降るとまるで「湖」のようになつて幾日も使えず、運河(工事中止になった跡)の奥に移つてやはりたまり水に悩まされ、グラウンドの整地とともに校庭に戻ったが、職員室に近すぎで、ガラスを割っては怒られ、また、運河の手前の端に降りて、ここは随分長く使ったが、四年間、小移動を含めると、数え切れない位、コート作りをした。そのうえ、雨が降ると練習場探しである。天井の低い旧船小の雨天体操場——ここは、窓からボールがとび出すと基地に入ってしまったし——雨上りに水はけのよい海神中のコート——ここは、ボールをがけの下に落とすと一苦労だった。千葉工や宮本中の体育館も借り歩き、やむを得ない時は、こっそりと、普通教室にネットをはって、細かなプレーの練習という具合で、雨が降った時にまじり休むことを考へる者は、いなかった。

これは、勝つために一生懸命やったということではなく、好きな遊びを夢中でやっていたという、単純なものであった。練習内容も現在の様に、勝つことに集中した計画的、効率的な訓練というより、手探りで、無駄は多いし、粗雑なものであったと思われが、それだけに、楽しく、創意工夫が入っていた。他に娯楽もなかったが、受験地獄もなく、よい時代だったといえるかもしれ

ない。

初めて、炊事を自分達でやった合宿、合宿所になっていた宿直室に、酔って窓から入って来た先生を家まで送って行って、益々親近感を増したことが、練習を終って、大神宮の坂を、コロッセを食べながら歩いたこと、多勢で、一杯五円の氷水を、シロップをかけないでいいからと、三円に値切ったこと、大会を応援に来た先生が、皆にアイスキャンデーをふるまっておいて、金を払わずに行ってしまった、上級生が迷惑したことが、合宿の合間に、上級生が下級生の勉強を見てやったことなど、練習以外にも、バレー部からむ想い出は多い。

何が私たちをそれほどまでにとらえたのかは分らないが、在学中、土曜、日曜はもちろんのこと、夏休みも春休みも、ほとんど休みなくボールとつき合っていて、卒業後もOBのチームを作り、育てて来たメンバーが、先日、数年ぶりに、東京で集った。船高に新体育館が完成し、その開館祝いに、OBと現役の試合をしたと聞いて、なぜおれを呼ばないと怒る者もあったが、それはさておき、現役諸君の練習も、また一段とやり易くなったことと、祝杯をあげたのであった。

船高で得た友は多いが、バレー部生活のおかげで、学年をこえて、よき友人を持つことができたのは、真に、しあわせである。五十年誌の稿としては、私的な感慨に偏りすぎたかと思われるが、これをいとぐちに、当時を想い出して頂ける方もあればと、お許しを願うことにする。

(国策パルプ勤務)

## 新聞部発足の頃を想う

昭和二十七年卒業 関 口 進

先日、ある人の子弟の高校進学について相談をうけた時、「近いのだから船高にでも入れたら」と答えたところ、「とんでもない、船高には級で一、二番の成績でないとても進学の資格がありませんよ。」とのことで、今や県下の名門校となった我が母校に今更ながら目をみはりました。

その名門校の俊才がたの前に黙文を並べることに大変気おくれを感じますが、二十年前ののんびりした時代の高校生活を皆様に少しでも御想像頂ければ、と勇を鼓して筆をとりました。

今は跡かたもありませんが、校庭の西側に木造二階建四教室の強風が吹くとミシミシゆれる校舎がありました。(船高が私塾として産声をあげた頃の建築ときいておりましたので、当時でも建築後三十年位経っていたと思います。)

その階段の下の約三平方メートルくらいのコンクリート床に机一つ、それが船高新聞誕生の場所、即ち、はじめての千葉県下の学校新聞コンクールに最優秀校となった時、当時新聞部の顧問として懇切な御指導をされていたしゃった社会科の石井先生が、「穴倉の栄冠だ」と呼ばれた、栄光の部屋でした。

そのうす暗い部屋で当時一年生だった私達が新入の部員として、先輩の書いた原稿を消書したり、紙面の割付けの行数をかぞえたりしたのが、昭和二十四年、今から二十一年前です。



## バレーボール部

— 二十五年の歴史 —

## 一、草創期

あの忌まわしい第二次世界大戦も敗戦という形で終末をつけ、荒廢の中から国土再建の鐘音が遅く響いて来た。混乱した世相の中であって、戦時下の抑圧から青春のエネルギーはスポーツに向けて発散され、若人の熱と意気のほとばしりは、食糧も衣服も配給の飢餓状態の中に曙光を投げかけるものであった。

船橋高校の前身、旧制船橋中学においてもスポーツ復活の気運が高まり、昭和二十一年、校友会に各運動部を設けるべく各部設立委員が選出され、組織作りが試みられたが、未だ時にあらず、立ち消えの状態であった。翌二十二年度を迎えてようやく機熟し、小学校で選手だった五年相川幸夫を中心にバレーボール部創立の運びとなり、近藤正三部長の下、いよいよ部としての活動が開始された。当時は生活に必要な物資さえ不足しており、運動用具などは満足な物は有り得ず、固いドッチボールや布貼りのボールを使った事もあり、更生ゴムの破れ易い運動靴でさえ贅沢品で、全員が素足であった。芋畑を切り開いた砂地のコートは真夏にはまさに焦熱地獄の如く、裸足では火傷を負う程であった。

発足間もない七月二八日、第一回中等学校排球大会が開催され、船中は緒戦東金実業を破り、続く千葉師範、千葉商を連破、決勝でも佐倉中を七点ずつのストレートに降し、船中運動部初の

県制覇を遂げた幸先良のスクワットを飾った。続く国体予選においても決勝で再び佐倉中と対戦、これを撃破し、晴れの国体出場権を獲得した。十月、金沢に向け、試合前日は四時半起床、当日も五時に起床して調整に努め、一回戦高知県代表下岡農業と対戦した。一セットは二一対十八に押えたものの、二セットは十四点で落し、最終セットも十八対十四とリードしながら弘岡の強サーブを上げ切れず、十九対二一と惜敗した。しかし、チーム結成以来県内では不敗という成績を収め、船高の勝利の伝統を基礎づけた点で意義深い年であった。

翌昭和二十三年度、学制改革が施行され船橋高校が発足し、バレー部として引き継がれた。前年度不敗を誇った船高は、レギュラー五名の卒業と相川の二部転学による練習不能に痛手を負いながら、新制高校三年に残った三名で一致協力、チームの再建に乗り出した。当初、練習参加者わずか六、七名という危機もあったが、練習試合を多く持ち練習に目標を作る事によって、一月足らずで何とか乗り越える事ができた。六月、東京で開かれた第一回関東高校選手権大会に出場、一回戦足立高を破り二回戦まで進んだ。七月、第一回県高校選手権では山武農、木更津、佐倉、長生を一方的に降し、高校初の栄冠に輝いた。春秋連覇を目指して佐原へ遠征、また百本サーブ、砂場での跳び込みレシーブなどの猛練習が続いた。九月の国体予選では決勝で再び長生との対戦となったが、一セット、激しいラリーの応酬からジュースの末落し、二セット目、近藤、金子ら前衛陣の死力を尽した攻撃も十六点に止まり、長蛇を逸した。

翌二十四年は、佐原高女を優勝に導いた福地昌二先生を部長に迎え指導を仰ぐこととなったが、福地先生をもつてしてもチーム編成困難と言わざるを得ぬ程の凋落の年であった。三年二名、二年九名、一年七名と人数は揃ったものの試合経験者は二年の二名だけ、しかも主力金子一雄が病氣休部、また、福地部長の負傷により、初めて計画された夏季合宿が実施不能になるほど不運が重なり、部内も混乱しがちで、関東大会、県選手権ともに一回戦敗退、秋にはブロック予選で敗れるという惨めな結果であった。しかし、後半復帰した金子を加え、新メンバーの間に固い結束が生まれ、来期目指して黙々と練習を重ねられた。年度末には初の合宿が実施されるなど、活動も軌道に乗り、クラブとしての存在がいよいよ強固なものとして実感される様になって来た。

翌年、福地部長の突然の転任後も、新三年を中心に、平行トス時間差攻撃などの新技術が自らの手で開発されて行った。関東大会では一回戦横浜翠嵐高に敗れ、県選手権でも二回戦長生に敗れたが、九月、団体予選では準決勝まで進出、金子一雄、柴山迪雄、玉沢俊夫、宮原武夫らの活躍で、木更津にあと一步の所まで迫り、船高上昇のきざしが見られた。

在任僅か一年余の短い期間ではあったが、激しい情熱と闘志で部員を導き、バレーを愛し自ら追求する精神を強く植えつけ、船高バレー部発展の素地を築いて下さった福地部長の業績は実に多大なものである。

## 二、雌 伏 期

昭和二十六年、新たに田中宗男先生を部長に迎え、前年の不振

を挽回すべく、新しい理論に基づいた指導の下、以前にも増して激しい練習が続けられた。山賀繁夫、永盛昌敏、金子明ら前衛陣のタッチ攻撃と、サーブの強化は着々と成果をあらわし、五月の全日本予選では決勝進出を果し、安房一高を最後まで苦しめた。続く六月の関東大会では都立二商、西国の東京勢を連破、三回戦、埼玉の覇者春日部高にもフルセットに迫り、大いに気を吐いた。春の試合の反省をもとに、夏季合宿では速攻コンビを加え、必勝を期して団体予選に臨んだが、準決勝またも宿敵安房一高と対戦、第一セットを取りながら、二、三セットを連取され、春秋ともに安房に名を成さしめることになった。二度とも優勝チームに肉迫しながら無念の涙をのんだこのシーズンは、残った部員に勝つことの困難さと意識深さを残したのである。

翌二十七年度は、六人の選手を送り出し、攻守共に弱体化したと思われたが、好守石黒弘を加え、永盛—金子明の連携も確実なものとなり、全日本予選では宿敵安房に雪辱、四年振りの覇権を獲得することができた。しかし、関東大会では攻守に凡ミスが出て一回戦で敗退、久し振りの全国大会も一回戦、新潟三条高を降したものの、二回戦、東北の雄大館鳳鳴に破れ、上位進出の望みを絶たれた。春の快勝に油断したためか、夏季練習の参加者少なく、最も重要な守備練習が十分行なわれないままに団体予選を迎えた。安房、千葉一高などの急速な進歩に比し、船高は変り映えせず、準決勝千葉一高にストレートで敗れる結果となってしまった。

重要なポジション六名を送り出した翌年は、残る部員わずか六

名のみの最大の危機と思われた。春の合宿も実施できず、新入部員を直ちにレギュラーとせねばならないなど、基礎練習の不足が禍いし、春の予選では二回戦敗退と全く振わず、夏の大会に全力を注ぐこととなった。しかし、夏季練習では好調だった者が怪我、病気で次々に倒れ、苦しい戦いを強いられた。苦しい中で、出場不能の者の分を自分がという気持で全員がまとまり、尻上りに調子を上げて決勝まで進出したのは賞賛に値するものであった。特に前衛中、内藤新一の瘦身から繰り出すタッチは疲れを知らぬかの如く敵陣をかき乱し、加藤潔、丹羽修幸ら守備陣の奮闘は平生以上のものであった。

翌二十九年は、小川定雄、湯浅直治の両中衛が攻撃力を増し、長身海老沢捷生を加え、小笠原敦弘を中心とした守備陣も充実し、ある程度の自信を持ってスタートしたが、結果は春は二回戦、秋はブロック予選敗退とまったく振わず、第一回大会以来連続出場していた関東大会の出場権も奪われてしまった。

この時期は二十七年春に一度優勝しただけで最も苦しい時期であったが、この時の先輩が良く後輩の指導に当り、船高全盛の原動力となるのである。

### 三、躍進期

昭和三十五年度は小笠原、湯浅の二人を送り出した後、残る三年生八名と例年になく人的に恵まれた年であっただけに、前年の不本意をはね返すべく、全員一丸となって邁進した。関東大会では二回戦、名門藤沢高に完敗、大いに反省し尚一層謙虚な気持で練習を積んだ。全日本予選では、海老沢、小川定、峰谷三郎、佐

藤沢らの活躍により、決勝で市川高を破り、三年振りの全国大会（姫路）に出場した。本大会では二回戦、福岡伝習館高と対戦、船高は小川、海老沢を使い切れず、逆に伝習館前衛にストッパの上から打込まれ、二セット目十九点まで迫ったが力尽きた。帰郷後の国体予選では余勢をかって楽勝、昭和二十二年以来八年振り二度目の代表権を勝ち取った。十一月末、藤沢に向ったが、その間の練習不足、油断等が禍いし、守備陣の調子が出ず、一回戦鹿児島商高になすところなく敗れ去った。闘志のたかまりが感じられず、悔いの残る試合であった。

翌三十一年は、前衛右平川を残してレギュラー八名卒業と恵まれず、苦戦を覚悟した年であったが、二年生阿久津克衛、一年生小川寿三郎の入部により攻撃陣の充実、石橋雅夫、日下部哲夫、立石雄三ら守備陣の強化がなされ、技術的な遅れは、主将平川孝男を中心としたチームワークと猛烈な闘志で補い、チーム力充実著しいものがあった。関東大会では一回戦明大中野高に敗れたものの、続く全日本予選では成田、長生をストレートで降し、二年連続優勝を飾った。伊予西条での全日本高校選手権では、奈良商工に勝つも二回戦、桐生工に敗れ、またも上位進出の夢は破れた。九月の国体予選では二回戦東高高と対戦、思わぬ伏兵の攻撃に浮足立ち、守備の乱れから立ちなおることができず惨敗を喫した。

翌三十二年度は前衛に砂川、秋山、阿久津、中衛左に小川、後衛中に主将立石と攻守に有力な駒を揃え、大いに期待が持たれた。関東大会では一回戦土浦一高に敗れたものの、全日本予選で

は見事期待に於いて三年連続優勝に輝いた。しかし仙台での全日本大会では予選、美唄工にあと一步と迫りながら敗れ、敗者復活戦も京都紫野高に健闘空しく惜敗、決勝トーナメント進出を果し得なかった。秋の国体予選も一回戦千葉商にストレートで敗れ、この年も竜頭蛇尾の汚名を返上できなかった。

翌三十三年、三連覇のあとを受け、中衛左小川寿三郎、前衛右砂川浩一を主力に、横尾竜輔、平川迪利を守備の中心として、万全の体勢で全日本予選に臨んだ。前橋の関東大会では、二回戦、春日部をストレートで降し三回戦まで進んだが、小川が足の負傷のため使えなくなり、神奈川商工に敗れた。全日本二次予選では決勝、宿敵国府台と対決、左腕砂川に徹底的に打たせる作戦が成功し、圧勝、四連覇を達成した。山口でのインターハイでも予選岐阜北、決勝トーナメント一回戦岡崎工を連破、久し振りに二回戦に進出した。福岡直方高戦は激しい夕立のため、急拠試合場が移されたが、屋内の暗さに慣れない船高は、直方の強引なサーブを受け切れず、なすところなく敗れた。前年までの秋に弱いというシンクスを打ち破り、春秋連覇を成さんとして、再びレシーブを中心に猛練習を積んで国体予選に臨んだ。全国大会で自信をつけた砂川、春の分もと張切る小川を、バック陣が良く盛り立て、決勝で国府台高をストレートに降し、春秋連続征覇を飾り、三年振り三度目の国体出場を果たした。魚津での国体では、一回戦、中国の名門岡山商を倒し、二回戦でも岡谷南にセットを奪う健闘を示した。

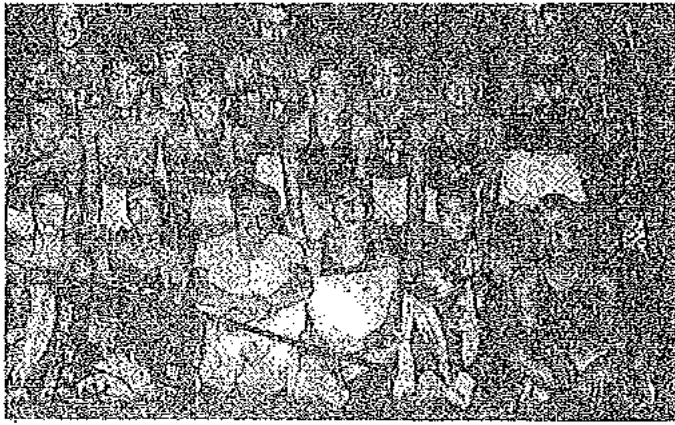
念願の春秋連覇、全国大会での活躍の裏には、現役の努力もさ

ることながら、田中部長の好指導と、歴代コーチをはじめ先輩達の努力と情熱があったことを忘れる事はできない。

#### 四、隆 盛 期

昭和三十四年、着任以来八年間、部員と苦楽を共にし、船高バレー部の躍進に大いに力を注がれた田中宗男部長を送り、新進気鋭の伊井正美先生を新部長に迎え、バレー部の歴史の新しいページが開かれた。四連覇して来た船高にとって、この年は一つの危機であった。三年生は主将花沢誠唯一人、二年生六人の小部隊なのである。しかも安房高強しの評判がしきりと聞えて来るのである。とにかく、新入部員を加えてチームを編成、伊井新部長、小笠原コーチの指導の下、猛練習が開始された。伊井部長の着任のプレゼントが、コート三十周の鬼跳びであったことは現在も語り伝えられている。何とか出場した関東大会は惨敗であった。しかし、同じく惨敗した安房の試合振りを見て、五連覇の可能性を見出した。七月五日、決勝は県営体育館で安房高と対戦、花沢主将のHRからの攻撃がよく決まり、第一セット二三対二一の大接戦の末、五連覇を成し遂げることができた。勝った船高も、負けた安房高も涙を流した一戦であった。この年のインターハイでは、予選日南高を二対〇のストレートで降し決勝トーナメントに進出したが、松商学園に一八対二一、二二対二三の熱戦の末惜しくも敗れ、上位進出を阻まれた。

八月末、高校総体兼国体予選では、雪辱の意気に燃える安房高に決勝で破れ、二年連続春秋連覇は成らなかつた。しかし、十一月、この年より開始された新人戦は、花沢一人の入れ替りて他校



〈連続優勝をするバレー部〉

を全く寄せつけず、第一回大会の優勝を飾ることができた。これ以後、三十七年新人戦で千葉工高に王座を奪われるまでの三シーズンは、県大会では全て優勝し、船高バレー部の黄金時代と言われ、天下に船高の名を知らしめた。

翌三十五年は、三十三年度チームに優るとも劣らぬメンバーが揃った。主将村松をFCに、長身伊谷はHL、速攻得意の神田をFLに、FRには両手利きの松丸、守備の要HCはテクニシャン金剛寺、パワーの加藤をBCにと主要ポジションを三年生で固め、伊井部長も密かに勝負を賭けた年だった。地元四街道で行われた関東大会では、神田の速攻冴えて堂々ベスト八に進出した。インターハイでは上位入賞を目指し、往路姫路で合宿、最後の強

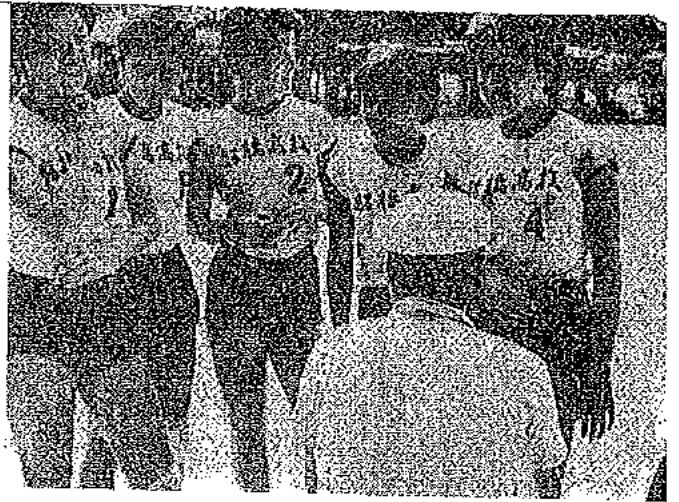
化をはかったが、猛暑による疲労と、尚悪いことに食中毒に会い最悪のコンディションであった。予選、郡山高に勝ったものの、決勝トーナメントでは、長袖シャツで平気で練習している沖繩那覇高校に実力を出し切れず敗退してしまった。国体予選も楽勝、再び上位進出を狙ったが、一回戦奈良商に勝ったものの、二回戦中大杉並高と対し一七対二一、二一対一九、一七対二一の大接戦の末敗れ、またも目標を果すことができなかった。この年伊谷は参加チーム中最長身(一八五〇)で目

を引き、東レ九瓣会に入りレギュラーとして活躍した。

翌三十六年、レギュラー六人を送り、前衛陣が一・二年となっでしまい、HR秋尾と、前年途中からバレーを始めたHL白神の両オープン攻撃が主体となった。関東大会では中大杉並高と対戦、一五対二一、一六対二二で敗れた。インターハイは、予選で朱雀高に勝ったが、決勝トーナメントでもまたも中大杉並高と顔を合せ、一六対二一、一八対二二で敗れ、前年国体、関東大会に続いて三連敗を喫した。なお中大杉並はこの年インターハイで全国優勝したチームである。秋の国体予選も楽勝したが、関東プロック予選で敗れ、国体連続出場は果せなかった。この大会で白神の驚異的な跳躍力と柔軟性が注目を集め、中央大学に進むきっかけとなった。その後本人の努力と好環境に恵れ、ユニバシアドメキシコオリンピックに代表選手として出場し、その堅実なプレーは日本に銀メダルをもたらす原動力となった。

翌年は田島新主将以下砂川、富田を主軸に左利き木島を配し、危げなく新人戦三連勝を飾った。春の大会には新人大平、上田を加え決勝市川学園を敗り、八連覇を成し遂げた。関東大会では三回戦まで進出したが、都立一商に惜敗し、ベスト八進出を阻まれた。

福井インターハイでは、二回戦東京育英商と対戦、善戦空しくストレートで敗退した。国体予選は初めて六人制で実施された。インターハイ後二週間の短期間であったが、必死の練習の甲斐あって優勝、三連勝を飾ることができた。岡山県津山での国体では二回戦、滋賀県膳所高に一セット取るのみで敗れ、ついに上位進



〈女子バレー部・昭40〉

出は果せなかった。

#### 五、停滞期

三十七年度新人戦は六人制と九人制が並行された。勝見新主将以下長身者が揃ったが、精神面に弱さを感じられ、決勝戦千葉工業高に王座を明け渡す結果となってしまった。県内での敗戦は二十二年の秋以来であった。新人戦での雪辱を期し、また、九連覇を目ざして太田一高で合宿を行ない、初の六人制インターハイ予選に備えたが、六月、決勝で強化著しい習志野高と対戦、第一セットを取るも、第二、三セットを激しい闘志に圧倒され、逆転負けを喫し、九連覇の夢を破られた。「夏には勝つ」船高バレー部の意地である。そして八月、高校総体では、見事習志野高を一五対三、一五対四で破り雪辱した。殊に三年生の闘志は立派であった。新チームは上田主将以下ファイター揃いであったが新人戦または習志野高に敗れ、三十九年度春、全日本、国体の出場を賭けた試合も習志野高に勝つことができなかった。

八月の高校総体は、上田、大平、杉川、本間、森等の健闘で雪辱、夏の大会は三十五年以来五連勝を記録した。

翌四十年は三年本間一人となり苦しいシーズンであった。森、齋藤ら二年生、大塚、成田ら一年生の活躍も空しく、関東大会出

場権をも奪われ、二位止まりであった。以後、運動部も以前の様な迫力が見られず、バレー部も万年四位の汚名に涙せねばならなかった。しかし、四十二年の関東大会では、岩佐、升谷、小松原、成田、富松ら短身ながら動きの速い選手の活躍で三回戦に進出、湘南高校とフルセット、ジュースの大接戦を演じ、注目を集めた。また四十四年度は、鮎沢、保科の速攻と、巨砲大和田を擁して堂々優勝を飾り、船高未だ健在を県下に知らしめた活躍は特筆されるものであろう。

#### 女子部

昭和二十四年、共学制実施にともない、女子生徒十二名を迎えて女子バレー部が発足した。二年後の二十六年県民大会で初めてベスト四に進出、二十七年も三位、二十八年には決勝進出を果たし、関東大会出場権を得るなど活躍が期待されたが、歴代コーチの熱心な指導にもかかわらず、三十年以後ほとんど三回戦止まりで成績は芳しくなかった。僅かに三十七年新人戦に九人制の部で優勝、三十八年関東大会に進出、近くは四十二年新人戦に明徳を破って、ベスト八に進出したのみであった。

#### 船橋クラブ

バレー部卒業生の集まりである船橋クラブは、第一回の卒業と同時に発足し、現役を指導する傍らチームを編成し、県内各種大会に参加、第一回県総合選手権優勝をはじめ、数々の優勝を記録している。全国大会にも数回出場しており、二十九年には北海道の国体に出場、また三十一年、三十三年と初期の六人制全国大会に出場、県への六人制導入に貢献したことも忘れることができない。

い。県バレー協会の組織運営にも参画し、選抜優勝大会開催にあたっては大いに功績を認められた。船橋市バレー協会も当クラブに依って発足し、近年まで一切の運営を行ない、市民バレー普及に尽した。何よりも現役への援助、指導には特に献身的で、現役の連続優勝は、田中、伊井部長の功績もさることながら、OB連の協力なくしては有り得なかつただろうと思われる。しかしながら最近ではOB間の連帯意識が薄れて来ており、活動もまた現役への指導援助も低調になりつつあることは、非常に残念である。

船高では、近年、吹き荒れる進学の嵐の中にあつて、勉学と運動を両立させることの困難さから、運動部員は減少の一途をたどりつつある。バレー部においても例外ではない。しかし、船橋高校の輝ける伝統を守り、次代に伝えんと、佐藤豊部長の下、黙々と活動が続けられているのである。いつの日にか再び船高バレー部の名が高々と謳われんことを願うものである。

(顧問・佐藤豊記)

## バスケットボール部

——活躍の跡をたどつて——

「昭和二十五年春、旧制中学最終回のE氏、それに第二回卒業生の四名を加えて計五名で、船橋高校バスケットボール部OB会として発足、同二十八年第五回生を加えて総員三十三名の大世界となつたのを機会に、当時顧問の青柳先生より橘球会と御命名頂き正式に発足、以来本年で満十年。著しい発展に感無量のものがあります。

本校のように歴史の浅いクラブで卒業生が、かかる会を有することは、他校にその比をみません。現在までの活動に不十分な点もありましたが、終始会員相互の親睦と後輩の指導育成に寄与することの目的に沿って歩んできた足跡は、おおいに誇るに足るべきものと思います。その中で一際光るものは、当会が、昭和三十六年度県下一般男子選手権並びに国民体育大会県予選に優勝したことと思う。現役時代、優勝とは縁のなかつた我々が、初の優勝を成し遂げたときの喜びは、筆紙に書き表わす術を知りません。優勝することが、こんなにも素晴らしいことなら、「現役時代にもっとも苦しんで成したかつた」とは千葉県代表として国体関東地区予選に出場した諸君の声であつた。

幸いこの良き年に会員永年の夢の一部を後輩が遂げてくれたことは、最大の贈物でした。館山の冷たい汐風のなかで、悲憤の涙にくれた多くの会員諸氏の喜びは、いかばかりかと思ひます。優勝の上に一つ余計な準備が、ついておりますが、それを取り除く努力は、後輩諸君が必ずや果してくれるものと確信しています。私達会員も後輩諸君の健闘を暖かく見守つてゆきましよう。」

これは県船バスケットボール部のOB会である橘球会の機関誌「橘球会報」三十八年四月号に創立十周年を記念して寄稿されたあるOBのもので、バスケット部の歩みは、橘球会の歩みであり、バスケット部の歴史は、橘球会の歴史でもあるのです。同クラブとOB会とは表裏一体のもので、バスケット部の歴史を語るにあたり、OB会報掲載の原稿を抜粋してゆきたいと思ひます。

●前号までのあらすじ

一九七〇年、松平康隆が全日本男子チームの監督になってから六年目である。ミュンヘン五輪の前しよう戦ともいえる第七回男子世界選手権大会（ブルガリア）が目前にせまっていた。

△「優勝」へのやることは、もうすべてやってきた。あとはいまの調子を本番でどう発揮出来るかどうかだ▽

△松平一家の面々は絶好調だったが、その中でたった一人不調だったのが主将の南将

感じた。

### 松平一家の卒業生

ニース横田忠義の卒業で、中大の力が落ちていくことはわかっていた。

しかし、こんなに無惨に敗れようとは、あまりにもあつ気なかつた。

△コンビネーションとねばり強さで全日本総合で五連覇もしたというのに……。中大も変わったなあ▽

白神守は観覧席の一隅でふっと寂しさを

「シマ（嶋岡健治）一人じゃあ、どうにもならないな」

「スケールがぐんと小さくなったよ。去年までロタ（横田）一人いただけでもチーム全体がデッカク見えたもんな」

「なんだかんだといったって強くて勝たなきゃいけないってことさ」

同じ中大のOBである小泉勲、浜田勝彦、三森泰明、今鷹悠治なども同じ思いにかられたのかもしれない。

とである。

日本は予選リーグを全勝で進み、決勝リーグに進出したのだが、開催国ブルガリアは第一戦に日本とぶつける組み合わせをつくっていた。しかも日本の二戦目はソ連である。

そのブルガリア戦はもはや試合ではなかった。大観衆が「狂気の野獣」のように騒々しい日本は、ここで奇跡ともいえる立ち直りをみせて、そのあとを全勝し、銅メダルを獲得して羽田に帰ってきた。

十一月十三日、大阪府立体育館——この日から四十五年度の全日本総合男子選手権大会が始まっていた。

一回戦で富士フイルムにストレート勝ちした白神など日本鋼管の面々は、つぎに母校中大が旭化成と対戦するというので、そのまま宿舎に引き上げずに体育館に残ったのだ。

中大の対戦相手は十月の世界選手権で銅メダルを取った全日本チームの主将、南将之を主将とする旭化成である。

中大が旭化成に負けないだろう▽

白神の心の中では、自分たちが築いてきたあの伝統と強さが、そう簡単にくずれるとはとても考えられなかつた。

紛争問題などで激動期にある大学——学生スポーツ界も、ここ四、年の間に実業団に押されっぱなしの競技が多い。そんな中で男子のバレーボール界は遠っていた。

四十年の全日本総合選手権から中大が連戦連勝で実業団チームを倒し、五連覇を続けていたのである。

その第一期黄金時代を築いたのが日本鋼管に進んだ木村晃、松下電器の森山輝久、住友金属の砂田薫、東洋工業の重元嘉彦などが上級生にいて、古川武司と白神が二年生のときである。その三十八年の天皇杯を獲得し、三十九年は松下電器に惜敗したが、その年の十月から国内連勝記録をつくり始めた。

四十年は白神を主将とする中大は古川、

小泉 志津男



松平一家「全日本男子チーム

愛と執念の記録





小泉、木村憲治、浜田、三森といったそり  
 そうたるメンバーで無敗。翌四十一年六月  
 の第五回NHK杯選抜優勝大会で一般選抜  
 チームに敗れるまで六十九連勝を記録した  
 のだ。

四十年度の全日本総合で優勝し、のちの  
 五連覇のきっかけをつくった白神は四十一年  
 春卒業して鋼管にはいった。

「お前らのチームは必ず鋼管が倒してや  
 るぞ。オレが倒さなきゃあ、鋼管に入社し  
 た意味がないものな」

そういって白神は東素団の雄、鋼管には  
 いったのだが、どの大会でも中大に勝てな  
 かった。そればかりか、連勝記録をストップ  
 された中大は、その翌日からまた勝ち始

めて、四十三年六月二十九日までまたび  
 六十九連勝を続けたのである。七十連勝を  
 阻んだのは、どんな因縁か、二年前のNH  
 K杯と同じ一般選抜チームだった。

小泉、浜田が鋼管に、木村が松下に去っ  
 たものの、好漢三森が主将として中大の  
 城をがっちり守って、その年の天皇杯で  
 四連覇し、その三森がまた鋼管に入社する  
 と、四十四年は横田主将が全日本のプリ  
 ンス・嶋岡とともに五連覇でその伝統を死  
 守した。

だが、その中大の城がくずれ始めた  
 のは四十五年からである。中大砲の横田  
 と、八木が卒業して戦力が低下したところ  
 へきて、日体大、法大、日大といったライ

バル校の実力があがり、この四校は並んで  
 しまったのだ。

関東大学リーグで中大はエース嶋岡を世  
 界選手権代表で欠き、樋下昭も故障だっ  
 た。法大が優勝し、同じ8勝2敗だった日  
 体大が二位、日大三位、そして十五連覇を  
 続けていた中大は一気に四位に転落してし  
 まった。

それでも世界選手権帰りの嶋岡がカムバ  
 ックした全日本大学選手権は中大の六連  
 覇の聲が高かった。

予想通り中大—日体大の決勝になった  
 が、その第一セット、日体大はタイムシ  
 ングのいいブロックで主導権を握り、一気に12  
 —0とリード、そのまま15—1、15—11、

15—12とストレートで中大を下だして初優  
 勝をとげたのである。

その全日本大学選手権から全日本総合選  
 手権まで、まだ十日しか経っていない。

白神はいま目の前で旭化成に惨敗した中  
 大の後輩選手たちを見た。

13—15、3—15、3—15と完敗だった。

△オレたちが築いた強い中大が負け  
 た▽

△古川が現役を引退して、あの当時の選  
 手はオレ一人になった。準決勝で中大とぶ  
 つかって、なんとか自分の手で中大を破り  
 たかったなあ▽

母校を想う気持ち、そして、自分が鋼管  
 にはいつから全日本総合選手権で、一度  
 も中大に勝てなかったもどかしさ——白神  
 は複雑な気持ちで、引き上げてくる母校の  
 選手たちを迎えていた。

「監督さん、やられましたね」

「完敗だ……」

白神をはじめ数々の名選手をつくり出し  
 た監督の橋本篤治は、ここ数年間見せたこ  
 とがなかった寂しい笑いを浮かべた。

「ウチとやりたかったですねえ」

「ほんとになあ、デメ（白神）のところ  
 に負けたんなら、あきらめもつくだろうが  
 相手は旭化成だ……」

「わかりますよ。あしたはウチが旭化成  
 とやりますから、中大のカタキをとりま  
 す」

「ま、がんばれよ」

飛ぶ鳥を落とす勢いで勝ち進んだ名門中  
 大——橋本のうしろ姿を見ながら白神は思  
 った。

△ことし負けたって……オレたちの築い  
 た中大の伝統はこんなことじゃあ消えない

さ。中大はまた強くなってオレたちを苦しめに来るさ。そんなことを思っているのは白神ばかりではなかった。また別の場所、木村、横田、八木といった松下電器の中大OBも同じことを考えていた。

優秀な選手をつくっては実業団に送り出し、その実業団と常にしごきをけずらなければならぬといった学生チームの宿命。これまで耐えに耐えてきたが、中大もいまここに勝負の世界のきびしさを全身に浴びていた。

まるで仇討ちにでものごむような日本鋼管の勢いだ。巧者浜田のセットアップで全日本の大砲、大古誠司や、大古より2センチ高い新鋭沼倉慶一が強打をさく裂させる。小泉、白神がクイック攻撃、それにも増して世界選手権で、世界一のブロッカーと折り紙をつけられた森田淳悟の活躍は目を見はるものがあつた。

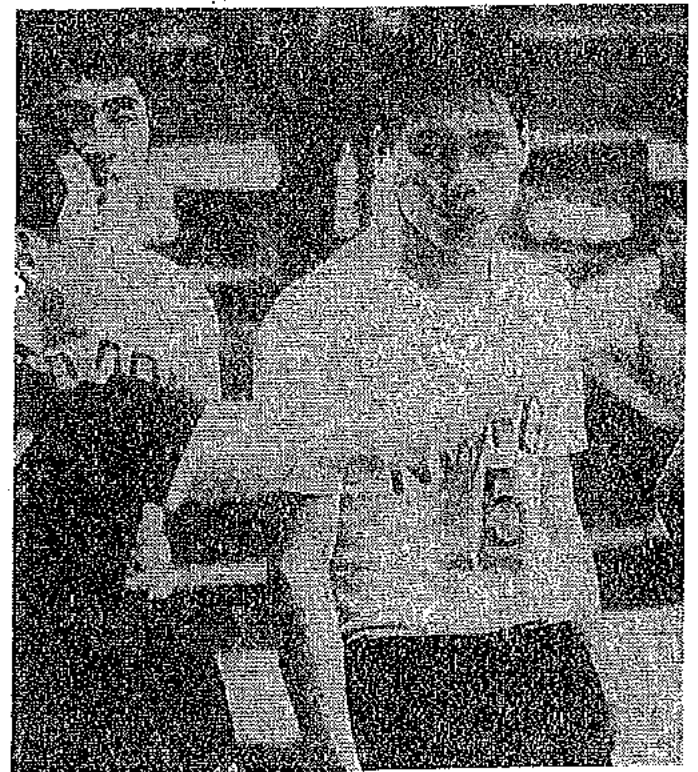
第一セット、9-9の同点から森田の強烈なドライブサーブがびしびしと決まる。さすがに上り調子の旭化成も守りに気をとられて攻撃まで手がまわらない。鋼管は一気に15-9とセットをものにした。

作戦変更して鋼管守備陣をくずしにかかった旭化成は第二セットでリードしたが、たちまちのうちに鋼管に逆転されてしまふ。

第二セットを15-7、第三セットは15-8と鋼管は快勝して決勝に進出した。



上/第3回日本リーグで最優秀選手賞を受ける白神選手(左)  
下/日本鋼管期待の若手選手、佐藤(右)沼倉(中)に指示を与える白神選手



宿敵の松下電器も法大を3-1で破った。ことしの鋼管-松下戦は都市対抗で三度対戦して2勝1敗で鋼管が勝ち越している。

三十五年に初めての優勝をして以来、十年ぶりの覇権を握ろうとする鋼管。一方の松下も三十九年に優勝して以来である。しかも、ことしは鋼管が森田を新加入させたのに対して松下は森田の最大のライバルである全日本のエース・アタッカー横田を入れている。

大会最終日の十一月十五日——この東西の両雄は激突した。

「いいか、このゲームに負けたら全員丸坊主にするぞ」

監督の山町は全員の前でいい渡した。前日の旭化成戦のあとでエース大古が筋肉炎にかかり、三森は相変わらずフルスイ

ングが出来ないでスタメンには無理だった。「ハンディはある。しかし、気力負けさえしなければ絶対に勝てるぞ」

ゲームはスタートから白熱した。5-3とリードした鋼管はそのあと松下の猛反撃にあつて一気に8点をとられて5-11とされた。だが、このあと森田、大古

沼倉といったジャンボ・トリオのブロックを意識した松下攻撃陣がスパイク・ミスをつき、とうとうジュースに持ち込んだのである。

ここで沼倉の強打と松下の野口のスパイク・ミスがあり鋼管は16-14と辛勝した。

第二セットは松下の誇る横田のアタックを森田、大古が連続ブロックして15-11で鋼管がものにした。

ここでしぼんでしまうような横田ではな

豪快なアタックとフェイントで鋼管をかく乱させて15-5で一セットをほんかいしたのだ。

そして、第四セットはまたもジュースにもつれ込む大激戦のすえ、森田、大古、沼倉の三巨人を持つ鋼管が押し切ったのだ。

「勝ったぞ！ 監督の胴上げだッ」

白神は両手を高々と上げチームメイトに叫んだ。

三月の日本リーグで二連覇したときは胴上げがなかった。出町はそのとき「十一月の天皇杯で優勝するまでは胴上げはやめよう」と選手たちにい渡してあつたのだ。かつては全日本の名セッターといわれた出町のからだだが軽々と二度、三度と宙にとぼされた。

鋼管にはいつて五年目、初めての優勝だなあ。V

白神はくしゃくしゃになった出町の顔を  
見ながらそう思った。  
「ああ、しんどかった」  
出町の口から出た最初のことはである。  
その一言の中に十年ぶりの天皇杯奪取の  
すべてがこめられていた。  
「一人一人の頭抜けた選手がチームにと  
け込んだ。気力を含めた総合力の勝利です  
ね」  
一語一語かみしめるように出町はとり巻  
く報道陣に勝因を話している。

散らばったとき、白神は全日本チームの監  
督であり、日本協会の強化本部長でもある  
松平康隆と出会った。  
「デム、おめでどう。これで名実ともに  
日本一になったな」  
「どうも……、やっと取れましたよ。若  
い連中がよくやってくれましたからね」  
「お前だってかなりハッスルしてたじゃ  
ないか」  
「いやあ、ミツ（三森）がヒジを痛めて  
スイングも出来ない状態だし、年寄りさま  
を引っぱり出されただけです」

かつては白神も、松平一家の一員だっ  
た。二十六歳といえば専売広島の猫田勝敏  
と同年だし、まだ時を越す年令でもない。  
現に四十四年度の第三回日本リーグで白  
神は最優秀選手に選ばれ、ベスト・スバイ  
カー賞にも輝いて鋼管二連覇の原動力にな  
ったばかりである。その直前の第二回ワ  
ールドカップまで全日本メンバーにはいつ  
いた白神はその大会を最後に、松平一家  
から離れたのだが、その後の日本リーグで  
最優秀選手に選ばれるとはなんとも皮肉で  
ある。

白神の活躍を見て、関係者の一部やファ  
ンから「なぜ、白神を全日本からはずすの  
か」と松平のところには相当問い合わせが  
あったものだ。  
「デムは全日本から落としたのではな  
く、卒業したんだ。過去三年間、1メートル  
76という小さな身長で、デムは全日本チ  
ームの一員としてほんとうによくやってく  
れた。しかし、ミュンヘン・オリンピック  
で金メダルを取るためには、大型に切り  
かえるしかない。その意味ではデムは全日  
本チームの卒業生なんだ」

松平は三回日本リーグが終わって、一九  
七〇年の世界選手権用の全日本メンバーを  
編成したとき、全員にそういったのだ。  
ワイルド・カップの全日本から白神と田  
村正克が抜けて、新たにベテラン中村祐造  
と新人大型の深尾吉英が加わったのであ  
る。

「デム、これからも鋼管の主将としてひ  
とあばれしてくれよ」

「ええ、当分の鋼管時代は続きますか  
ら安心してください」

「その調子なら大丈夫だな。ああ、それ  
から、こんどのアジア大会の全日本に沼倉  
を入れることにしたぞ」

「聞いています。よかったですよ、決ま  
って……」

白神は試合が終わったあとのベンチであ  
とをかたづけをしている沼倉の姿を見た。  
1メートル96、83キロという大型で、ま  
だ二十歳になったばかりの鋼管期待の新人  
だが、この沼倉が十二月のアジア大会代表  
に選ばれたことは、すでに出町や木村マネ  
ジャーから全日本総合が始まる前に聞いて  
いた。



身長175センチと小柄ながらライトからのスパイクのうまきは天下一品という白神選手のスパイク



白神選手を先頭に行進する日本領事の選手たち



ただ当の本人にはまだ正式に知らせていない。  
「ヌマも全日本チームのことは多少知っているだろうけど、デメからもいろいろアドバイスしてやってくれよ」  
「ええ、わかりました」

白神自身、最近ふっと考えるときがある。それは世界選手権で三位になって帰国した全日本チームのことだ。

「いまのままでミュンヘン・オリンピックで金メダルを取り、しかもそのあとともその実力を維持していけるだろうか」  
あるスポーツ紙の記者に雑談でいわれたこともあるのだ。

「たしかにいまの全日本は世界のベスト3にはいる実力はあるさ。でもミュンヘンでの金メダルは危ないぞ。なぜって？ 全日本のメンバーがほとんど固定して、ほかの選手のはいる余地がないために、全日本の連中がアグラをかいている感じがするよ。新鮮味ときびしさが感じない」

「それは全日本の選手が一段階大人になった証拠で、細かいことまでガミガミいわないですむようになったからじゃないですか」

「しかし、たとえればだ。いま猫田が一人でセッターをやっている。これは全日本の強い点でもあるけど、弱点でもあると思うんだ。猫田にしてもいつなかが起こるかも知れないんだぜ。猫田が他の選手と代わったときの全日本はどうなると思う？ だからアジア大会なんて、どうせ勝てるんだから若手をどんどん起用してもいいと思うがなあ」

たとえ勝てるアジア大会でも一戦一戦を試練の場として、一つの課題を与えてムダにしないのが松平のやり方でもある。だが、若手の起用一育成々という点ではチームのリーダー格となった白神も同意見であった。綱管が沼倉をレギュラーとして出場させているのも、新人は試合に出さなければ成長しないという首脳陣の考

えからでもある。

そんな矢先の沼倉の全日本入りへのニュースである。

「松平さん、ヌマをひとつよろしくお願います」

「ヌマがミュンヘンで使えるようになったらなあ。全日本も強くなるぞ」

白神が松平一家入りのきっかけをつかんだのは一九六五年（四十年）八月ブダ



ベストで行なわれたユニバーシアード大会の代表に選ばれたときである。中大の四年生で、その年の全日本総合選手権で二度目の優勝を成しとげ、五連覇へのスタートを切る直前でもあった。

松平を監督とする日本チームはユニバーシアードに出場したあと、ワルシャワでの第一回ワールド・カップに全日本チームが参加する予定になっていた。

白神はユニバーシアードの代表にはなっていたが、まだ全日本の一員には加わって

メキシコ・オリンピックで日本の作戦タイムを見守るベンチでの白神選手（右から4人目）

いなかった。

しかし、白神はこの遠征で非常に大きな収獲を得たのだ。

ブダベストへ向かうバリグ航空機の中で松平は隣りに座った女子チームのある選手に非常に親切にされた。

「へよく気がつくいい娘さんだなあ」  
松平もまんざら悪い気はしなかった。

この当時はまだ男子と女子の交流はあまりなく、気安く男女選手が口を聞くなんていうムードはなかったときである。

その親切な選手が兵庫県武庫川女子大の渡辺徳美だった。

松平はユニバーシアードが終わると、その足でワルンシャワのワールド・カップへまわったのだが、松平が帰国したある日、白神から意外な話を聞いた。

「実は渡辺徳美さんと結婚したいんですが……」  
「えッ、渡辺徳美？ あの飛行機の中でよく面倒を見てくれた子かい」  
「ええ、実はそうなんです」  
「お前は……いつの間に……。へえ、そ

うかい」

聞けば、遠征中に二人の間に恋が芽生え、結婚しようというところまで話は進んだのだそう。

「お前は意外とそっちの方に才能があったんだなあ、ハッハッハッ。それにしてもあの子はいい。いい奥さんになるぞ。それで、いつごろ結婚する予定なんだ？」  
「まだ学生ですからね。メキシコのオリンピックが終わったらと思っっているんですけどね」  
「うーん、しかし、口惜しいな、ダメにしてやられたって感じだよ」  
「えッヘッヘッ……すいません」

この二人が結婚したのはメキシコ・オリンピックの翌四十四年の春である。

白神が名実ともに全日本チームの一員に選ばれたのは一九六六年（四十一年）十二月の第五回アジア大会のときだ。

松平が白神を抜てきしたのは三つの理由があった。

中大時代からの同期生である名セッター古川とともにバレーボール選手としてはか



らだが小さかったが、白神は古川にライバル意識を持って、意地でも自分の武器を持ちたいという闘争心があふれていた。

その武器とは①三森と甲乙つけがたいフライング・レシーブを身につけ、②サーブがよく、そして③ライトからのスパイクのうまさは一品だったのだ。

それがまたアタック力のない古川に差をつけたともいえる。

メキシコ・オリンピックから第二回ワールド・カップと、白神は松平全日本の中で頼りになるピンチ要員だった。

沼倉の全日本入りは木村マネジャーから正式に本人に伝えられた。  
「ヌマ、よかったなあ」  
白神はこの大型新人が松平一家ぐでま

た別の持ち味を出すように期待した。

「はあ、がんばります」  
「松平さんのところではしぼられるから、覚悟しろよ」  
「はい……」

Iメートル96といえば富士フィルム佐藤哲夫につぐ長身である。  
白神はこのデッカイ後輩を見上げて思った。

「ヌマが一人前になるには時間がかかりそうだな。でも、このデカさ。オレにはなかった武器だ……」

その沼倉には全日本総合が終わって三日目の十八日からきびしい試練が待ち構えていた。

(つづく)

No. 46 ~ 22

Date

船橋市・市協会の動き

国内（社会一般）の動き

昭和46年（1971）

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>5. 第11代市長に渡辺三郎就任<br/>行田無線塔解体始まる</li> <li>7. 運動公園プール完成</li> <li>8. 金杉台団地入居開始</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>5. 横網大鵬引退</li> <li>6. ソ連、有人宇宙ステーション誕生に成功</li> <li>7. 環境庁発足</li> <li>8. 首都圏で「光化学スモッグ」発生</li> <li>11. 中国、国連に加盟</li> <li>中学校バレー 6人制へ</li> </ul> |
|---|---|

news	TV. movie Song	Books	Life	Sports
	TV スター誕生 新橋坂133604  CM カンパウナクッパ のんち行こうよ  MOVIE 大眼 倒産 日活022004へ	Song おぼろ 54044 非道な日子で ねらい坂下町 水目の恋	Life カッパヌートル茶屋	横網大鵬 引退

# 第25回県長体育大会の展望

## 飛躍的なレベル向上を期待

### バレーボール

(千葉県千葉市) 千葉県長体育大会は、昨年度初めて六人制に切り替えてゲームレベルを向上させたが、それを中心としたものはなかった。ことしこの分野では飛躍的なレベル向上が期待され、昨年度に勝越から白熱したゲーム展開になりそうと見られる。

千葉県長体育大会は、昨年度初めて六人制に切り替えてゲームレベルを向上させたが、それを中心としたものはなかった。ことしこの分野では飛躍的なレベル向上が期待され、昨年度に勝越から白熱したゲーム展開になりそうと見られる。

## 男子は市川毛織

千葉県長体育大会は、昨年度初めて六人制に切り替えてゲームレベルを向上させたが、それを中心としたものはなかった。ことしこの分野では飛躍的なレベル向上が期待され、昨年度に勝越から白熱したゲーム展開になりそうと見られる。

千葉県長体育大会は、昨年度初めて六人制に切り替えてゲームレベルを向上させたが、それを中心としたものはなかった。ことしこの分野では飛躍的なレベル向上が期待され、昨年度に勝越から白熱したゲーム展開になりそうと見られる。

千葉県長体育大会は、昨年度初めて六人制に切り替えてゲームレベルを向上させたが、それを中心としたものはなかった。ことしこの分野では飛躍的なレベル向上が期待され、昨年度に勝越から白熱したゲーム展開になりそうと見られる。

千葉県長体育大会は、昨年度初めて六人制に切り替えてゲームレベルを向上させたが、それを中心としたものはなかった。ことしこの分野では飛躍的なレベル向上が期待され、昨年度に勝越から白熱したゲーム展開になりそうと見られる。

## 県大会

千葉県長体育大会は、昨年度初めて六人制に切り替えてゲームレベルを向上させたが、それを中心としたものはなかった。ことしこの分野では飛躍的なレベル向上が期待され、昨年度に勝越から白熱したゲーム展開になりそうと見られる。

日報 47. 10. 8

バレーボール  
男子決勝  
千葉市 2-0 茨城県市  
市川市 2-0 市原市  
女子決勝  
千葉市 2-0 茨城県市  
市川市 2-0 市原市

日報 47. 10. 9

バレーボール  
男子決勝  
千葉市 2-0 茨城県市  
市川市 2-0 市原市  
女子決勝  
千葉市 2-0 茨城県市  
市川市 2-0 市原市

日報 47. 10. 14

バレーボール  
男子決勝  
千葉市 2-0 茨城県市  
市川市 2-0 市原市  
女子決勝  
千葉市 2-0 茨城県市  
市川市 2-0 市原市

日報 47. 10. 16

バレーボール  
男子決勝  
千葉市 2-0 茨城県市  
市川市 2-0 市原市  
女子決勝  
千葉市 2-0 茨城県市  
市川市 2-0 市原市

## 順天大、明德高は全国大会へ

千葉県長体育大会は、昨年度初めて六人制に切り替えてゲームレベルを向上させたが、それを中心としたものはなかった。ことしこの分野では飛躍的なレベル向上が期待され、昨年度に勝越から白熱したゲーム展開になりそうと見られる。

OBの活躍

S47年度 全日本6人制柔道団体選手権

市川手塚 3位 森利男 (42.3歳) 優勝は活躍あり

船橋市・市協会の動き

国内（社会一般）の動き

昭和47年（1972）

- 1. 天然ガス、汲み上げ全面禁止
- 6. 郷土資料館開館  
中央卸売市場（鮮魚部門）営業開始
- 7. 総武線快速電車 東京～津田沼間開通  
船橋市民体育館開館

- 2. 冬季五輪札幌大会70mジャンプメダル独占  
連合赤軍あさま山荘事件
- 3. 新幹線岡山まで開通
- 5. 沖縄祖国復帰 沖縄県誕生
- 10. 中国からパンダ2頭贈られる  
第20回五輪ミュンヘン大会（テロ事件起こる）  
バレー男子金、女子銀メダル（松平、小島）

news	TV	movie	Song	Book	Life	Sports
	TV	木枯し紋次郎			四年の秋	life 米 自由価格E
		太陽にほえろ			上田彦の女	郵便
						はがき10円
	CM	青い水かき男 (2011)		Book	情熱の人	割当 20円
		酒は太閤 心裏身			坂の上の雲	
	song	唄 采		WORDS	取組むら	
		花指しお又			三角大福	
		瀬戸の花嫁			日本列島 吹雪海	
		半生衛の懐茶屋				



48. 6. 24 習志野男女が圧勝

四十八年度全関東高等学校体育大会  
全関東大会は二十日、千葉市大  
宮、県立高野の体育館で行われ、バ  
レーボール、柔道、バスケットボ  
ールなど六種目が行われた。

バレーボール  
（県立高野体育館）  
【男子】▽県立高野

習志野 2-0 山武  
鎌子商 2-0 茗荷  
千工商 2-0 県千葉  
八千代 2-0 柏  
▽県立高野  
習志野 2-0 鎌子商  
千工商 2-0 八千代

【女子】▽県立高野

習志野 2-0 下栗  
安房南 2-0 明  
館山 2-0 松尾  
成原 2-0 足利  
▽県立高野  
習志野 2-0 安房南  
成原 2-0 館山  
▽県立高野

習志野 1515 (7) 12 (0) 全勝

習志野 1515 (7) 7 (0) 全勝

全関東大会  
県選考会

48. 6. 23

48. 11.

名信作成

48年〜48.3.31 102名の中学生に寄付 160,600円

内大口寄附者 笨山(26) 5,000円 貴島(27) 10,000円 日原(28) 5,000円  
中野(28) 5,000円 北條(29) 3,000円 丹羽(29) 3,000円  
金子(31) 5,000円 安川(32) 3,000円 松本(36) 5,000円  
田島(38) 5,000円 鈴木(39) 5,000円 青島(42) 5,000円 折田(43) 10,000円

費用 { 名信印刷費 120,000  
御送金 10,445  
文具代 2,800

残金

27,355

残金に717円 15,000円 子供の援助 残り 12,355円を 257" 運営費とす

48. 6. 24  
習志野男女が圧勝

四十八年度園遊会体育大会  
会場は習志野の体育館で行なわれ、  
バスケットボールを六番目が行なわれた。

バレーホール

(県公園体育館)

習志野 2-0 山武

習志野 2-0 君津商

習志野 2-0 千葉

習志野 2-0 柏

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 山武

習志野 2-0 君津商

習志野 2-0 千葉

習志野 2-0 柏

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

48. 6. 23

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

習志野 2-0 八千代

48. 11.

習志野 2-0 八千代

24年〜48.3.27 102名の習志野女子寄付

160,600円

内大口寄付者 栄山(26) 5,000円 長島(27) 10,000円 山武(28) 3,000円

千葉(29) 5,000円 君津(30) 3,000円 柏(31) 3,000円

八千代(32) 5,000円 八千代(33) 3,000円 八千代(34) 5,000円

八千代(35) 5,000円 八千代(36) 5,000円 八千代(37) 5,000円 八千代(38) 10,000円

費用

印刷費

120,000

郵送料

10,000

文具代

2,800

残金

27,355

残金127,717円 現物の寄付 現金12,355円を「運営費」とする

OBA 活躍

千葉若潮団体 バレーボール一般男子 市川市戦  
 1回戦 福井県代表 福井県庁と一対的に戦った  
 実業団リーグの権 三ヶ月前に決まり  
 森武男 (42/3中) 市川市戦 主として活躍

船橋市・市協会の動き

国内 (社会一般) の動き

昭和48年 (1973)

- 10. 衛生センター (現中央保健センター) 開設 県下初  
 若潮団体開催 (船橋実施種目 体操・重量  
 挙げ・馬術)
- 11. 広報ふなばし 新聞の折り込みで配付開始
- 12. 夜間急病診療所開設

- 2. 円、変動相場制へ
- 8. 金大中事件
- 10. 第4次中東戦争  
 オイルショック トイレットペーパー等の  
 買い占め騒動
- 11. 巨人軍、日本シリーズV9達成

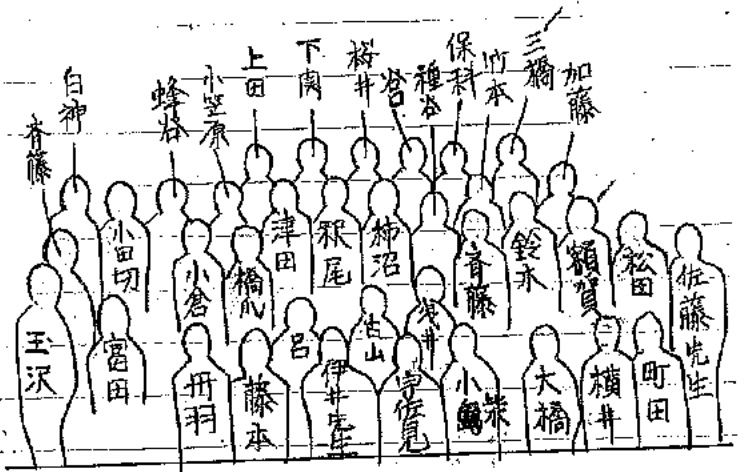
news	TV	movie	Song	Book	Life	Sports
	TV	子連れ狼		Book	日本攻没	
		刑事コロンボ			華麗な一族	
		どてら男				
	MOVIE	仁義なき戦い				
	SONG	神田川				
		心もろ				
		母に捧げるバラード				

Date

49. 6. 11	高校総体 単 肉中大会了選	財好支 1~2回物に取違ひ? 祝電各レ	<p>千原日報</p> <p>長 千 佐 千 日 安 習 明 茂 兵 業 佐 業 本 河 志 原 津 共 工 食 食 水 野 野 津 津 津 津 津 津 津 津 川 川 川 川 川 川 川 川</p>
			<p>1. 10日、前橋市、女子陸上 15. 16日、前橋市、女子陸上 大会開催</p>

49. 6. 25	全国総体 果了選	千原日報 211 49. 6. 26.	<p>すべてに勝 つた習志野</p> <p>習志野 2 (1515) 0位 金</p> <p>習志野 2 (1515) 0位 天</p> <p>習志野 2 (1515) 0位 津</p> <p>習志野 2 (1515) 0位 安房水</p>
			<p>安定した力で 大勝 習志野</p> <p>習志野 2 (1515) 0位 茂原</p> <p>習志野 2 (1515) 0位 千原市立</p> <p>習志野 2 (1515) 0位 千原市立</p> <p>習志野 2 (1515) 0位 千原市立</p>

49. 7. 14	???" O B 会	茶話会 高校体育館 出席者	<p>岸佐良(28) 永置(28) 吉岡(28) 加藤(29) 川村(29) 呂(29) 橋爪(29) 茂井(29) 小笠原(30) 庄求(30) 峰谷(31) 古山(31) 佐藤(31) 小柴(31) 小倉(31) 相沢(32) 所用(32) 松田(32) 横井(32) 大橋(32) 小田(32) 白神(37) 坂尾(37) 藤本(37) 用倉(37) 富田(37) 津田(37) 斎藤(37) 上田(40) 周向(40) 櫻井(41) 柿沼(42) 下田(42) 岩佐(43) 大塚(43) 三橋(44) 笠原(44) 魚沼(45) 竹本(45) 保科(45) 山田(45) 石野(45) 萩原(46) 榎谷(46) 河井(47) 谷口(47) 朝賀(49) 伊藤生 佐藤生。</p>
			<p>茶話会会費 32,000 " 食料費 21,150 " 通信印刷費 5,500 写真代 1,970 押送費 2,000</p>



(敬称略)

49. 8. 25 第29回国体一般  
采団

市川	1515	1210	0	新百兵
毛川	1515	19	0	多
新百兵	1515	124	0	多

市川毛織、関東大会へ  
 〇新潟県体バレーボール選手  
 選手会(25日・県体)選手  
 体寄題  
 【一橋子】△区決勝

50. 1

の頃より新入戦はプロツ予選より 各プロツ2校か采大会出場  
 可子採採名アリ。

